

540-95



1200801000581

95

× 複写

帝國圖書館報

第一三五號
第一二號

帝國圖書館

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

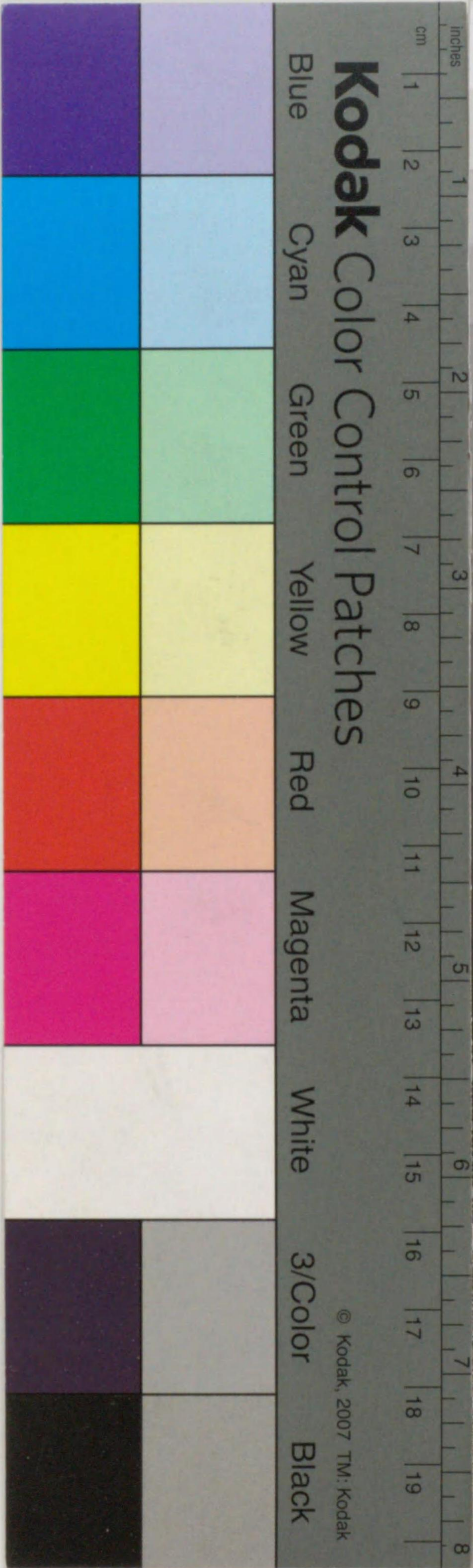


© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



和漢書目録目次

Table of contents listing 8 categories: 第一門 神書、宗教, 第二門 哲學、教育, 第三門 文學、語學, 第四門 歴史、傳記、地誌, 第五門 國家學、法律、經濟、財政、社會、統計, 第六門 數學、理學、醫學, 第七門 工學、兵事、美術、音樂、諸藝、産業, 第八門 叢書、隨筆、雜書、新聞紙、少國民圖書.



昭和十七年一月 帝國圖書館和漢圖書分類目録

出版地東京、裝釘洋裝及び冊數一冊ナルトキハ之ヲ略ス爾ハ特別書ナルコトヲ示ス

第一門

神書、宗教

Main table of contents for the 'Shinsho, Shuho' section, listing titles, authors, publishers, and page numbers. Includes entries like '神書、宗教' and '神樂篇'.

第一門 神書、宗教

宗教報國 大原性實 永田文昌堂 昭一六 二二〇頁 四六一、一、五〇
十字架の神學叢書 松谷義範編 長崎書店 昭一七 四〇頁 菊、四〇
第三一 聖書の靈感に就いて 橋本 鑑
主の祈講解 中村獅雄 教文館 昭一七 一五〇頁 四六、七〇
神祇史大系 宮地直一 明治書院 昭一六 三〇七頁 菊 三、〇〇
神宮職員録 昭和一六年五月一日現在 神宮司廳編 宇治山田 同慶 昭一六 一一一頁 特小
信仰と恩寵 淺野猶三郎 日英堂 昭一六 三五四頁 四六一、八〇
信仰と生活 梅原眞隆 河出書房 昭一七 二〇九頁 四六一、一、五〇
神代紀の意義と現代生活 小林健三 至文堂 昭一六 九九頁 四六
青年と宗教 吉村貫練 三省堂 昭一七 二〇二頁 四六一、〇〇
生命の意義 増谷文雄 同文館 昭一七 一一一頁 四六一、五〇
禪の生活 中根環堂 宮越太陽堂書房 昭一七 二八七頁 四六一、一、六〇
ただ念佛して 松原致遠 京都 丁子屋書店 昭一六 三七四頁 四六一、二、三〇
傳道の根本問題 禿諦住 京都 一生堂書店 昭一七 一七頁 四六一、八〇
天方至聖實録 劉介廉著 田中逸平譯 大日本回教協會出版部 昭一六 四二七頁 菊 五、〇〇
日蓮聖人遺文全集講義 大林閣發行 昭一六 三〇二頁 菊
第二卷下 如來滅後五百歲觀心本尊鈔・觀心本尊鈔副狀 清水龍山
日華佛教研究會年報 日本佛教研究會編 京都 同會 昭一七 二二二頁 菊 二、〇〇
第五年 山嶽と支那佛教特輯號

二

日本日曜學校史 日本日曜學校協會編 大阪 日曜世界社 昭一六 二四一頁 四六一、一、五〇
日本婦人の信仰 村雲日淨 慈念會 昭一六 一七七頁 四六一、一、二〇
日本婦道の教育 平田華藏 刀江書院 昭一七 二〇四頁 四六一、一、二〇
忍流四度口決 眞言宗傳燈會編 京都 同會 昭一七 騰寫版 三册 和中
十八道口決(潤惠)、兩界口決、四度口決、胎藏界念誦次第
般若心經講話 訂 大洞良雲 大法論閣 昭一七 二五七頁 四六一、一、〇〇
般若心經物語 樺葉良男 同文館出版部 昭一六 一八四頁 四六一、一、二〇
佛教知識講座 京都 大谷出版協會發行 昭一七 二二一頁 特小、六〇
第四 印度佛教の話 龍山章眞
佛教哲學入門 吉田龍英 青梧堂 昭一七 一九八頁 四六一、二、〇〇
不滅の希望 豐田大誓 京都 興教書院 昭一七 三五四頁 四六一、一、七〇
同
法苑叢書 淨土教報社發行 昭一七 二〇三頁 四六一、一、七〇
第三 淨土教の藝術 小鹿龍彦
法華鑽仰者外傳 山上、泉(智海) 日蓮宗宗務院 昭一六 四四〇頁 四六一、四、五〇
本願寺寫眞帖 本願寺編 京都 同寺 昭一七 圖版二九枚 和 橫大
みそぎの話 佐藤武 有精堂出版部 昭一七 二六四頁 四六一、一、八〇
ヨハネのつたへし福音書 左近義彌譯 第一書房 昭一七 二三八頁 四六一、一、八〇
和の世界觀 金子大榮 廣演 金子大榮師著作刊行會 昭一六 二二二頁 四六一、一、九三

第二門

哲學

開齋學統の國體思想 後藤三郎 金港堂書籍株式會社 昭一六 五五三頁 菊 五、五〇
同
生みの哲學 (日本的世界觀の論理) 利根川東洋 理想社 昭一七 二八九頁 菊 二、八〇
同
己を知る 島影盟 教材社 昭一七 二五二頁 四六一、一、五〇
家庭の平和 宮澤英心 博文館 昭一七 二七一頁 四六一、二、〇〇
教養の企劃 チャルズ・ルズモア著 元野義勝譯 昭和書房 昭一七 二七一頁 四六一、一、六〇
經驗的世界 (經驗の哲學への序説) 植田清次 同文館 昭一七 三八八頁 菊 三、〇〇
現代哲學叢書 朝倉書店發行 昭一六 三〇一頁 菊 三、二〇
第一六 美學(日本美學への理念) 山際 靖 同 第一六卷 九〇〇 一六一

第二門 哲學

皇國女鑒 前田若尾 明治書院 昭一六 三六八頁 菊 三、〇〇
皇國精神講座 小林一郎 平凡社 昭一六 四〇二頁 菊 二、八〇
第二輯 弘道館記・回天詩史
皇道 池岡直孝 敬文堂 昭一七 二九四頁 菊 二、八〇
國民精神總動員實施概要 第四輯(昭和一四年二月以降) 山梨縣振興會編 甲府 同課 昭一六 四二四頁 菊
佐藤信淵の思想 中島九郎 北海出版社 昭一六 一八八頁 四六一、一、五〇
修養大講座 加藤熊一郎(唯堂) 平凡社 昭一六 二册 菊
第三卷 言志四錄 第三 土規、土道要論 第三卷 從容錄 第五 五位類
新時代の世界觀 佐藤慶二 同文館出版部 昭一七 一八七頁 四六一、一、二〇
人生如何に生くべきか 石丸梧平 千葉 人生創造社 昭一六 二六四頁 四六一、一、四〇
人生論 岡本かの子 建設社出版部 昭一六 一〇三頁 四六一、一、一〇
臣民の道精解 高山林太郎 湯川弘文社 昭一七 四一九頁 四六一、一、八〇
臣民の道精義 森吉左衛門 健文社 昭一七 三一〇頁 菊 二、五〇
日・米青年よ起て 泰賢助 鶴書房 昭一七 二〇六頁 四六一、一、〇〇
英決戦 青年よ起て 泰賢助 鶴書房 昭一七 二〇六頁 四六一、一、〇〇
戰陣訓物語 菱刈隆 童話春秋社 昭一六 三〇二頁 四六一、一、五〇
秩序の感 (希臘的知性その他) 名取亮 修文館 昭一七 三三三頁 四六一、二、五〇
デカルト選集 デカルト 創元社 昭一七 三九六頁 四六一、二、〇〇
第六卷 書簡 下卷 渡邊一夫等譯
哲學年誌 早稻田大學文學部哲學科編 理想社 昭一六 一九四頁 菊 一、五〇

三

第二門 哲學

第一卷 昭和一六年
 道德哲學方法論(道德的規範の問題)
 意志教育の理論と實際
 道行的形式に就いて
 自然離反の文化
 量子論の哲學的意味
 名詞の「格」に就いて(ジントの民族心理學的考察)
 正當兒及び精神薄弱兒に於けるロールシャッパ検査像
 獨逸戰陣訓
 ハンス・エレンベック著 木暮浪夫譯 隆書房 昭一
 七二八頁 四六〇〇〇(原名「中隊長」)
 柳田謙十郎
 弘文堂 昭一七 三三八頁 菊 三、〇〇
 道德的精神
 宮瀬雅夫 目黒書店
 昭一六 四四〇頁 菊 四、〇〇
 東洋哲學の根本思想
 宮瀬雅夫 目黒書店
 昭一六 四四〇頁 菊 四、〇〇
 ナチス哲學
 (すべて精神的なものについて) グンター・グリユンデル著
 伊東徳太郎、淺野耕基譯 洛陽書院 昭一六 二九一頁
 四六二二五〇
 ニイチエ選集 ニイチエ 創元社 昭一七 三八八頁 四六 二、三三〇
 第八卷 この人を見よ、偶像の薄明、ニイチエ對ワケナア 阿部六郎譯
 同 第八卷
 野の二宮尊徳 菅原兵治 偕成社 昭一七 二三〇頁 四六 一、六〇
 英哲 偕成社 昭一七 二三〇頁 四六 一、六〇
 日本思想史研究 ふたら書房發行
 昭一六 二七四頁 四六 二、二二〇
 第一 新井白石 池田雪雄
 日本精神 河野省三 敢傷書房 昭一七 三三六頁 菊 三、六〇

四

改訂日本道德學 行元自忍 巖松堂 昭一七 二八〇頁 菊 二、八〇
 同
 日本思想文化 訂補再版 三枝博晉 第一書房
 昭一七 二七四頁 四六 一、五〇
 日本文化と國民性 大島正徳 春秋社
 昭一七 二七五頁 四六 一、八〇
 日本倫理史考 岸本芳雄 白帝社 昭一七 二四九頁 菊 二、〇〇
 人間界の哲學 佐藤清勝 豐國社 昭一七 三〇一頁 菊 三、〇〇
 同
 武士道講話 橋本實 有光社 昭一七 三二二頁 四六 二、〇〇
 ヘーゲル全集 ヘーゲル 岩波書店 昭一六 三三七頁 菊 三、〇〇
 第二三 哲學史 中卷ノ二 眞下信一譯
 モオラス 行動思想家 アシール・スガール著 廣瀬哲士譯
 東京堂 昭一五 二六四頁 四六 一、五〇
 山鹿素行の精神 和田健爾 京文社
 昭一七 三二二頁 四六 一、六〇
 同
 山鹿素行の武士道 平尾孤城 大阪 立川書店
 昭一七 三三二頁 四六 一、九〇
 有効なる思索 スーザン・ステビン著 元野義勝譯
 教材社 昭一七 二七二頁 四六 一、六〇
 ローゼン理念の形成
 アルフレート・ローゼンベルク著 吹田順助、高橋義孝譯
 紀元社 昭一七 四〇九頁 四六 二、二五〇
 倫理學 片山正直 理想社 昭一七 二二九頁 菊 二、三三〇
 勞働の理念 秋澤修二 白揚社 昭一七 三三〇頁 菊 三、〇〇

教育

論理學 永野芳夫 三省堂 昭一七 二八三頁 菊 二、〇〇
 論理と現實 船山信一 中央公論社
 昭一六 二七六頁 四六 一、六〇
 同
 私の生活技術 アンドレ・モロー著 内藤清譯
 白水社 昭一六 二九五頁 四六 一、五〇

五

學童隊訓練の構想と實際 増田勲 京都 是文社 昭一六
 一九二頁 四六 一、六〇
 學年短縮と兵役 高山毅、高垣金三郎 大阪 朝日新聞社
 昭一七 九七頁 四六 二、二五
 附録 國民兵召集について
 カズの教育と修練 初、二、三本重長 好文館書店
 昭一七 一二二頁 菊 一、〇〇
 金澤醫科大學一覽 昭和一六年 金澤醫科大學編 金澤
 同大學 昭一六 二三〇頁 四六
 財團 鎌田共濟會要覽
 昭和一六年一〇月現在 鎌田共濟會編
 香川縣坂出町 同會 昭一七 四八頁 四六
 教育革新叢書 玉川學園出版部發行
 昭一六 二五〇頁 四六 一、七〇
 第五 日本教育道 曉鳥 敏
 教育新體制叢書 小學館發行
 昭一七 三册 四六 三、七〇
 第六 教育と産業 箕岡時彦
 第七 教育と文學 金子彦二郎
 第八 立正安國論と教育 小林一郎
 教育要諦 京都府女子師範學校附屬國民學校編
 京都 同校 昭一七 二九八頁 菊
 教室愛 私の組の教育はどうして来たか 齋藤喜博
 三崎書房 昭一七 二四四頁 四六 一、八〇
 京都高等工業學校一覽
 昭和一六年至昭和一七年 京都高等工業學校編
 京都 同校 昭一六 二四二頁 四六
 京都帝國大學一覽 昭和一六年度 京都帝國大學編 京都
 同大學 昭一六 五〇九頁 四六
 熊本高等工業學校一覽
 昭和一六年至昭和一七年 熊本高等工業學校編
 熊本 同校 昭一六 二六五頁 四六
 京城法學專門學校一覽
 昭和一六年度 京城法學專門學校編
 京城 同校 昭一六 一二〇頁 四六

第二門 哲學 教育

愛兒の科學教育の躰け方 栗山重 研究社 昭一七 二三八頁 菊
 爲の科學教育の躰け方 研究社 昭一七 二三八頁 菊
 愛媛縣立圖書館沿革小誌 愛媛縣立圖書館編 松山 同館
 昭一五 一二二頁 四六
 大阪帝國大學一覽 昭和一六年度 大阪帝國大學編 大阪
 同大學 昭一六 五五八頁 四六
 歐米列強の師範制度ドイツの師範學校改革
 山本晴雄 重山元 昭一六 五一頁 四六 三、〇
 改正青年學校教練科要義 中村武次 全國青年學校教員協會
 昭一七 一四二頁 四六 一、二〇
 科學教育の原理と方法 福井玉夫 同文書院 昭一六
 三一二頁 菊 三、〇〇
 同 二六三、七 二六九
 二七五 二五三
 二七 三六九
 二八一 二六
 二七四 四六
 二七五 一五六
 二六三、七 二六九
 二六三、七 二六九

第二門 教育

現代心理學と児童研究 後藤岩男 厚生閣 昭一七 三五六頁 四六 二、〇〇。
高等學校高等科入學者選抜ニ關スル調 昭和一六年 文部省專門學務局編 同局 昭一七 騰寫版 八二頁 四六倍
高等小學地理書 卷一 文部省發行 昭一七 一七七頁 菊 二七、二
同 卷二 訂再版 昭一七 一七七頁 菊 二七、二
國民學校を我が子の進學と教育の相談 卒業する 我が子の進學と教育の相談 前田虎一郎 清水書房 昭一七 一七四頁 四六 一、二〇
國民教師の實踐道 矢嶋正信 明治圖書株式會社 昭一七 二七七頁 四六 二、五〇
國民學校商業精義 茅根貞元 教育科學社 昭一六 四一頁 菊 四、三〇
國民學校指導過程の研究 廣島高等師範學校附屬國民學校教育研究會編 寶文館 昭一七 三六四頁 菊 三、二〇
國民新地理教育の實際 高二 齋藤英夫 明治圖書株式會社 昭一七 三三八頁 四六 三、〇〇
國民學校と聽覺訓練 山口保治 照林堂書店 昭一七 一五八頁 四六 一、三〇
國民學校の體驗と反省 伊藤忠好編 玉川學園出版部 昭一七 三三四頁 四六 一、二〇
國民法規精義 船越源一 東洋圖書株式會社 昭一七 四三二頁 菊 三、八〇
國民教育研究叢書 奈良女子高等師範學校附屬國民學校編 明治圖書株式會社 昭一七 六六頁 菊 六、六〇
第一輯 當校教育の概要 國民教育研究會編 八光社 昭一七 三二七頁 菊 三、二〇
教育式辭訓話新講 國民教育研究會編 八光社 昭一七 三二七頁 菊 三、二〇
言葉の朕 西原慶一 厚生閣 昭一七 三七二頁 四六 二、二五。

新潟高等學校一覽

昭和一六年至昭和一七年 新潟高等學校編 新瀉 同校 昭一六 一七九頁 四六
日本醫科大學一覽 昭和一六年 日本醫科大學編 同校 昭一六 二四七頁 四六
日本女子大學校四十年史 日本女子大學校編 同校 昭一七 五五二頁 菊
母親讀本 京都市兒童院編 京都 兒童院母の會 昭一六 一七八頁 四六 二、三五
第五編 お母さまになるまで(妊娠とお産)
母と子の心理 霜田靜志 刀江書院 昭一六 一〇二頁 四六 六、五
廣島高等學校一覽 第一八年度 昭和一六年至昭和一七年三月 廣島高等學校編 廣島 同校 昭一六 一七一頁 四六
福岡高等學校一覽 第二〇年度 昭和一六年至昭和一七年三月 福岡高等學校編 福岡 同校 昭一六 一四一頁 四六
婦人の研究 伊藤祐三 名古屋 伊藤祐三先生頌德會 昭一三 一二四頁 四六
ペスタロッチ小觀 福島政雄 日黑書店 昭一七 一九二頁 四六 一、八〇

第三門

文學 書目及論說

自己を築く教育 栗下喜久治郎 第一書房 昭一六 三一頁 四六 一、五〇
同 兒童心意の開發 ジョージストラットン著 杉崎瑞譯 古今書院 昭一七 一五〇頁 四六 一、二〇
師範制度改革の急務 山本晴雄 新興亞社 昭一七 一三七頁 四六 七、〇
宗學院紀要 (昭和一五年度) 宗學院編 京都 同院 昭一六 一七頁 菊 一四五 七〇〇
初等科習字 第一、二 文部省編 同省 昭一七 二册 橫 特小 二六三 四八八
城國民教育研究 第一輯 成城學園小學部編 同部 昭一五 二四四頁 菊 二六三 五〇六
青年教師の自覺と反省 日本青年教師團編 ふたば書房 昭一七 一八九頁 四六 一、四〇
總力戰と國民教育 阿部仁三 日黑書店 昭一七 三五頁 四六 三、〇〇
臺灣總督府圖書館概覽 昭和一五年度 臺灣總督府圖書館編 臺北 同館 昭一六 二五頁 菊 二七六 三三四
中學教育史稿 櫻井役 大阪 愛媛教育社增進堂 昭一七 七〇八頁 菊 三、五〇
東京商科大學一覽 昭和一六年度 東京商科大學編 同大學 昭一六 二三八頁 四六 二九三 三
童心は語る 小林金太郎 霞ヶ關書房 昭一六 三一〇頁 四六 一、八〇
德島高等工業學校 昭和一六年至昭和一七年 德島高等工業學校編 德島 同校 昭一六 一九八頁 四六 二九三 九六
富山市立圖書館一覽 昭和一六年度四月調 富山市立圖書館編 富山 同館 昭一六 四六 一枚 二七六 三五三
〔名古屋〕市立名古屋圖書館年報 昭和一五年度 市立名古屋圖書館編 名古屋 同館 昭一六 四一頁 菊 二七六 三四六

第二門 教育 第三門 文學

明治大學專學生生活調査報告 門部(一部) 昭和一六年七月現在 明治大學報國團政經學會編 同會 昭一六 四五頁 菊 二八三 七三
文部省所管學生生徒卒業生入學志願者入學者 官立學校 昭和一六年九月三〇日調 文部大臣官房文書課編 同課 昭一七 騰寫版 一五三頁 四六倍 二八〇 三
山梨高等工業學校一覽 昭和一六年至昭和一七年 山梨高等工業學校編 甲府 同校 昭一七 二二八頁 四六 二九三 七

吉田松陰の思想と教育 秋村敏雄編 岩波書店 昭一七 四一頁 菊 三、二〇
理數科算數の本質 關根忠 大日本出版株式會社 昭一六 二八四頁 菊 二、八〇
吾が子の教育 グルーエンバグ、ドロシー・ワイツシャール編 藤本一雄、新宮周藏譯編 刀江書院 昭一七 五九四頁 四六 四、〇〇
愛する人達 川端康成 新潮社 昭一六 三〇三頁 四六 一、八〇
薊叢書 西村書店發行 昭一七 二三〇頁 四六
第八篇 乾坤 殿岡收太
小葦 第二部 室伏高信 育生社弘道閣 昭一七 三八八頁 四六 二、五〇
明日香叢書 古今書院發行 昭一七 三四四頁 四六 二、五〇
第五篇 歌聖桃 今井邦子編
兄いもうと 淺原六朗 信陽書院 昭一七 二五六頁 四六 一、三〇

阿片密輸船員の手記

リンゼイ・アンダーソン著 菅野英夫譯 昭和書房 昭一七 二〇九頁 四六 一、三〇

雨だれの記 野澤富美子 矢貫書店 昭一七 二五九頁 四六 一、五〇

アララギ叢書 八雲書林發行 昭一六 二五二頁 四六 二、五〇

第九三編 歌花叢 大村 吳 樓

文石川啄木 齋藤三郎 青磁社 昭一七 三四一頁 菊 三、〇〇

一億の家族 鯉城一郎 大都書房 昭一七 三八五頁 四六 一、八〇

一塊の土に我ら戦ふもの、足跡を 小林清之助 四季書房 昭一七 三〇四頁 四六 一、七〇

尊經閣齋宮女御集 解説共 微子女王 育徳財團 昭一七 複製 二册 和 中並ニ四六

一茶素描 相馬御風 道統社 昭一六 三二七頁 四六 三、〇〇

同

飛行 デヴィッド・ガーネット著 里木悦郎譯 三學書房 昭一七 一三三頁 四六 一、三〇

小説 蝶 三學書房 昭一七 一三三頁 四六 一、三〇

附 テスト・パイロットの手記 フランク・コートネ著 里木悦郎譯 ドナルド・キーホル著 里木悦郎譯

井伏鱒二隨筆全集 井伏鱒二 春陽堂 昭一七 二六四頁 四六 二、〇〇

第三卷 風貌姿勢

慰問の花束 中沖清子 詩と歌謡の社 昭一七 二五八頁 四六 一、五〇

いろは歌留多 熊王徳平 第一藝文社 昭一七 二五〇頁 四六 一、七〇

歌雨滴 穴戸千頭 建文館 昭一七 二二二頁 四六

九州帝國大學圖書目録 和漢圖書增加篇 第三(昭和一年一月至同一年二月) 九州帝國大學附屬圖書館編 福岡 同館 昭一六 八三頁 四六倍

同 和漢圖書增加篇 第三

鏡花全集 泉鏡花 岩波書店 昭一六 三册 四六 七、八〇

卷三 龍潭譚、勝手口、X蠅蠅鐵道、化鳥、凱旋祭、堅パン、ささ蟹、風流蝶花形、清心庵、怪語、ななもと櫻、髯題目、山中哲學、暗まぎれ、玄武朱雀

卷一七 萩薄内証活、通ひ路、木曾の紅蝶、町雙六、時雨の姿伊達羽子板、炎さばき、幻の繪馬、峰茶屋心中、二人連れ、卯辰新地、繼三味線、黒髪、友染火鉢、茸の舞姫

卷一九 由縁の女、紫障子

女學生 横山夏樹 文昭社 昭一五 二八三頁 四六 一、五〇

物語教室の花 藤澤恒夫 春陽堂 昭一七 三二五頁 四六 一、九〇

郷愁 藤澤恒夫 春陽堂 昭一七 三二五頁 四六 一、九〇

譚伴 高橋浩洲編 教育圖書株式會社 昭一六 三〇一頁 四六 三、〇〇

魚雷に跨りて 久生十蘭 春陽堂 昭一七 三六〇頁 四六 一、九〇

魚鱗叢書 文化再出發の會發行 昭一六 一九一頁 四六 一、八〇

第三 中野秀人散文自選集 中野 秀 人

綺麗な娘 半田義之 東寶書店 昭一七 三三二頁 四六 一、九〇

第三門 文學

戦線馬と征く 中野繁雄 大阪 積善館 昭一六 二二八頁 四六 一、六〇

海へ出る蝶 金親清 學藝社 昭一七 三八四頁 四六 一、八〇

梅田雲濱 天の巻、下巻 松波治郎 全國書房 昭一七 三〇四頁 四六 一、八〇

運命の河 ブラ・サラサス著 中西武夫、河田清史譯 文林堂双魚房 昭一七 二六一頁 四六 一、七〇

戯曲運命のたはむれ 武者小路實篤 坂上書院 昭一六 一八九頁 四六 一、五〇

英靈に語る 佐藤鐵馬 興亜書局 昭一七 二四七頁 四六 一、二〇

愛媛縣立和漢圖書分類目録 愛媛縣立圖書館編 松山 同館 昭一五 四〇頁 菊

其一 郷土誌資料目録(昭和十五年一月三十一日現在)

大阪手帖 藤澤恒夫 秩父書房 昭一六 三二一頁 四六 一、八〇

王朝文學の代表的な女性 眞鍋廣濟 湯川弘文社 昭一七 三七五頁 四六

大稜威 吉植庄亮 八雲書林 昭一七 三七七頁 四六 三、〇〇

尾崎士郎選集 第七卷 尾崎士郎 平凡社 昭一七 三九九頁 四六 一、八〇

戦線集 山田吉彦 福岡 天の川發行所 昭一六 一八八頁 四六 一、五〇

風のことひ

吉野裕子 雄山閣 昭一七 一五四頁 四六 一、八〇

南瓜の花 水谷川忠廣 草木屋出版部 昭一七 一一〇頁 菊 五、〇〇

哥老會事變 國枝史郎 三香書院 昭一七 二六七頁 四六 一、〇〇

川歌 林美美子 新潮社 昭一六 四一八頁 四六 二、〇〇

幹齋遺稿 再版 今弘貞著 長谷川有造編 札幌 今裕 昭一七 四四四頁 和中

菊薫る 立野信之 青磁社 昭一七 二八〇頁 四六 一、八〇

空閑少佐 眞山青果 大日本雄辯會講談社 昭一七 一〇八頁 四六

下された生活 陣中體験 小池顯俊 京都 興教書院 昭一七 一七五頁 四六 七、〇〇

ゲーテ全集 ゲーテ 大東出版部 昭一七 二册 四六 七、六〇

第三卷 ファウスト 上巻 櫻井政隆譯

第二卷 わが生涯から(詩と眞實) 上巻 雪山俊夫譯

結婚 中山義秀 豐國社 昭一六 二五五頁 四六 一、八〇

結婚創造 南川潤 漫海堂 昭一七 三三三頁 四六 一、三〇

大東亞 戦争決戦詩集 日本青年詩人聯盟編 東京府町田町 玉川學園出版部 昭一七 四〇五頁 四六 二、五〇

小元寇の亂 瀧川鏡 越後屋書房 昭一七 三三六頁 四六 一、八〇

源氏物語の精神的的研究 關みさを 白水社 昭一六 二六四頁 四六 二、八〇

現代詩研究 山雅房發行 昭一六 二六〇頁 菊 二、五〇

第一輯 戦争と詩 特輯 大島博光等編

現代支那文學傑作集 小田嶽夫編 春陽堂 昭一六 三五五頁 四六 一、八〇

孤獨者 魯迅著 佐藤春夫譯

過去 郁達夫著 小田嶽夫譯

かるめら乙女 郭沫若著 武田泰淳譯

春桃 落華生著 松枝茂夫譯

ランブ 沈從文著 小田嶽夫譯

同行者 蕭軍著 小田嶽夫譯

うつしゑ 謝冰心著 飯塚朗譯

現代世界文學叢書 中央公論社發行 昭一六 三四四頁 菊 一、八〇

第九 ちやお、つう、ゆえ 老舍著 奥野信太郎譯

九

九三 六

第三門 文學

現代獨逸國民文學

白水社發行 昭一六 二冊 四六 四、〇〇
第一卷 怒濤 フリードリッヒ・グリーゼ著 國松孝二譯
第二卷 神と村 カルル・ハインリヒ・ワゲル著 若林光夫譯
同 第一卷

皇國文學

六藝社編 同社 昭一七 二七七頁 四六 一、八〇
第四輯 戰記物語研究
幸田露伴 柳田泉 中央公論社 昭一七 四七二頁 四六 二、八〇
同

皇農二宮尊徳

福田正夫 三香書院 昭一七 二一九頁 四六 一、〇〇
句古鏡 水原秋櫻子 昭一七 二二一頁 四六 一、五〇
集古鏡 甲島書林 昭一七 二二一頁 四六 一、五〇
黑板ロマンス 島本志津夫 實業之日本社 昭一四 二七四頁 四六 一、五〇
國文學研究 早稻田大學國文學會編 同會 昭一六 二三四頁 菊 一、五〇
第一七輯 日本文學の寫實精神 岩本堅一
日本書紀私記の國語史的考察(その成立年代に關聯して)
平貞文傳記考 大野 健
「蓬生」の卷研究 角田 順
源氏物語「玉疊卷」斷想つゞき(椿市の解題を中心として) 村井 順
金澤文庫本「言泉集」について 鷲見 久
歌謠形式に就ての考察 築 一雄
俳諧史に於ける天才の位置 横山 青娥
類型文學論 石井 勉次郎
鶴 月 洋

國防文藝叢書

成武堂發行 昭一七 二冊 四六 三、〇〇
第一 富饒の鏡 大林 清
第二 空中漂流一週間 海野 十三

櫻(せき) 小出 節子
朝霧 大島 護
太陽と花 廣瀬 進
村火事 中村 能三
十郎 工藤 榮三郎
むかしのかほり 小室 幸子
アモック島日記 大久保 康雄

三國志

卷の七 吉川英治 大日本雄辯會講談社 昭一七 三二五頁 四六 一、二〇
三代集 解説共 紀貫之編 高松宮家編 同宮家 昭一六 四冊 菊 (二定家本三代集)ノ複製

三代名作全集

河出書房發行 昭一七 二冊 四六 五、〇〇
第九 志賀直哉集 志賀直哉
第一一 武者小路實篤集 武者小路實篤

ツルゲ散文詩

ツルゲエネフ著 中山省三郎譯 第一書房 昭一七 二三〇頁 四六 一、八〇
詩歌文章雜誌 日夏耿之介 實業之日本社 昭一七 三二二頁 四六 二、五〇

立原詩集

立原道造 山本書店 昭一六 二四一頁 四六 二、五〇
自然と愛 鶴田知也 學藝社 昭一七 二七五頁 四六 二、〇〇
正太のふるさと 坪田讓治 春陽堂 昭一六 二九五頁 四六 一、五〇
實赤穂義士傳 橋爪彦七 東和出版社 昭一七 三五二頁 四六 一、八〇

「兒童繪本を良くする座談會」速記録

第八回 日本兒童繪本研究會編 同會 昭一六 七四頁 四六 七三 一五二
指導物語美しき地圖 澤村勉 六藝社 昭一六 三九二頁 四六 二、一五〇
支那海封鎖 加藤五郎 大東出版社 昭一六 二八六頁 四六 一、八〇
支那の神鳴 里村欣三 六藝社 昭一七 二四七頁 四六 一、五〇

第三門 文學

國民詩と朗讀法

照井學三 第一公論社 昭一七 三八六頁 四六 二、三〇
國民文藝叢書 博文館發行 昭一七 三五六頁 四六 二、四〇
第九 花守賦立志篇 中野 實

國譯漢文大成

縮版 第一〇卷 續文學部 第三輯 再版 國民文庫刊行 會編 同會 昭一六 一五六〇頁 四六倍 二二、〇〇
ここに泉涌く 和田傳 海南書房 昭一七 二五九頁 四六 二、〇〇
心の華叢書 七丈書院發行 昭一六 二六三頁 四六 一、八〇
第四四 自選第 畫をゆく 石谷兵九郎

ラヂオ古城淡月の歌

北村壽夫 岡倉書房 昭一七 三二六頁 四六 二、〇〇
動物集駒鳥 乾信一郎譯 昭一六 二〇八頁 四六 一、六〇
小説集駒鳥 映畫出版社 昭一六 二〇八頁 四六 一、六〇
小麥 上卷 フランク・ノリス著 大田卯譯 昭一七 三〇九頁 四六 一、八〇
金色夜叉 武者小路實篤 坂上書院 昭一七 八六頁 菊 三、八〇
西行法師 穴戸儀一 道統社 昭一七 二五九頁 四六 二、〇〇
歲月 上田廣 文藝春秋社 昭一七 三三四頁 四六 一、八〇

堺市立堺圖書館圖書目錄

堺市立堺圖書館編 同館 昭一六 六七頁 四六倍
第六分冊 數學・理學・醫學 (昭和一〇年三月末日現在)
句嗟峨野 奥田雀草 七丈書院 昭一七 一五五頁 四六 一、七〇
作家論 第二 正宗白鳥 創元社 昭一七 三五七頁 四六 一、八〇
霜月會集山海集 霜月會編 同會 昭一七 二六八頁 四六 一、八〇
山村記 國谷順一郎

支那の發見

光風館 昭一七 三三九頁 四六 二、二〇
ジャンガ (密林に生く) ウイルワーディング著 木田重三郎譯 竹村書房 昭一七 二七五頁 四六 一、八〇
出版新體制の話 田代金宣 日本電報通信社出版部 昭一七 三二二頁 四六 一、五〇
少女歲時記 泉本三樹 六藝社 昭一五 二二七頁 四六 一、〇〇
女學生たち 野長瀬正夫 富士書店 昭一六 二六五頁 四六 一、六〇
筆女生徒 伊藤公平 新興社 昭一七 四一五頁 四六 一、八〇
随筆作家叢書 大阪 全國書房發行 昭一六 二八七頁 四六 一、八〇
第一 來年の春 池田小菊

歌白眞砂

小西勝雄 ぐろりあそきて 昭一六 二三五頁 四六 二、五〇
句白は未だ白からず 中川利三郎 風土社 昭一七 二二〇頁 四六 一、二〇
純情白薔薇の唄 福田正夫 新泉社 昭一五 二二二頁 四六 一、八〇
小説白薔薇の唄 昭一五 二二二頁 四六 一、八〇
新嘉坡の宿 森三千代 興亞書房 昭一七 二六八頁 四六 一、八〇
成吉思汗 尾崎士郎 新潮社 昭一五 三三三頁 四六 一、七〇
甚吉記 室生犀星 愛宕書房 昭一六 三〇二頁 四六 二、五〇
新ぐろりあ叢書 ぐろりあそきて發行 昭一七 三冊 四六 三、二〇

歌みたみわれ

三版 影山正治 昭一六 九三六 二二三
第一八 集 田中克己 昭一〇 九一〇 二八二
第二二 楊貴妃とクレオパトラ 田中武彦 昭一六 九三六 二二三
第三 集 瑠璃 田中武彦 昭一六 九三六 二二三

眞樹叢書

廣島 眞樹社發行 昭一七 二四一頁 四六 二、〇〇
支那の神鳴 里村欣三 六藝社 昭一七 二四七頁 四六 一、五〇

第三門 文學

第一〇篇 歌集 田村 智

短篇集 加藤武雄 大阪 錦城出版社 昭一七 三九六頁 四六 二、〇〇

新選ホトトギス雜詠全集 高濱虛子編 中央公論社 昭一六 二册 四六 五、七〇

第八卷 アトランテイス、グストウル少尉、奉公、アウグスト、ウス、ゲルハルト・ハウプトマン著 角信雄等譯

新選ホトトギス雜詠全集 昭一六 二册 四六 五、七〇

第九 新年 (昭和一〇年至昭和一五年)

新日本文學全集 改造社發行 昭一七 四四二頁 四六 一、五〇

第六卷 尾崎士郎集 尾崎士郎

新文學論全集 河出書房發行 昭一六 三一五頁 四六 一、四〇

第六卷 國民文學と世界文學

青春讚歌 日高麟三編 昭一七 三一〇頁 四六 一、三〇

青年藝術派叢書 通文閣發行 昭一六 二四八頁 四六 一、二〇

男性解放 井上立志

世界少女物語 鶴見祐輔 大日本雄辯會講談社 昭一五 一八二頁 四六 一、三〇

世界新名作選集 新潮社發行 昭一六 三四六頁 四六 一、四〇

第六 マス、混亂と若き惱み トマス・マン著 竹山道雄譯

世界名作家家庭文庫 主婦之友社發行 昭一六 四四二頁 四六 一、五〇

第一〇 兄と妹 エッセンバツハ著 茅野蕭々譯

戦場の郷愁 山本和夫 昭一六 一三六頁 四六 一、五〇

戦場の倫理 青年教師の陣中手記 長尾正憲 昭一七 三四六頁 四六 二、八〇

第二 上杉鷹山 下村千秋

長篇妻 眞杉靜枝 昭一七 四八八頁 四六 二、五〇

妻の花々 大庭さとし子 昭一七 三三九頁 四六 一、九〇

つれづれぐさ 清水重道 柴山教育出版社 昭一六 三二八頁 四六 一、八〇

轉換期 柴田賢次郎 昭一七 二七二頁 四六 一、五〇

轉形期文藝の羽搏き (昭和日本文藝の展望) 矢崎輝 昭一七 三四八頁 四六 二、五〇

獨逸人のこころ 相良守峰 白水社 昭一六 三三四頁 四六 二、五〇

ドイツ民族作家全集 實業之日本社發行 昭一七 三三九頁 四六 一、七〇

第四 アマイ シヤウマン著 佐々木斐夫、秋山延久譯

同志社文學パンフレット 京都 同志社英文學會發行 昭一七 三三九頁 四六 五、五〇

第六輯 英語語法の國語に及ぼした影響(大正期の小説を中 心として) 榎垣 實

東方文化研究所續増漢籍目録 昭和一二年至同一六年二月 東方文化研究所編 京都 同所 昭一六 一〇七頁 四六 二、〇〇

遠い牧歌 和田傳 昭一六 三四五頁 四六 二、〇〇

讀心器 アンドレ・モロー著 川本茂雄譯 昭一六 二六六頁 四六 一、五〇

ドストエーフスキイ全集 米川正夫譯 昭一七 二册 四六 五、六〇

第五卷 虐げられし人々 第一 昭一六 二六六頁 四六 一、五〇

第二卷 罪と罰 第二 昭一六 二六六頁 四六 一、五〇

ともしび 博文館 昭一六 三〇〇頁 四六 二、二〇

第三門 文學

戦線に誓ふ 學生兵の聖戰體驗記 吉川次男 大阪 葛城書店 昭一七 二四三頁 四六 一、二〇

戦争とからだ 石津誠 昭一七 二六八頁 四六 一、三〇

川柳楠公記 母袋未知庵 書物展望社 昭一六 一四二頁 四六 二、〇〇

蒼穹叢書 蒼穹社發行 昭一七 二四八頁 四六 二、〇〇

第一四編 南風 大岩徳二 大岩徳二

漱石・寅彦・三重吉 小宮豊隆 岩波書店 昭一七 三六一頁 四六 二、五〇

同 續建設戦記 上田廣 昭一六 三三七頁 四六 一、五〇

少女微續チビ君物語 由利聖子、鈴木文子 實業之日本社 昭一六 二七〇頁 四六 一、五〇

祖國のために 三省堂出版部編 昭一六 二五二頁 四六 一、二〇

大詔の下に 大東亞戰詞彙集 齋藤瀧等 昭一七 一五五頁 四六 一、〇〇

リツアの本小さな町 小牧近江 中央公論社 昭一四 三九一頁 四六 一、八〇

中國文學叢書 生活社發行 昭一七 二册 四六 四、二〇

第二 西太后に侍して 徳齡著 太田七郎、田中克己譯

第四 洪秀全の幻想 セオドア・ハンバーク著 青木富太郎譯

諜報 ベルンドルフ著 佐藤雅雄譯 昭一七 三九八頁 四六 一、五〇

沈黙の薔薇 青澤光治良 昭一五 三二二頁 四六 一、八〇

土の偉人叢書 新潮社發行 昭一七 二七七頁 四六 一、一〇

富山市立和漢洋圖書分類目録 第二(昭和一五年度追加) 富山市立圖書館編

ドンジュアン モリエール著 鈴木力衛譯 昭一七 一九七頁 四六 一、三〇

〔名古屋商工會議所圖書館〕和漢圖書分類目録 昭和一七年一月 名古屋商工會議所圖書館編

〔名古屋〕市立名古屋圖書館增加和漢圖書目録 昭和一五年度 市立名古屋圖書館編

南京の胡弓 井上友一郎 東寶書店 昭一七 二四二頁 四六 一、七〇

訂日本歌學史 佐佐木信綱 博文館 昭一七 六〇〇頁 四六 六、〇〇

同 日本歌學大系 佐佐木信綱編 文明社 昭一六 四〇二頁 四六 一、三〇

第七卷 林葉栗塵集序 萬葉代匠記戀抄抄 寛文五年文詞

梨本集 國歌八論

國歌八論再論 國歌八論餘言

國歌八論餘言拾遺 國歌論臆説

臆説剩言 再奉答金吾君書

歌論 國歌八論斥非

國歌八論斥非再評 國歌八論評

歌體約言 歌意考

大岩公主著 本居宣長評 藤原維齋著 本居宣長評

伴 田安 宗 武 芳 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

田 安 宗 武 賀 茂 眞 淵

第三門 文學

にひまなび 賀茂眞淵
古風小言 賀茂眞淵
あしわけ小船 本居宣長
石上私淑言 本居宣長

同

日本歌謠集成 高野辰之編 東京堂 昭一七 五二二頁 菊三、五〇
卷六 近世篇

同 第六

日本小説代表作全集 川端康成等編 小山書店 昭一六 五一六頁 四六 二、五〇

第七 昭和一六年前半期

紙一重 正宗白鳥
喰はれた藝術 里見淳
恢復期 徳田秋聲
篠笛 横田利一
祝といふ男 舟橋聖一
春日 牛島春子
村梅記 火野葦平
茶粥の記 白川津世
蝶 矢田津世
怒濤 室生文雄
榮穂子 堀長雄
秘書 中山義秀
病室勤務 深田久彌
冬明け 吉川彌子
分別 武田麟太郎
墓表 大鹿卓

日本人の笑 文學篇 池田孝次郎等 三省堂 昭一七 四二八頁 四六 二、〇〇

日本短歌叢書 日本短歌社編 同社出版部 昭一七 二七六頁 四六 二、〇〇

第五編 現代女流 自選歌集新鋭集 第五輯 五島美代子等

第一四卷 短篇集

シヤベエル大佐 堀口大學譯
ゴブセツク 内藤濯譯
知られざる傑作 水野亮譯
偽りの愛人 淀野隆三譯
戦をやめたメルモット 前川堅市譯

ハンス・カロツサ全集 ハンス・カロツサ 三笠書房 昭一六 二五六頁 四六 一、八〇

第五卷 指導と信徒 高橋義孝譯

伴先生 吉屋信子 實業之日本社 昭一五 二二六頁 四六 三、〇〇

光の信者

(小説レムブラント) テウソンテヴリス著 式場隆三郎譯 冬至書林 昭一七 五二二頁 四六 二、八〇

光る源氏叢書 曾根豊祐 光る源氏叢書刊行會 昭一六 二五〇頁 四六 四、五〇

第八卷 橋姫の巻

樋口一葉 樋口一葉 新世紀社 昭一七 三三〇頁 四六 二、五〇

第一 小説 第一

かれ尾花、闇櫻、棚なし小舟、たま櫻、別れ霜、五月雨、
経つくゝ、うもれ木、曉月夜、雪の日、未發表断片、な
き黒子、棚なし小舟(第二回)、うらむらさき、雲か山
か、獨酒、遠山鳥、みなし子(第二)、ある人、無題(その
一至その九)

ヒマラヤの傳説 藤木九三編 朝日新聞社 昭一五 一七八頁 菊一、二〇

百日紅 火野葦平 新聲閣 昭一六 三三九頁 四六 二、三〇

同

評釋日本歌集 川田順 大阪朝日新聞社 昭一六 三四六頁 四六 二、〇〇

西天ビルマ獄中記 永井行慈 青梧堂 昭一七 二〇六頁 四六 一、三〇

第三門 文學

一四

日本傳説集 五十嵐力 第一書房 昭一七 三〇九頁 四六 一、五〇

日本の雨 市河かよ子詩集 市河かよ子 昭森社 昭一六 二二八頁 菊二、〇〇

日本名婦傳 吉川英治 全圖書房 昭一七 三三三頁 四六 一、八〇

熱帯の風 北村小松 淡海堂 昭一七 三〇八頁 四六 一、三〇

年刊俳句集 昭和一六年版 高木蒼梧編 文川堂書房 昭一六 二九六頁 四六 二、二〇

粘土のお面 豊田正子 中央公論社 昭一六 三〇一頁 四六 一、八〇

萩すゝき 久保田万太郎 小山書店 昭一七 四一九頁 四六 二、五〇

芭蕉全傳 山崎藤吉 建設社 昭一六 六五九頁 菊五、六〇

同

芭蕉道を語る 宇田零雨 富士書局 昭一六 二八九頁 四六 二、五〇

長谷川時雨全集 第一卷 長谷川時雨 日本文林社 昭一六 四三五頁 四六 三、〇〇

畑中光輝歌集 畑中光輝著 畑中友次編 大阪府南河内郡小
草村 畑中友次 昭一六 七八頁 和

花園の消息 川上喜久子 第一書房 昭一六 二八八頁 四六 一、八〇

母の手紙 岡本太郎編 婦女界社 昭一六 三〇六頁 四六 二、五〇

母は強し 竹田敏彦 大新社 昭一六 三三一頁 四六 一、五〇

バルザックの世界 杉山英樹 中央公論社 昭一七 四八五頁 菊四、〇〇

同

バルザック全集 バルザック 河出書房 昭一七 二册 四六 四、六〇

第九卷 木菫薫 小林龍雄譯

風雲 佐藤春夫 寶文館 昭一六 三六七頁 四六 二、〇〇

風樹 石川達三 春陽堂 昭一七 三二八頁 四六 一、九〇

笛吹く部屋 パウル・アルフェルス著 堀川豊弘譯 三省堂 昭一七 一六五頁 四六 一、〇〇

不惜身命 訂 山本有三 創元社 昭一七 二四五頁 四六 一、八〇

諸國武道傳來記 第八 井原西鶴著 稀書複製會編 米山堂 昭一七 複製 二〇丁 和 大

佛蘭西中世「語りもの」文藝の研究 佐藤輝夫 白水社 昭一六 二九二頁 四六 二、八〇

ふるさと 富澤有為男 櫻井書店 昭一七 二六二頁 四六 二、〇〇

評論 文學の主體 岩上順一 桃蹊書房 昭一七 三九五頁 四六 二、三〇

文藝の道 淺野晃 中央公論社 昭一七 二八一頁 四六 一、八〇

北京の子供 坂井徳三 泰山房 昭一六 二二八頁 四六 一、二〇

隨筆 紅生姜 木村不二男 弘學社 昭一七 二三四頁 四六 一、五〇

ヘルマン・ヘッセ全集 ヘルマン・ヘッセ 三笠書房 昭一七 二八七頁 四六 一、五〇

第三卷 郷愁 石中象治譯

鍛錬スポー!母系選手 長野九紫 南方書院 昭一七 三〇〇頁 四六 一、六〇

ツ小説集 星を見つめる人 ガリレオ傳 上巻 ハーサイイ著 木暮義雄譯 那珂書店 昭一七 五一四頁 四六 二、〇〇

北海道詩人集 鈴木政輝、東郷克郎編 山雅房 昭一七 二二〇頁 四六 二、〇〇

皇紀二千ボトナム歌文論 額田島二郎等編 ボトナム短歌會 昭一六 二〇四頁 菊二、〇〇

一五

第三門 文學

歌まじみづ 細田千世子(千瀬)著 吉野江水編 四六 二、〇〇
眞畫の悪魔 下巻 ボール・ブルジュエ著 廣瀬哲士譯 東京堂 昭一六 三九二頁 四六 一、八〇

眞山青果全集 眞山青果 大日本雄辯會講談社 昭一七 五七三頁 四六 二、五〇
第一二卷 富岡先生、不如婦、假名屋小梅、傀儡船
萬葉集考説 訂補 久松潜一 栗田書店 昭一七 四三八頁 菊 五、〇〇
萬葉集講話 澤瀉久孝 大阪 出來島書店 昭一七 二二二頁 四六 一、三〇
萬葉集の研究 仙覺及び仙覺以前の萬葉集の研究 佐佐木信綱 岩波書店 昭一七 二八五頁 菊 二、八〇

同
萬葉集大和地誌 北島霞江 大阪 關西急行鐵道株式會社 昭一六 三三三頁 四六
萬葉短歌拾珠 橋宗利 加藤中道館 昭一七 三〇二頁 四六 一、八〇
萬葉の傳統 小田切秀雄 光書房 昭一六 三九五頁 四六 二、五〇
ミイラ物語 テオフィル・ゴティエ著 田邊貞之助譯 白水社 昭一七 二八〇頁 四六 一、五〇
ものが御國の光 友田宜剛 國民教育普及會 昭一七 四四二頁 四六 二、六〇

道 阿部知二 新潮社 昭一六 四一七頁 四六 一、九〇
詩未來 丸山豐 昭森社 昭一六 七八頁 四六 三、〇〇
民族と友情 芳賀禮 實業之日本社 昭一七 三五五頁 四六 二、三〇
民族文學の歴史 續篇 藤田徳太郎 愛國新聞社 昭一七 二五三頁 四六 一、八〇 (青等ニハ「續民族文學の歴史」トアリ)

連翹 立野信之 桃蹊書房 昭一七 四〇五頁 四六 二、三〇
歌老柏 木下立安 昭一六 二二五頁 四六 二、五〇
純情路傍の花 福田正夫 新泉社 昭一五 二二八頁 四六 八、〇
わが古典鑑賞 小島政二郎 中央公論社 昭一六 三二八頁 四六 二、〇〇
和漢朗詠集新釋 改修版 金子元臣、江見清風 明治書院 昭一七 六二七頁 菊 六、〇〇
我ら力あれば 寺崎浩 學水書房 昭一七 三三三頁 四六 二、〇〇

語學

安南語入門 文法篇、會話篇 松本信廣編 印度支那研究會 昭一七 二册 四六 二、五〇
伊太利語對譯叢書 大學書林發行 昭一六 一三一頁 四六 一、五〇
第一篇 母を慕ふて幾千里(原名・ア・ベ・ニン出脈からアンデス山脈へ) エドモンド・アミーン著 高橋秀三譯 鈴木正藏、千田九一 同文書院 昭一七 三七八頁 四六 三、〇〇
華語會話便覽 國語協會教育部編 同會 昭一六 騰寫版 一四四頁 菊
漢字使用度數對照表 國語協會教育部編 同會 昭一六 騰寫版 一四四頁 菊
國語研究 金田一京助 八雲書林 昭一七 三四九頁 菊 四、五〇

第三門 文學 語學

明治神宮獻詠集 第一六輯 明治神宮獻詠會編 明治神宮社 務所 昭一六 三〇三頁 和 中
小山縣大武 林貞夫 國民社 昭一七 三一八頁 四六 二、三〇
結城牧秋歌集 結城牧秋著 吉植庄亮編 甲島書林 昭一七 一六七頁 四六 二、〇〇
有光名作選集 有光社發行 昭一六 一七二册 四六 二、六〇
第一一回心の文學 青野季吉 九三六 一五〇
第三 船路 壺井 榮 九三六 一五一
雪國 山口青邨 昭一七 一五八頁 四六 二、五〇
吉江喬松全集 吉江喬松 白水社 昭一七 三七〇頁 菊 三、八〇
第五卷 文藝評論 下 九〇八 三五
四日市市立圖書館和漢圖書目錄 四日市市立圖書館 昭一七 四二頁 四六 一、〇〇
兩眼を失うて 鈴木泰 大阪 文友堂 昭一七 一六五頁 四六 一、〇〇
良寛を語る 相馬御風 博文館 昭一六 三九一頁 菊 三、八〇
附 良寛禪師歌集 良寛著 林楚雄編 九〇八 一四一

同
良寛の詩境 星野清藏編 東英社 昭一六 二九二頁 四六 二、四〇
〔國寶吉類聚歌合〕 解説共 東洋文化研究會發行 昭一六 川家本類聚歌合 複製 二軸 一册 二五〇頁 九三六 一三六
良寛實歴代御製と御聖徳 龍野定一 日本文化研究會 昭一七 一〇〇七頁 四六 二、〇〇
煉瓦女工 野澤富美子 第一公論社 昭一五 二四四頁 四六 一、三〇 九三六 二二四

國語文化講座 朝日新聞社編 同社 昭一七 二册 菊 二、〇〇
第六卷 國語進出篇 國語の進出と國語教育 國語の世界的發展 外地の國語教育 臺灣の國語教育 朝鮮における國語教育 關東州における國語教育 南洋群島における國語教育 東亞共榮圈における國語教育 滿洲國における國語教育 中華民國における國語教育 佛印及び泰國 留學生の國語教育 第二世の國語教育 日本語讀本 東洋人に對する國語教授法 歐米人に對する日本語教育 中國人の日本語研究 歐米人の日本語研究につきて 支那語になつた日本語 ヨーロッパ語になつた日本語 國語の周圍 參考書目
藤村 作 九〇八 一四一
下村 宏 九三六 一三六
大岡 保三 九三六 一三五
加藤 春城 九三六 一三五
森田 梧郎 九三六 一三五
大石 初太郎 九三六 一三五
麻原 三子 九三六 一三五
關口 泰 九三六 一三五
丸山 林平 九三六 一三五
宮島 英男 九三六 一三五
太田 宇之助 九三六 一三五
高宮 太郎 九三六 一三五
岡本 千太郎 九三六 一三五
鶴見 誠 九三六 一三五
各務 虎雄 九三六 一三五
山口 喜一郎 九三六 一三五
松宮 彌平 九三六 一三五
實藤 惠秀 九三六 一三五
福井 久藏 九三六 一三五
倉石 武四郎 九三六 一三五
市河 三喜 九三六 一三五
服部 四郎 九三六 一三五
松宮 一也 九三六 一三五

同 第六卷 總索引
こぶと語小文典 岡島誠太郎 奈良 飛鳥園 昭一七 騰寫版 一〇七頁 菊 二、〇〇
最日本語教授法精義 工藤哲四郎 帝教書房 昭一七 二二九頁 四六 二、〇〇
新マレリ語日用會話 南方語研究會編 山河書房 昭一七 一五七頁 四六 一、四〇
支那語學入門 高木宣 興文社 昭一七 二〇五頁 四六 一、五〇
支那語の發音と記號 魚返善雄 三省堂 昭一七 二二七頁 四六 一、八〇

總索引
同 第六卷 總索引
こぶと語小文典 岡島誠太郎 奈良 飛鳥園 昭一七 騰寫版 一〇七頁 菊 二、〇〇
最日本語教授法精義 工藤哲四郎 帝教書房 昭一七 二二九頁 四六 二、〇〇
新マレリ語日用會話 南方語研究會編 山河書房 昭一七 一五七頁 四六 一、四〇
支那語學入門 高木宣 興文社 昭一七 二〇五頁 四六 一、五〇
支那語の發音と記號 魚返善雄 三省堂 昭一七 二二七頁 四六 一、八〇

第三門 語學 第四門 歴史

支那語文化輯刊 目黒書店發行 昭一七 一七五頁 四六 一、二〇

第一 新中國小説集 魚返善雄編註 九六 一七

獨タイ語提要 大矢全節 大阪 大矢全節 九八 三〇六

高砂族慣習法語彙 帝國學士院編 (ヘラルド社) 九三〇 三〇

中國文字學 孫海波 文求堂 昭一六 一〇七頁 四六倍、三、二〇 九三〇 三

チラガナ文字 藤堂致良 兵庫縣魚崎町 藤堂致良 九二 一五七

日本語の世界化 (國語の發展と國語政策) 石黒修 修文館 昭一六 三三四頁 四六 二、五〇 九六 三三三

日本文法辭典 訂 文語篇 淺野信 八弘書店 昭一七 四四四頁 四六 三、〇〇 九六 二八八

日本語ハナシコトバ學習指導書 下 日本語教育振興會發行 昭一七 二二四頁 菊 一、五〇 六〇八 五

話言葉の文法 (言葉遺篇) 三尾砂 帝國教育出版部 昭一七 四三〇頁 四六 三、二〇 九六 一四三

露語真髓 松田衛 橋書店 昭一七 二九九頁 四六 三、五〇 九六 一四四

第四門 歴史

會津戊辰戰史 會津戊辰戰史編纂會編 井田書店 昭一六 七四一頁 菊 五、五〇 六四〇 八〇

赤穂義士研究 笹川龍郎(臨風) 大東書館 昭一七 三三三頁 菊 三、二〇 九三 三二

アジア史撰聚 四海書房發行 昭一七 二五二頁 菊 二、三〇 九三 三三

第一 漢北と南海(アジア史における沙漠と海洋) 松田壽男 九四 二四〇

アジア歴史叢書 目黒書店發行 昭一六 三三五頁 四六 二、三〇 九四 二四〇

第一〇 西南アジア趨勢 內藤智秀等 七六 三六

維新史 第四、五卷 維新史料編纂事務局編 昭一六 二冊 菊 九、六〇 七六 三六

維新史料綱要 維新史料編纂事務局編 昭一六 五三六頁 菊 六、〇〇 七六 三〇

卷三 安政五年七月至文久元年十二月 六〇 七六 三〇

敵傍史學叢書 敵傍書房編 昭一七 五五五頁 菊 六、〇〇 九三 一七

第二 寺領莊園の研究 竹内理三 九三 一七

同 第二 九三 一七

海洋發展史 訂 海洋協會編 同會 昭一七 三四六頁 菊 七九 五五

世界歴史 河出書房發行 昭一七 三四二頁 菊 三、三〇 七九 一六一

第三卷 西洋精神の源流 今井登志喜 板倉勝正 七九 一六一

古代東方社會 板倉勝正 七九 一六一

ギリシヤ世界 村川堅太郎、秀村欣二 七九 一六一

ローマの世界統一 山川敏夫 七九 一六一

中世社會と基督教精神 堀米康三 七九 一六一

戰爭叢書 國防研究會編 中央公論社 昭一六 四一九頁 菊 三、五〇 九三 一八

第一 對英封鎖論 アレクサンデル・フォン・ベツ、パウル・ティン著 同會譯編 九三 一八

世界興廢大戦史 仲小路彰 戰爭文化研究所 昭一六 二七六頁 菊 七四 一六

世界戰史 第三卷 一九三七年 第一 七四 一六

大觀日本文化史叢書 地人書館發行 昭一七 二二三頁 四六 一、八〇 七三 三五

日本彫刻史 ウッド著 郡司喜一譯 富山房 昭一六 三四六頁 四六 二、二〇 九三 一六

同 九三 一六

大東亞海上決戦 田口利介 遠藤書店 昭一七 二七九頁 四六 一、五〇 九三 一六

大東亞戰爭展望 第一 朝日新聞調査部編 大阪 朝日新聞社 昭一七 八〇頁 四六 二、〇〇 九三 一六

大東亞の聖戰 (米英擊滅世界新秩序建設) 國民新聞社編 國民新聞社出版部 昭一六 一八五頁 四六 七、〇〇 九三 一六

大日本戰史 第一卷 高柳光壽編 三教書院 昭一七 三九六頁 菊 二、五〇 九三 一五七

ドイツ風雲錄 三澤弘次 東海出版社 昭一七 三九三頁 四六 一、九〇 九三 一五七

獨逸民族史 ルードルフ・ヘルツォーク著 稻木勝彦譯 聖紀書房 昭一七 四八二頁 四六 二、八〇 九三 一五七

同 九三 一五七

西洋二千年史 淺野晃 第一書房 昭一六 三一四頁 四六 七、七八 九三 一五七

同 九三 一五七

征韓論の真相と其の影響 菊田貞雄 秋月左都夫 東京日日新聞社 昭一六 三三三頁 四六 二、〇〇〇 九三 一五七

西南役先陣ほぎ奮戰史 香春建一 中津 西南役中津隊顯彰會 昭一七 一六一頁 四六 九三 一五七

京都帝 西洋史說苑 (時野谷先生獻呈論文集) 京都帝國大學西洋史研究室編 目黒書店 昭一六 五四一頁 菊 六、〇〇 九三 一五七

同 九三 一五七

第四門 歴史 一九

第四門 歴史

皇國海防秘史 茂野幽考 新興亞出版部 昭一七 二九八頁 四六 一、五〇 九三 三三

國難と北條時宗 關靖 長谷川書房 昭一七 二二五頁 四六 一、九〇 九三 三三

嘉祿古語拾遺 解説共 齋部廣成著 貴重圖書複製會編 同會 昭一七 複製一軸 一冊 三五、〇〇 九三 三三

古代發掘物語 ダヴィッド・マスタース著 高田堯夫譯 三教書院 昭一七 二五六頁 四六 一、八〇 九三 三三

支那文化叢書 人文閣發行 昭一七 三三〇頁 四六 三、〇〇 九三 三三

第一〇 支那屯田兵制史 張君約著 藤田實譯 同 第一〇 七七 六

同 七七 六

征韓論の真相と其の影響 菊田貞雄 秋月左都夫 東京日日新聞社 昭一六 三三三頁 四六 二、〇〇〇 九三 一五七

西南役先陣ほぎ奮戰史 香春建一 中津 西南役中津隊顯彰會 昭一七 一六一頁 四六 九三 一五七

京都帝 西洋史說苑 (時野谷先生獻呈論文集) 京都帝國大學西洋史研究室編 目黒書店 昭一六 五四一頁 菊 六、〇〇 九三 一五七

同 九三 一五七

西洋二千年史 淺野晃 第一書房 昭一六 三一四頁 四六 七、七八 九三 一五七

同 九三 一五七

漢書 同 祇書文書共 續 古典保存會發行 昭一六 複製二冊 和 特大 四三〇 一四

同 四三〇 一四

九州三侯遣歐使節行記 ルイス・フロイス著 岡本良知譯註 東洋堂 昭一七 六八〇頁 菊 二〇、〇〇 九三 三三

近代日本外交史 信夫清三郎 中央公論社 昭一七 三三四頁 菊 二、五〇 九三 三三

同 九三 三三

記紀萬葉に於ける御歴代の聖業 相磯貞三 厚生閣 昭一七 三四二頁 四六 二、五〇 九三 三三

同 九三 三三

世界歴史 河出書房發行 昭一七 三四二頁 菊 三、三〇 七九 一六一

第三卷 西洋精神の源流 今井登志喜 板倉勝正 七九 一六一

古代東方社會 板倉勝正 七九 一六一

ギリシヤ世界 村川堅太郎、秀村欣二 七九 一六一

ローマの世界統一 山川敏夫 七九 一六一

中世社會と基督教精神 堀米康三 七九 一六一

戰爭叢書 國防研究會編 中央公論社 昭一六 四一九頁 菊 三、五〇 九三 一八

第一 對英封鎖論 アレクサンデル・フォン・ベツ、パウル・ティン著 同會譯編 九三 一八

世界興廢大戦史 仲小路彰 戰爭文化研究所 昭一六 二七六頁 菊 七四 一六

世界戰史 第三卷 一九三七年 第一 七四 一六

大觀日本文化史叢書 地人書館發行 昭一七 二二三頁 四六 一、八〇 七三 三五

日本彫刻史 ウッド著 郡司喜一譯 富山房 昭一六 三四六頁 四六 二、二〇 九三 一六

同 九三 一六

大東亞海上決戦 田口利介 遠藤書店 昭一七 二七九頁 四六 一、五〇 九三 一六

大東亞戰爭展望 第一 朝日新聞調査部編 大阪 朝日新聞社 昭一七 八〇頁 四六 二、〇〇 九三 一六

大東亞の聖戰 (米英擊滅世界新秩序建設) 國民新聞社編 國民新聞社出版部 昭一六 一八五頁 四六 七、〇〇 九三 一六

大日本戰史 第一卷 高柳光壽編 三教書院 昭一七 三九六頁 菊 二、五〇 九三 一五七

ドイツ風雲錄 三澤弘次 東海出版社 昭一七 三九三頁 四六 一、九〇 九三 一五七

獨逸民族史 ルードルフ・ヘルツォーク著 稻木勝彦譯 聖紀書房 昭一七 四八二頁 四六 二、八〇 九三 一五七

同 九三 一五七

西洋二千年史 淺野晃 第一書房 昭一六 三一四頁 四六 七、七八 九三 一五七

同 九三 一五七

第四門 歴史

東亞政治經濟文化大観 國際通信社編 同社 昭一七 一三二一頁 四六倍 九二 一六〇

附 大日本商工名鑑 東京市役所編 同所 昭一六 四五三頁 四六倍 九三〇 三六

東京市紀元二千六百年奉祝記念事業誌 東京市役所編 同所 昭一六 四五三頁 四六倍 九三〇 三六

東洋史研究文獻類目

昭和一二、一四年度 東方文化研究所編 京都 同所 昭一六 二二四頁 四六倍 三、〇〇 一四五 四五四

加藤博士 東洋史集説 加藤博士還暦記念論文集刊行會編 還暦記念 富山房 昭一六 九五二頁 菊 九三 三六

古代蒙古人の共同狩獵制と兵制 青木富太郎 唐代進奏院考 青木定雄

神代周文談の入辭 赤木仁兵衛 前漢昭帝の四郡廢合と後漢書の記事 池内宏

天寶十載の丁籍に見ゆる敦煌地方の西域系住民に就いて 石田幹之助

臺灣鄭氏招諭呂宋始末 板野大八 僧肇の般若思想 岩井長

宋代經濟文書斷簡零葉 江上波夫 北蒙古ノイン・ウラ古墳出土「新」の銘辭ある繻に就いて 覆一雄

難兜國に就いての考 大淵忍爾 太平道の發生と五斗米道 岸邊成雄

十部伎の成立及び變遷 久野昇一 谷永の所謂无妄の封運に就いて 小沼正

河北省順義縣に於て官旗産清理の雍和宮香燈地に及ぼせる影響について 小林高四郎

漢字音譯二元朝秘史「八思巴本原典說について」 駒井義明

成吉思汗人物論 櫻井芳朗 漢代の三老について 清水泰次

明初の祿田の性質 白鳥清 靈と龍との關係を論じて Linqian の説を提唱す 白鳥清

ブトレマイオスに記された葱嶺通過路に就いて(摘要) 鈴木俊 唐の夏稅秋稅について 鈴木俊

鮮初に於ける京在所と留郷所とに就いて

三國時代の鼓吹樂の文化史的意義

殷墟出土品型金屬器の化學的研究

支那に於ける濕式收銅法の起源

明代に於ける餘鹽私賣の起源

宋代法典刻板考

漢の中家の産に就いて

顯頤曆考

北支における村落自治の一形態(とくに村公會の構成について)

所謂隋の郷官廢止に就いて

所謂漢の厭勝錢に就いて

開中の意義及び起源

支那法に於ける外姻親の範圍の文化

支那の水車

殷の卜辭と古代支那人の生活

榮風傳説の一資料

高麗顯宗朝に於ける麗眞交易

叢林における庫司の職掌に關する一考察

元朝の行中書省都鎮撫司について

清末直隸省の村圍三種について

日宋交通と阿育王山

漢代祖先祭祀小考

舊北堂沒收の事情に就いて

王權の本源を物語る印度支那の數種の説話に就いて

秦漢十二卿考

ナポレオジュリアス・シーザア戰爭論

ナポレオジュリアス・シーザア戰爭論

ナポレオン一世著 マルシャン編 外山卯三郎譯

大阪 萬城書店 昭一七 二九二頁 四六 二、〇〇

二千六百年史 山口梧郎編

天泉社 昭一六 三三五頁 四六 一、〇〇

第一三 女性二千六百年史

日歐交渉文化論 外山卯三郎 大阪 萬城書店

昭一七 三〇六頁 菊 二、八〇

米英東亞侵略史 大川周明 第一書房

昭一七 一六二頁 四六 一、二〇

波蘭略史 松宮淡山 行有恒學舎出版部

昭一六 七八頁 菊 八〇

娘インディアラへの手紙 第一部 ジャワハルラル・ネトル著 脇山康之助譯

豐國社 昭一七 四四九頁 四六 二、〇〇

物語東洋史 雄山閣發行

昭一六 二六三頁 菊 二、三〇

第一六卷 南亞細亞

歴史的國家の理念 鈴木成高 弘文堂

昭一六 三一九頁 四六 二、三〇

歴代詔勅全集 第七卷 三浦藤作

河出書房 昭一七 三八〇頁 菊 二、八〇

同 第七卷

ロシア東亞略史

ロストフスキー著 東亞近代史研究會譯編

生活社 昭一七 二六九頁 菊 三、〇〇

獨逸宣傳中隊 我らかく戦へり

ヘルベルト・ウーフェン著 稻木勝彦譯

蒼生社 昭一六 三三五頁 四六 一、七〇

九三 一六〇

九三〇 三六

一四五 四五四

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

九三 三六

第四門 傳記

傳記

愛知縣職員錄

昭和一六年一月一日現在 愛知縣總務部秘書課編
名古屋 同課 昭一六 三五四頁 特小

石川縣職員錄

昭和一六年九月一日現在 石川縣編
金澤 同課 昭一六 一七八頁 四六

一地理學者之生涯

小川琢治 京都 小川芳樹 昭一六
二六九頁 菊

伊藤祐弼先生傳

伊藤祐弼先生頌德會編
名古屋 同會 昭一六 三四六頁 菊

岩手縣職員錄

昭和一六年八月一日現在 岩手縣總務部人事課編
盛岡 同課 昭一六 五四九頁 特小

愛媛縣職員錄

昭和一六年八月一日現在 愛媛縣總務部編
松山 同部 昭一六 三六二頁 特小

大阪府職員錄

昭和一六年一月一日現在 大阪府總務部人事課編
大阪 同課 昭一六 三九七頁 四六

新中國の江精衛

山中峯太郎 潮文閣 昭一七 三二六頁 四六 一、五〇

岡村悅子傳

岡村會編 新小説社 昭一七 三三三頁 四六

岡山縣職員錄

昭和一六年七月一日現在 岡山縣知事官房編
岡山 同書房 昭一六 四二八頁 特小

革新陣營の人びと

永松達造、山崎一芳 東海出版社
昭一七 二九一頁 四六 一、六〇

護國の和宮様

鈴木厚 大和書店 昭一七 三〇七頁 四六 二、〇〇

子齊藤實傳

第四卷 齋藤子齋紀念會編
同會 昭一七 六四五頁 菊

同 第一、四卷

同 第二、三卷

静岡縣職員錄

昭和一六年一月一日現在 静岡縣編 静岡
静岡縣職員錄出版部 昭一六 三八二頁 特小

支那忠勇列傳

海軍之部 第一卷 軍人援護會編
同會 昭一六 七二七頁 菊

支那忠勇列傳

陸軍之部 第一卷 昭一五 八四二頁 菊
軍人援護會編 同會

島根縣職員錄

昭和一六年年度版 三島城市編 松江 同人
昭一六 六五二頁 特小 一、三〇

聖德太子論纂

再版 平安考古會編 京都 平樂寺書店
昭一七 一〇一頁 菊 四、〇〇

職員錄

昭和一六年八月一日現在 内閣印刷局編
同局 昭一六 三九〇頁 菊倍二、〇〇

鈴木與平氏傳

清水市教育會編 清水 同會 昭一七 二七五頁 菊

吉川朝經公七百年祭記念講演集

子爵吉川家編纂所編 同所 昭一六 一二九頁 菊

上山滿之進

上山君記念事業會編 成武堂 昭一六 二册 菊

幾度八郎

横山健堂 幾度永 昭一六 二二三頁 菊

岐阜縣職員錄

昭和一六年八月一日現在 岐阜縣編
岐阜 同課 昭一六 一六〇頁 四六

熊本縣職員錄

昭和一六年九月一日現在 熊本縣總務部人事課編
熊本 同課 昭一六 三五六頁 特小

群馬縣職員錄

昭和一六年七月一日現在 群馬縣總務部人事課編
前橋 同課 昭一六 三四四頁 四六

高知縣職員錄

昭和一六年七月一日現在 高知縣總務部編
高知 同部 昭一六 四九一頁 特小

滋賀縣職員錄

昭和一六年八月一日現在 滋賀縣總務部人事課編
大津 同課 昭一六 三九一頁 表 特小

千葉縣職員錄

昭和一六年八月一日現在 千葉縣總務部人事課編
千葉 同課 昭一六 二二四頁 四六

朝鮮總督府職員錄

昭和一六年七月一日現在 朝鮮總督府編
京城 同府 昭一六 五四〇頁 菊

東條英機と世界維新

算東陽 アジア青年社 昭一七 三三九頁 四六 三、〇〇

東宮大佐傳

東宮大佐傳刊行會 新報社 昭一七 四〇七頁 四六 二、〇〇

德島縣職員錄

昭和一六年一月一日現在 德島縣總務部編
德島 同部 昭一六 四五九頁 特小

栃木縣官民職員錄

昭和一七年度版 宇都宮 下野印刷株式會社發行
昭一六 二六八頁 菊 一、〇〇

富山縣職員錄

昭和一六年九月一日現在 富山縣總務部人事課編
富山 同課 昭一六 二二七頁 四六

長崎縣職員錄

昭和一六年一月一日現在 長崎縣總務部人事課編
長崎 同課 昭一七 四五一頁 四六

長野縣職員錄

昭和一六年七月一日現在 長野縣編
長野 同課 昭一六 五五三頁 特小

名古屋市職員錄

昭和一六年八月一日現在 名古屋市政府人事課編
名古屋 同課 昭一六 四二四頁 特小

楠公精神

川島秀二 刀江書院 昭一六 三三九頁 四六 二、五〇

第四門 傳記

傳記

愛知縣職員錄

昭和一六年一月一日現在 愛知縣總務部秘書課編
名古屋 同課 昭一六 三五四頁 特小

石川縣職員錄

昭和一六年九月一日現在 石川縣編
金澤 同課 昭一六 一七八頁 四六

一地理學者之生涯

小川琢治 京都 小川芳樹 昭一六
二六九頁 菊

伊藤祐弼先生傳

伊藤祐弼先生頌德會編
名古屋 同會 昭一六 三四六頁 菊

岩手縣職員錄

昭和一六年八月一日現在 岩手縣總務部人事課編
盛岡 同課 昭一六 五四九頁 特小

愛媛縣職員錄

昭和一六年八月一日現在 愛媛縣總務部編
松山 同部 昭一六 三六二頁 特小

大阪府職員錄

昭和一六年一月一日現在 大阪府總務部人事課編
大阪 同課 昭一六 三九七頁 四六

新中國の江精衛

山中峯太郎 潮文閣 昭一七 三二六頁 四六 一、五〇

岡村悅子傳

岡村會編 新小説社 昭一七 三三三頁 四六

岡山縣職員錄

昭和一六年七月一日現在 岡山縣知事官房編
岡山 同書房 昭一六 四二八頁 特小

革新陣營の人びと

永松達造、山崎一芳 東海出版社
昭一七 二九一頁 四六 一、六〇

護國の和宮様

鈴木厚 大和書店 昭一七 三〇七頁 四六 二、〇〇

子齊藤實傳

第四卷 齋藤子齋紀念會編
同會 昭一七 六四五頁 菊

同 第一、四卷

同 第二、三卷

静岡縣職員錄

昭和一六年一月一日現在 静岡縣編 静岡
静岡縣職員錄出版部 昭一六 三八二頁 特小

支那忠勇列傳

海軍之部 第一卷 軍人援護會編
同會 昭一六 七二七頁 菊

支那忠勇列傳

陸軍之部 第一卷 昭一五 八四二頁 菊
軍人援護會編 同會

島根縣職員錄

昭和一六年年度版 三島城市編 松江 同人
昭一六 六五二頁 特小 一、三〇

聖德太子論纂

再版 平安考古會編 京都 平樂寺書店
昭一七 一〇一頁 菊 四、〇〇

職員錄

昭和一六年八月一日現在 内閣印刷局編
同局 昭一六 三九〇頁 菊倍二、〇〇

鈴木與平氏傳

清水市教育會編 清水 同會 昭一七 二七五頁 菊

吉川朝經公七百年祭記念講演集

子爵吉川家編纂所編 同所 昭一六 一二九頁 菊

上山滿之進

上山君記念事業會編 成武堂 昭一六 二册 菊

幾度八郎

横山健堂 幾度永 昭一六 二二三頁 菊

岐阜縣職員錄

昭和一六年八月一日現在 岐阜縣編
岐阜 同課 昭一六 一六〇頁 四六

熊本縣職員錄

昭和一六年九月一日現在 熊本縣總務部人事課編
熊本 同課 昭一六 三五六頁 特小

群馬縣職員錄

昭和一六年七月一日現在 群馬縣總務部人事課編
前橋 同課 昭一六 三四四頁 四六

高知縣職員錄

昭和一六年七月一日現在 高知縣總務部編
高知 同部 昭一六 四九一頁 特小

滋賀縣職員錄

昭和一六年八月一日現在 滋賀縣總務部人事課編
大津 同課 昭一六 三九一頁 表 特小

千葉縣職員錄

昭和一六年八月一日現在 千葉縣總務部人事課編
千葉 同課 昭一六 二二四頁 四六

朝鮮總督府職員錄

昭和一六年七月一日現在 朝鮮總督府編
京城 同府 昭一六 五四〇頁 菊

東條英機と世界維新

算東陽 アジア青年社 昭一七 三三九頁 四六 三、〇〇

東宮大佐傳

東宮大佐傳刊行會 新報社 昭一七 四〇七頁 四六 二、〇〇

德島縣職員錄

昭和一六年一月一日現在 德島縣總務部編
德島 同部 昭一六 四五九頁 特小

栃木縣官民職員錄

昭和一七年度版 宇都宮 下野印刷株式會社發行
昭一六 二六八頁 菊 一、〇〇

富山縣職員錄

昭和一六年九月一日現在 富山縣總務部人事課編
富山 同課 昭一六 二二七頁 四六

長崎縣職員錄

昭和一六年一月一日現在 長崎縣總務部人事課編
長崎 同課 昭一七 四五一頁 四六

長野縣職員錄

昭和一六年七月一日現在 長野縣編
長野 同課 昭一六 五五三頁 特小

名古屋市職員錄

昭和一六年八月一日現在 名古屋市政府人事課編
名古屋 同課 昭一六 四二四頁 特小

楠公精神

川島秀二 刀江書院 昭一六 三三九頁 四六 二、五〇

第四門 傳記 地誌

南洋廳職員錄

昭和一六年一月一日現在 南洋廳長官々房秘書課編
パラオ諸島コロール島 同課 昭一六 三八二頁 特小

新潟縣職員錄

昭和一六年九月一日現在 新潟縣總務部人事課編
新潟 同課 昭一六 四五三頁 特小

新潟縣人名辭書

金子信尚 新潟 新潟縣人名辭書編纂事務
所 昭一六 二五一頁 菊 九八〇

人間吉田松陰

上田庄三郎 昭一七 四五七頁 四六 二、五〇
啓文社 昭一七 四五七頁 四六 二、五〇

農林省職員錄

昭和一六年八月一日現在 農林大臣官房秘書
課編 同課 昭一六 八二二頁 特小

野口英世の母

六版 宮瀬隆夫 第一出版協會
昭一五 二一〇頁 四六 一、〇〇

贈正野村望東尼の晩節 防長寓託の経路

第三 大熊淺次郎
昭一六年(筑紫史談第八〇集ノ抜刷)

橋本欣五郎

訂 戸川貞雄 拓南社 昭一六 二八四頁 四六 一、七〇

世紀のハドソンの生涯

堀關夫 金城書房 堀關夫 金城書房
昭一七 二八〇頁 四六 一、五〇

風雲と人物

再版 上卷 維賀鹿野 南方書院 昭一七 三〇四頁 四六 一、六〇

福島伊賀守一族の武勳

附録共 不忘會編 福島甲子三 昭一八 三三三頁 菊

福島晚晴翁

同會 昭一七 二册 和 大並中

藤田東湖

西村文則 光書房 昭一七 普及版 五〇三頁 菊 二、八〇

三重縣職員錄

昭和一六年七月一日現在 三重縣編
津 同縣 昭一六 二八二頁 四六

宮崎縣職員錄

昭和一六年三月三十一日現在 宮崎縣知事官房
編 宮崎 同房 昭一六 五五二頁 特小

アムンゼン探検誌

ロアルト・アムンゼン著 加納一郎譯
明文堂 昭一七 二二二頁 四六 一、六〇

あらゆる角
度から見た敵國アメリカ

朝日新聞社社會部編 大阪 朝日新聞社
昭一六 七〇七頁 四六 二、〇〇

阿波叢書 徳島 阿波郷土會發行
昭一六 一九〇頁 四六 一、八〇

第三卷 燈下錄 元木 蘆洲

石原家記 上卷 石原爲平
久留米 筑後史談會 昭一六 六七二頁 菊

茨城縣 五喜村土地寶典 帝國市町村地圖刊行會編 同會
那珂郡 昭一六 圖版一二枚 和 特大

茨城縣 石塚町土地寶典 帝國市町村地圖刊行會編 同會
東茨城郡 昭一七 圖版八枚 和 特大

英國のシンガポール 室賀信夫 大阪 朝日新聞社
東亞據點 昭一六 七四頁 四六 二、〇〇

改訂 近江國坂田郡誌

第一卷 滋賀縣坂田郡教育會編
大垣 西濃印刷株式會社出版部 昭一六 五六二頁 菊

青梅郷土誌 青梅小學校郷土誌編輯部編
同校 昭一六 二八五頁 菊

恩賜元離宮二條城 恩賜元離宮二條城事務所編
京都 同所 昭一六 八六頁 四六

加能郷土辭彙 日置謙編 金澤 金澤文化協會
昭一七 九八二頁 四六 倍 二、〇〇

關西行幸之御蹟 鐵道省編
同省 昭一五 九七頁 四六 倍

岩壁登高 小林隆康 博山房 昭一七 三九一頁 四六 一、六〇

紀元二千鹿兒島縣奉祝會記念寫眞帖
六百年 鹿兒島 同會 昭一六 圖版三一枚 和 横大

岐阜縣坂祝村土地寶典 帝國市町村地圖刊行會編 同會
加茂郡 昭一六 圖版一六枚 和 特大

第四門 地誌

陸奥安積郡矢田部の研究

田村榮太郎 矢田部奉哉
昭一七 一三八頁 四六

明治天皇の聖徳

重臣 渡邊幾治郎 千倉書房
昭一六 三九六頁 菊 三五〇

望月軍四郎

武者小路實篤 誠徳會 昭一七 五六三頁 四六

山口縣職員錄

昭和一六年一月一日現在 山口縣總務部人事課編
山口 同課 昭一六 五三七頁 特小

樂翁松平定信

佐藤太平 宮越太陽堂 昭一七 二七三頁 四六 一、五〇

陸軍川上操六

德富猪一郎 昭一七 二五六頁 菊 二、八〇

わが師わが友

武者小路實篤等 筑摩書房 昭一七 三三四頁 四六 二、〇〇

地誌 紀行

愛知縣東郷村土地寶典

帝國市町村地圖刊行會編 同會
昭一七 圖版三二枚 和 特大

愛知縣 中島郡千代田村土地寶典

帝國市町村地圖刊行會編 同會
昭一六 圖版一四枚 和 特大

朝日東亞年報

昭和三十一年版 朝日新聞社中央調査會
編 同社 昭一六 六七〇頁 菊 三、八〇

安筑史料叢書

安筑史料叢書刊行會編 松本 高美書店
昭一六 一六一頁 和 中

岐阜縣和知村土地寶典

帝國市町村地圖刊行會編 同會
昭一六 圖版一五枚 和 特大

岐阜縣觀光誌

岐阜縣觀光協會編 岐阜 同會 昭一六 二二二頁 菊

岐阜縣牧田村土地寶典

帝國市町村地圖刊行會編 同會
昭一七 圖版二枚 和 特大

共榮園資料

神戸商工會議所編 神戸 同所 昭一六 三册 菊

鄉土資料叢書

教育郷土研究會編 昭一七 騰寫版 二八頁 菊

京洛とところどころ

井手成三 第一書房 昭一六 三〇〇頁 四六 一、八〇

興亞全書

博文館發行 昭一六 五五〇頁 四六 三、八〇

同 第一 皇道光被線概測圖

陸地測量部製 同部(昭和一七)
一枚 七五・七〇×九三・〇〇

神戶物語

神戸市史概説 岡久毅三郎 昭一七 二六二頁 菊

國境論

金生喜造 日新書院 昭一七 三四二頁 四六 二、〇〇

山西省大觀

參謀本部(陸軍山岡部隊本部編)編
生活社 昭一七 三六一頁 菊 四、〇〇

同 第二部 南部地方(下)

靜岡縣史料 第五輯 靜岡縣編
靜岡 昭一六 一一二〇頁 菊

第四門 地誌

信濃史源考

中央學會編 同會 昭一七 騰寫版 四册 和 中一〇、〇〇

三〇九 五

第二號 泰國主要輸出物資に就て・泰國主要物資の對日輸出過程 田中宗雄

七六 八

卷九至卷一二 武士諸家傳

伊那郡、諏訪郡、府中郡、筑摩郡、木曾安曇

九九 一九〇

大東亞共榮圈叢書 愛國新聞社出版部編 同部 昭一七 一六九頁 四六 一、八〇

七六 八

ジャバの生活文化

ボンド著 矢吹勝二譯 龍吟社 昭一七 三二七頁 四六 二、四〇

九九 一九〇

大南洋 南洋團體聯合會編 日本青年教育出版部 昭一七 一一九頁 菊 一五〇〇

九九 二九

常總史談

方波見知義 茨城縣鹿島郡諏訪村、方波見幸之助 昭一六 一六二頁 和一八〇

三〇 四

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

三八 一四三

新疆紀行

エリノア・ラチモア著 神近市子譯 生活社 昭一七 三三五頁 四六 二、二二〇

九三 七

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

三八 一四三

新日本叢書

育生社弘道閣發行 昭一六、一七 三册 四五 六、〇〇

九三 七

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

三八 一四三

新日本地誌

山本龍太郎 古今書院 昭一七 四〇八頁 菊 四、〇〇

七九 一四三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

三八 一四三

第六 外地篇

崇德天皇聖蹟畫帖 吉本元德編 香川縣坂出町 マキブエ社 昭一六 圖版一三枚 特大

三六 六

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

三八 一四三

世界一周の旅

岡田定信 神戸證券日報社 昭一六 二八四頁 四六

九三 三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

三八 一四三

世界開拓史

訂補 ハラヒン著 根本菊雄譯 高田書院 昭一七 一五二頁 四六 二、二二〇

九三 三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

三八 一四三

戦火の世界一周記

山田わか 主婦之友社 昭一七 二〇三頁 四六 一、二二〇

九三 三〇

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

三八 一四三

戦時歐洲飛脚記

齋藤祐藏 清水書房 昭一七 二〇六頁 四六 一、三〇〇

九三 三〇

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

三八 一四三

泰國現地報告

神戸 兵庫縣興亞貿易協會發行 昭一七 三五頁 菊

九三 三〇

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

三八 一四三

東亞新書

滿鐵弘報編輯 中央公論社 昭一六 一八七頁 四六 一、二二〇

七七 五

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

七七 五

第一四 蒙古人民共和國

石田喜典司

九三 三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

九三 三

東亞文庫

學藝社發行 昭一七 二八四頁 四六 一、一五〇

九三 三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

九三 三

第一 現代の支那文化

陳高備著 矢野安房譯

一四九 七

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

一四九 七

東京市史稿

市街篇 第三七 東京市役所編 同所 昭一六 八五四頁 菊

一四九 八

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

一四九 八

同 市街篇

第三七

九三 一三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

九三 一三

東鏡紀行

南滿洲鐵道株式會社弘報編輯 滿洲日日新聞社東京支社出版部 昭一七 四〇二頁 四六 二、〇〇〇

九九 一三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

九九 一三

間宮林蔵の黒龍江探検記、最上徳内の蝦夷地開拓記、ネヴェリスコイのアムール開拓記

坂本辰之助 豐島區役所 昭一六 七五九頁 菊

九九 一三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

九九 一三

豊島區史

坂本辰之助 豐島區役所 昭一六 七五九頁 菊

九九 一三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

九九 一三

栃木縣勢要覽

昭和一六年一月 栃木縣總務部統計課編 宇都宮 同課 昭一六 一七六頁 特小

九九 一三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

九九 一三

事項長崎要覽

山本龜三尾 長崎 長崎觀光會 昭一六 三〇〇頁 四六 二、〇〇〇

九九 一三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

九九 一三

〔名古屋市南區〕區勢要覽

昭和一七年一月 名古屋市南區役所編 名古屋 同所 昭一七 一二五頁 四六

九九 一三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

九九 一三

奈良叢記

仲川明、森川辰藏編 大阪 殿々堂 昭一七 四九一頁 菊 三、五〇

九九 一三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

九九 一三

南支佛印風土記

長沼依山 至玄社 昭一七 二五八頁 四六 一、五〇

九九 一三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

九九 一三

南進叢書

南進社發行 昭一七 一七二頁 四六 一、三〇

九九 一三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

九九 一三

第四 タイ國

南洋協會編 南洋協會編 昭一七 七七一頁 四六 五、〇〇

九九 一三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

九九 一三

南洋資料

南洋經濟研究所編 同所 昭一六 一三册 菊

九九 一三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

九九 一三

第一號 南洋關係圖書目錄

第一號

九九 一三

大日本府縣別地圖並地名大鑑 昭一七年版 殿々堂編 日本統制地圖株式會社 昭一七 和 特大 一四〇〇

九九 一三

第四門 地誌

第一四輯 元寇史蹟(地之巻) 川上市太郎
福岡縣史資料 福岡縣編 昭一六 七四〇頁 菊
續第一輯 傳記編 第一
佛印と私 酒井彌 東京日日新聞社 昭一七 二六六頁 四六 一、五〇
佛印への途 小松清 六興商會出版部 昭一六 二九〇頁 四六 一、一〇〇
ふるさとの山々 田部重治 第一書房 昭一六 三〇〇頁 四六 一、一五〇
變貌の歐洲 關口俊吾 皇國青年教育協會 昭一七 三三三頁 菊 四、五〇
訪歐所感 第一次 加藤完治 地人書館 昭一七 三三三頁 四六 一、一五〇
紀元二千六百房總叢書 房總叢書刊行會編 千葉 同會 昭一七 五一四頁 菊
百年記念 地誌 其二
南總郡郷考 國郡圖 健 左衛門
房陽郡郷考 鳥海 醉車
南陽郡郷考 秦 樽 丸
房陽郡郷考 下總郡郷考 下總郡郷考 下總郡郷考
安房上總下總 安房上總下總 安房上總下總
千葉縣古事志 安房上總下總 安房上總下總
房總三州漫録 上總郡郷考 安房上總下總
上總郡郷考 安房上總下總 安房上總下總
雜記、下總高神村舊記
坡西士から坡西士へ 天沼俊一 京都 天沼俊一 昭一七 二二〇頁 圖版三〇枚 菊
北方叢書 札幌 北方出版社發行 昭一七 一三〇頁 四六、八〇
第二輯 北海道文化史序説 高倉新一郎
文學滿洲旅日記 井上友一郎等 明石書房 昭一七 二六〇頁 四六 一六〇
紀行 滿洲國古蹟古物調査報告 滿洲帝國民生部編 新京 同部 康徳七 一二三頁 四六倍

第二編 考古學上より見たる熱河(熱河省に於ける遺跡と遺物の研究) 島田貞彦
滿洲物語 西村誠三郎 昭一七 二二五頁 四六 一、三〇
滿鮮地理歴史研究報告 第一六 東京帝國大學文學部編 昭一六 二五七頁 菊 三、〇〇
美川町史 田中鐵太郎編 石川縣美川町 昭一六 一一四頁 菊
紀行南十字星 新垣恒政 東亞公論社 昭一七 三五七頁 四六 二、〇〇
蒙古研究叢書 善隣協會蒙古研究所編 生活社 昭一七 二〇九頁 菊 三、〇〇
第一卷 匈奴研究史 イノストラントフ著 揚井克己譯 生活社 昭一六 三〇二頁 四六 二、〇〇
蒙古狩獵行 ロイ・チャブマン・アンドリュース著 日西一良譯 生活社 昭一六 三〇二頁 四六 二、〇〇
蒙古草原 米内山庸夫 改造社 昭一七 二二三頁 圖版一九八頁 菊 七、〇〇
八代市勢一覽 昭和一六年 八代市役所編 八代 同所 昭一七 三六頁 特小
山と人 山本明 昭一七 三六一頁 四六 二、八〇
山に悟る 小西民治 墨水書房 昭一七 二四五頁 四六 二、四〇
北編ハイカーの徑 訂六版 木藤精一郎 大阪 ワンダーホ 一ゲルの會 昭一六 二九四頁 四六 一、二〇
若柳町史 宮城縣若柳町 宮城縣栗原郡若柳町役場發行 昭一六 四九七頁 菊
我等の北方 北進日本史 寺島証史 霞ヶ關書房 昭一七 二七九頁 四六 一、五〇

第五門

國家學

アメリカ總力戰 サミュエル・グラフトン著 植生彦譯 河北書房 昭一六 一九二頁 四六 一、二〇
イタリーの明日 片倉藤次郎 朝日書房 昭一七 一八八頁 四六 一、六〇
東條首相一億の陣頭に立ちて 山中峯太郎編 誠文堂新光社 昭一七 三三七頁 四六 一、四〇
英米没落の鏡が鳴る 東海日出雄 天泉社 昭一七 一六六頁 四六 一、〇〇
貴族院要覽 乙丙 昭和一六年二月増訂 貴族院事務局編 同院 昭一六 二冊 特小
京都市政史 上巻 京都市總務部總務課編 昭一七 一〇五二頁 菊
極東危機の性格 雨宮廣知譯編 高山書院 昭一六 五〇二頁 四六 二、八〇
近代日本官僚史 田中惣五郎 東洋經濟新報社 昭一六 四七九頁 四六 二、七〇
國と人物 馬場恒吉 高山書院 昭一六 三三四頁 四六 一、八〇

第五門 國家學

憲法制定とロエスレル 日本憲法諸原案の起草経緯と其の根本精神 鈴木安藏 東洋經濟新報社 昭一六 四四〇頁 菊 四、八〇
國際政治の指導原理と高度國防國家の必然性 水谷吉藏 七文書院 昭一六 七二七頁 菊 七、〇〇
アンチ 國際法の基礎理論 アンチロッチ著 一又正雄譯 巖松堂 昭一七 五八五頁 菊 五、九〇
國家原論 中島重 昭一六 二四九頁 菊 二、六〇
最近都市計畫の實際 國友孝 名古屋 土木工業社出版部 昭一七 二〇〇頁 菊 二、八〇
施政三十年史 朝鮮總督府編 京城 同府 昭一五 九九八頁 四六倍
市政の基礎知識 東京市政調査會發行 昭一七 五六頁 四六 二、五
第一〇輯 わが國都市の現勢概観 弓家七郎

第五門 國家學

支那を支配するもの	佐藤俊三	大阪屋敷書店	四、五〇	九三	二〇		
支那租界制度論	ジャン・エスカラ著 植田捷雄譯	日光書院	昭一六、二二四頁	四六、一、八〇	九三	一四	
同					九三	一四	
上海共同租界誌	上原善 丸善株式會社		昭一七、二九九頁	菊	三、五〇	九三	二三
シンガポールと大南方策戦	アルフィット・バルク著 山内明譯 興亞書局	昭一七、二六七頁	菊一、五〇	〔東洋平和之鍵〕増補改題	七三	六	
スターリンの中立及戦争政策	訂 赤神良讓 日本政治經濟研究所	昭一六、五八頁	菊	九三	二		
世界維新と皇國の使命	久原房之助 芳武昌治	昭一七、三三七頁	四六、一、五〇	九三	二〇四		
世界政治研究	世界政治研究會編 中央公論社	昭一六、三六二頁	菊	三、〇〇	九三	二六	
世界政治研究の時務性	杉森孝次郎						
國際政治の發展と廣地域主義	川原繁隆						
廣域生活圏と世界新秩序の理論	内田繁隆						
西太平洋の地政學と日本の發展史	江澤讓爾						
東南大陸アジアの民族問題	松岡壽八						
東亞共榮圏に於ける物資の交流と其の決済	中村佐一						
日支事變解決の法的基礎を那邊に求むべき乎(二十一條條要)	青柳篤恒						
佛領印度支那に於ける土著民の政治的地位	天川信雄						
獨立問題を中心としたる比島の政治的地位	吉村正						
蘭領印度の統治組織	大西邦敏						
インド問題の展望(イギリスの對インド・クラト・ポリテイ	原田綱						
クの限界)	煙山專太郎						
近東問題の過去・現在	中野登美雄						
綜合國防體制法の研究	警察教材研究會編 松華堂	昭一七、三七〇頁	四六、一、〇〇	九三	一九		

三〇

全體主義の政治學	五來欣造 久野書店	昭一七、二七二頁	菊	二、五〇	九三	一三七
泰國重要問題摘要	日泰學院調查部編 同部	昭一七、四八頁	菊	九三	三	
大東亞國防論	田中直吉 立命館出版部	昭一七、二二八頁	四六、一、八〇	九三	三二	
史大東亞戦争	中井良太郎 二見書房	昭一七、二二二頁	四六、一、〇〇	九三	一九四	
東條英機大東亞戦争に直面して	東條英機著 高島正編 改造社	昭一七、二六九頁	四六、一、〇〇	九三	一九九	
高松市事務報告	昭和一六年中 高松市役所編 同所	昭一六、一九九頁	四六、四六倍	一四、四	六四	
中央協力會議議事録	大政翼賛會宣傳部編 商工行政社	昭一六、三三〇頁	菊	二、五〇	九三	四
帝國議會貴族院議事經過報告書	第七七回臨時一研究會調查部編 同會	昭一六、六六二頁	菊	一四三	一三一	
帝國憲法概論	里見岸雄 京都 立命館出版部	昭一七、七〇七頁	菊	六、〇〇	九三	三三
東亞の政治的新段階	今中次郎 日本青年外交協會出版部	昭一六、四四八頁	菊	三、二〇	九三	一七
〔東洋協會調査部〕調査資料	東洋協會調査部編 同會	昭一七、一〇六頁	菊	一四五	四四〇	
四八輯 支那國共政治思想史觀						
名古屋市會史	第五卷 名古屋市會事務局編 名古屋 同局	昭一七、一四五〇頁	菊	一、〇〇	七、四	二二
日米外交白書	林秀 日本青年外交協會出版部	昭一六、三二二頁	四六、一、七〇	九三	三二四	
日本國防國家建設の史的考察	土屋喬雄 科學主義工業社	昭一七、三三四頁	四六、二、二二〇	九三	五	
日本國家科學大系	實業之日本社編 同社	昭一七、四五二頁	菊	三、五〇	九三	一七七

第一〇卷 經濟學 第三

フランスの再興	ジャン・モンテイニ著 倉田大介譯 高山書院	昭一六、一九〇頁	四六、一、二〇	九三	一八一		
米國の野望を撃つ	(新置兩秩序の決戦) 吉田三郎 大日本雄辯會講談社	昭一六、一八一頁	四六、一、〇〇	九三	二六三		
滿洲國基本法大綱	尾上正男著 郭際開譯 郁文社	昭一六、二二〇頁	菊	二、三〇	九七	九三	
滿洲行政經濟年報	昭和一七年版(康德九年) 日本政治問題調査所行政調	査部編 同所	昭一七、三三一頁	菊	三、五〇	一四五	九四四

法律

明かるい人事調停	生田花世 鶴書房	昭一七、二五〇頁	四六、一、五〇	九三	一五	
民事商事に關する訴と其の裁判	訂補七版 上、下巻 尾高武治 清水書店	昭一七、二二册	菊	八、〇〇	五三〇	二七
刑事訴訟法概論	小齋甚治郎 政文堂	昭一七、六七〇頁	菊	六、〇〇	九三	二二
同					九三	二二

第五門 國家學 法律

刑法總則大意	齋藤金作 東山堂	昭一七、三三二頁	菊	三、八〇	九三	一一
現法規書式總覽	新體制版 尾山万次郎 天泉社	昭一七、一二二頁	四六、四、八〇	九三	一九六	
エール權利能力論	エールリッヒ著 川島武宜、三藤正譯 岩波書店	昭一七、一六〇頁	四六、一、二〇	九七	二五	

國防國家の法律	石橋信 ダイヤモンド社	昭一七、三〇〇頁	四六、二、五〇	九三	一八一
國民勤勞報國協力令に就いて	武藤文雄 東京市商工貿易組合協會	昭一六、二六頁	菊	九七	一六

訂財産法概論	林信雄 巖松堂	昭一七、三五一頁	菊	三、五〇	七、八	七
裁判から見た統制違反	長谷正夫 大新社	昭一七、三三八頁	四六、一、〇〇	九三	二七	
支那身分法史	仁井田暉 東方文化學院	昭一七、一〇四頁	四六、倍	一、五〇	九二	一五
同					九二	一五

白地手形論	畔柳桑太郎 中行館	昭一七、一七二頁	四六、一、二〇	九三	一七四	
新法學講話	ダイヤモンド社發行 第四 民法 廣濱嘉雄	昭一七、二九七頁	四六、一、五〇	九三	六	
新法律學全書	三笠書房發行	昭一七、三册	四六、六、一〇	九〇五	三九〇	
第三 物權法						
第八 會社法・有限會社法	淺井清信					
第一七 民事訴訟法・人事訴訟手續法	竹内敏夫					
ダア先驗的法哲學	チポール・ヴァス著 佐藤立夫譯 雄風館	昭一七、一五一頁	菊	二、五〇	九七	二七
戰時統制令叢書	銀行問題研究會編 大阪	昭一七、二册	四六、二、五〇	九七	一四九	

第五門 法律 經濟

第一輯 企業許可令解説 辻喜作編

第三輯 法令挿入式大東亞戰爭完遂法令解説 辻喜作編

綜合日本民法論 沼義雄

別巻 第五 債權各論 上 巖松堂 昭一七 三四一頁 菊三、三〇

第七十七 帝國議會新法律の解説 法學協會編 同會 昭一六 六一頁 菊五、五〇

第七十六議會新法令解説 中川善之助編 朝日新聞社 昭一六 五五九頁 四六 二二、二〇

調停法の理論と實際 宮崎澄夫 東洋書館 昭一七 二九五頁 菊二、八〇

統制法令解説叢書 重要産業統制團體協議會編 新經濟社 昭一七 二冊 四六三、〇〇

第一輯 産業設備團解説 榎本謹吾

第二輯 企業許可令の解説 榎本謹吾

日本文化史論 (原名新纂) 頼山陽著 高須芳次郎譯註 井田書店 昭一六 二〇六頁 四六 一、八五

日本法制史研究 瀧川政次郎 有斐閣 昭一六 七九〇頁 菊八、〇〇

日本法理叢書 日本法理研究會編 同會 昭一六 二冊 四六、八〇

第二輯 日本民俗學上家族制度の研究 (下) 橋浦泰雄

特輯 第三 戰時司法體制研究要綱 橋浦泰雄

民法教材 我妻榮 岩波書店 昭一七 三九四頁 菊二、〇〇

第六 親族法 七六 一六

經濟

アメリカ經濟史 E. L. ボガード著 細野武男譯 生活社 昭一六 七五五頁 菊七、五〇

アメリカ戰時經濟の基礎構造 ソ聯邦科學アカデミー編 筒井史郎編 慶應書房 昭一六 三一六頁 菊三、二〇

大阪商科大学研究叢書 同經濟研究所編 有斐閣 昭一七 六六八頁 四六 四、五〇 (大阪商科大学研究叢書「ニツク」)

第二輯 國防經濟 法制國家總動員を中心として 末川博等

大阪府物品販賣價格公表 第三八、三九四〇 大阪商工會議所編 大阪 昭一七 三冊 四六倍

歐洲新秩序に就いて (ルムート・ヴォーホルター)著 世界經濟調査會譯編 同會 昭一七 二九頁 菊

海外移植民調査資料 拓務省拓務局編 同局 昭一六 五〇頁 菊

第一輯 東北獨逸の營農標準案 拓務省拓北局編

會社經理統制令の理論と實際 森本正雄 大同書院 昭一七 一九六頁 四六 一、八〇

附錄 關係法令 九三 三三

慶應義塾經濟學 慶應出版社發行 大學講座經濟學 昭一七 二冊 菊 高橋誠一郎 西本辰之助

第三 經濟學史 下 七六 一七

經濟學名著翻譯叢書 經濟學名著翻譯刊行會編 有斐閣 昭一六 二四六頁 菊三、四〇

第一〇 貨幣論集 (フリードツヒ・ヴィーザー)著 安田充譯 經濟協同體の進展 松井春生 日本評論社 昭一六 三〇六頁 四六 二、〇〇

同 經濟原論綱要 谷原義一 明治圖書株式會社 昭一七 二七九頁 菊二、八〇

經濟資料 滿鐵東亞經濟調查局編 同局 昭一七 二一三頁 菊二、〇〇

第二〇 一 ビルマ佛教徒と慣習法 オイ・エイチ・ムーサン著 滿鐵東亞經濟調查局譯編 同 第二〇 一 雜三 三七

經濟全書 日本評論社發行 昭一六 一七 三冊 四六 三、〇〇 土屋喬雄 谷口吉彦 小池基之

第一〇 日本の經濟學者 第一 現代貿易政策 第二 水田 同 第九 現代經濟新書 慶應出版社發行 昭一六 一五三頁 菊九、九〇 七九 二五

第二部 東亞經濟論 第七 蘇聯の政治・經濟と東亞 橋本勝彦 興亞政治經濟研究 早稻田大學興亞經濟研究所編 千倉書店 昭一七 三七二頁 菊二、五〇 九三 六〇

同 第九 三三 二七

同 第九 九三 二〇七

同 第九 九三 二〇七

同 第九 九三 二〇七

同 第九 九三 二〇七

同 第九 九三 二〇七

同 第九 九三 二〇七

同 第九 九三 二〇七

同 第九 九三 二〇七

同 第九 九三 二〇七

同 第九 九三 二〇七

同 第九 九三 二〇七

同 第九 九三 二〇七

同 第九 九三 二〇七

同 第九 九三 二〇七

同 第九 九三 二〇七

海上保險契約論 上卷 訂 今村有 巖松堂 昭一六 五一四頁 菊五、二〇

改會社經理統制令ノ逐條株式及記載心得解説 統制經濟諸法規研究會編 酒井書店 昭一七 一六七頁 四六 一、二〇

價格貨幣爲替の基礎理論 (カッセル理論經濟學研究) 千種義人 巖松堂 昭一七 三三三頁 菊三、七〇

株式會社年鑑 昭和一七年版 證券引受會社協會編 同會 昭一七 二四三頁 菊八、〇〇

貨幣經濟の理論 貨幣本質の理論的研究 青木孝義 巖松堂 昭一六 七二四頁 菊七、〇〇

同 九三 二〇八

貨幣の常識 竹島富三郎 千倉書店 昭一七 三一九頁 四六 一、五〇

企業許可令解説 中央物價統制協力會議編 同會 昭一七 八〇頁 菊四、五〇

問答 企業許可令の解説 商工經營研究會編 大阪 大同書院 昭一七 一六一頁 四六 一、〇〇

〔財團金融研究會〕調書 金融研究會編 同會 昭一七 九六頁 菊五、一七

別冊 金融資料 第二五號 五九 一七

金融財政の再編成 高橋龜吉 千倉書店 昭一七 三六四頁 菊三、五〇

同 九三 二〇七

金融事項參考書 昭和一六年調 大藏大臣官房企畫課編 同課 昭一六 三二九頁 四六倍 九三 二〇七

金融統制團體ニ關スル勅令案要綱 全國金融協議會發行 昭一七 三三三頁 菊九三 二七

經營經濟學 池田英次郎 東京泰文社 昭一七 二八五頁 菊三、〇〇 九七 二二

第五門 經濟 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

同 三三 二七

第五門 經濟

第二輯 第一部 東亞資源の開發と交通事業の經營

- 島田孝一
- 第二部 舊法幣の貨幣的性格 中村 佐一
- 第三部 廣域經濟に於ける貿易決済機構 中島 正信
- 第四部 大東亞共榮圈に於ける法系樹立の基本原理 長 場 正 利

同 第二輯

構成體論的經濟學

- (その根本問題の把握と展開) 酒枝義旗
- 時潮社 昭一六 三九七頁 菊 四〇〇
- 國土計畫の理論 日下藤吉 大鷗社 昭一七 二二六頁 四六 一、七〇
- 國內資金調査規則解説 昭和一七年度 銀行信託社編 大阪 同社 昭一七 一五六頁 菊 一、五〇

國防經濟

- フイゴ・リヒャルト著 日本青年外交協會研究部 譯編 日本青年外交協會 昭一六 一四八頁 菊 一、五〇
- 國防經濟と科學 大河内正敏 科學主義工業社 昭一七 一九五頁 四六 一、二〇
- 國家科學への道 大熊信行 東京堂 昭一六 五三二頁 菊 四、八〇
- 雇傭利子及貨幣の一般論 東洋經濟新報社 昭一六 五〇〇頁 菊 五、五〇

財政理論入門

- ワケマン著 中屋則義譯 八元社 昭一七 一七二頁 菊 一、八〇
- 産業組合人國記 上卷 山椒彈 大貫書房 昭一七 二八八頁 四六 二、〇〇
- 産業組合宣言書 産業組合中央會編 同會 昭一七 四九頁 四六 二、一五

世界經濟の轉換と建設

- フェルチナンド・ワリード著 池田林廣譯 富山房 昭一七 四二二頁 菊 四、〇〇
- 同

世界戰爭と經濟戰爭

- 統制經濟研究所編 東亞經濟社 昭一六 一九九頁 四六 一、〇〇
- 「表紙等ニハ」世界大戰と經濟戰爭「トアリ」 金子鷹之助 厚生閣 昭一六 六八九頁 四六 三、八〇

〔全國經濟調査機關聯合會〕彙報

- 全國經濟調査機關聯合會編 同會 昭一六 一七三頁 菊 一四五 五三
- 別冊 第一三八號 ソ聯の弱點より見た獨ソ長期戰の影響 原 道 次
- 別冊 第一三九號 最近に於ける泰國の一般事情 愛 知 棧 一
- 別冊 第一四〇號 産業團體統制會設立に關し 鈴木 重 郎

全國公債社債明細表

- 第四七四 昭和一五年二月三十一日現在 上卷 三七 一四三
- 日本興業銀行調查部編 同部 昭一六 七六九頁 四六倍
- 〔全國貯蓄銀行協會〕調査資料 全國貯蓄銀行協會編 同會 昭一六 二〇頁 菊 九一七 一七九

戰時經濟動員大綱

- 朝倉昇 國防經濟協會 昭一七 四二二頁 四六 五〇
- 戰時世界經濟問題十講 竹島富三郎 大阪 日本綿糸布輸出組合調査課 昭一六 二〇三頁 四六 一、八〇

戰爭經濟の理論

- 中山伊知郎 日本評論社 昭一六 三〇〇頁 菊 二、八〇

第五門 經濟

支那中央銀行論

- (その歴史的展開と基本課題の研究) 德永清行 有斐閣 昭一七 六六七頁 菊 六、六〇

人口問題資料

- 人口問題研究會編 同會 昭一六 二册 菊 一、二〇
- 第四七輯 人口問題講演集 第一四輯 現下の人口問題と人口政策 川村 秀 文
- 人口問題への貧者の一燈 佐 藤 彰
- 人口問題の下にあるもの 新 明 正 道
- 家族と人口問題 中 川 善 之 助
- 日本人口の將來 中 川 友 長
- 人口政策と民族資源 古 屋 芳 雄
- 國土計畫に基く東北開發計畫 金 森 誠 之
- 第四九輯 結婚に關する問題 小島精一 千倉書房 昭一七 三二二頁 菊 二、八〇

新産業合理化

- 千倉書房 昭一七 三二二頁 菊 二、八〇
- 新生の廣東經濟 同盟通信社編 同社 昭一七 一〇九頁 四六 八、八〇
- 新世界經濟年報 第八輯 赤松要編 商工行政社 昭一七 二八三頁 四六 一、五〇
- 書式 新有限會社法正解 尾山万次郎 天泉社 昭一七 三七四頁 四六 二、〇〇

政治經濟學の方法

- 板垣與一 日本評論社 昭一七 四七三頁 菊 四、八〇
- 同
- 西洋經濟學者の話 加田哲二 慶應書房 昭一七 三七七頁 四六 二、五〇

同 補世界經濟の基礎知識

- 平尾彌五郎 一元社 昭一七 三三三頁 四六 二、八〇
- 譯 全世界經濟の轉換 ユー・ジーン・ステイリイ著 鮎澤巖、佐藤敏行譯 世界經濟調査會 昭一六 四一〇頁 菊 九三 二〇四

戰爭と人口問題

- 郡菊之助 同文館 昭一七 二二〇頁 四六 一、三〇
- 占領地域に於ける通貨工作 ゲオルク・ホルツハウエル著 陸軍省經理局主計課別班譯編 世界經濟調査會 昭一六 一一四頁 菊 九三 一
- ソワイエト經濟 伊部政一 千倉書房 昭一六 二二〇頁 四六 一、二〇

ソ聯統計の分析

- コリン・クラーク著 日本國際問題調査會譯編 創美社 昭一六 一五一頁 四六 一、七〇
- 大東亞資源圖繪 橫濱商工會議所調査課編 共榮閣 同所 昭一六 二六五頁 菊 九三 三

大東亞資源圖繪

- 第一輯 關領東印度篇 附 關領チモール島 久門英夫 大阪 朝日新聞社 昭一七 九六頁 四六 二、二五
- 戰下の變貌する日本産業 日本拓殖協會編 同會 昭一六 一七一頁 四六 一、五〇

拓殖銀行關係法規類集

- 五版 全國貯蓄銀行協會編 同會 昭一七 二二六頁 菊 一四五 七六
- 朝鮮簡易生命保險統計年報 昭和一五年度 朝鮮總督府遞信局編 京城 同局 昭一六 五五頁 四六倍

田畑賣買價格及小作料調

- 昭和一六年三月現在 日本勸業銀行調査課編 同課 昭一七 二二五頁 菊 一四五 六八四
- 獨逸經濟使節招請懇談會筆錄 大阪 大阪商工會議所發行 昭一七 三〇頁 菊 九三 三九
- 獨逸の銀行に關する調査 第一銀行調査部編 同部 昭一七 六二頁 菊 三、三〇

三五

三四

第五門 經濟

その一 獨逸金融界の組織化一九三三年以降に於ける金融機關の整理

獨逸物價政策の理論と實際 田中貢 大新社 昭一七 九三 一八四

同 九三 一八四

東亞共榮圏の建設問題

山口高等商業學校東亞經濟研究會編 生活社 昭一六 二三四頁 菊 一、八〇

九三 二〇六

東亞經濟文化研究叢書 東邦書院發行 昭一六 一五二頁 四六 一〇〇

九三 二三五

第一 アメリカの太平洋作戦 花田鐵太郎譯編

經濟會と財閥 小宮山利政 科學主義工業社 昭一七 二二〇頁 四六 一、五〇 九三 一八五

統制會と中小商工業の行方

根津知好 東京講演會出版部 昭一七 一四一頁 四六 七〇

九七 一四八

統制經濟講座

大阪毎日・東京日日新聞社エノミスト部編 一元社 昭一七 二五六頁 菊 二、二〇

七九 三

第八 米洲經濟篇・國策會社編

日本景氣指數 北條時重 森山書店 昭一六 一四六頁 菊 一、八〇

九七 一〇〇

日本經濟學者の話 加田哲二 慶應書房 昭一七 三三四頁 四六 二、五〇

九三 三五

同

日本經濟年報

第四七輯 昭和一六年 第四輯 東洋經濟新報社編 昭一六 二八六頁 四六 一、五〇

五五 七

日本國防經濟論 松本治彦 大野社 昭一七 二二六頁 四六 一、七〇

九三 三三〇

日本戰時經濟研究 岩崎松義、細野孝一編 伊藤書店 昭一七 三三四頁 菊 三、五〇

九三 三三四

國防財政の全貌 細野孝一 生産力擴充と物資動員 岩武照彦

九三 三三四

三六

生産増強と統一的原價計算制度

配給機構整備の方針 鍋島 達

中小工業の再編成 稻川 宮雄

物價政策の新展開とその歸趨 細井 富太郎

國民生活と切符制 志村 茂治

日本の經濟戰略 西谷彌兵衛 大日本雄辯會講談社 昭一七 二二九頁 四六 一、五〇

農作物價調査報告 昭和一二年至昭和一五年 帝國農會編 同會 昭一六 一〇一頁 四六 四六倍

物價政策に關する研究 日本經濟聯盟會調査課編 生活社 昭一七 三〇三頁 四六 二、〇〇

同 九三 一九八

ブラジル 日本人發展史 上卷 ブラジルに於ける日本人發展史刊行委員會編 同會 昭一六 四二二頁 菊 一

同 九三 一九八

編譯彙報 中支建設資料整備事務所編 第七集 小山 秋平譯 第七六編 全國經濟委員會會議紀要 第八集 矢原禮三郎譯 第七七編 武漢・長沙に於ける石炭運銷狀況 務保照、劉夢符著 中支建設資料整備事務所編譯部譯編 第八〇編 江西省北部鑛業事情 續編 中支建設資料整備事務所編譯部譯編

保險學全集 有光社發行 昭一七 四一三頁 菊 二、八〇

第一四卷 海上保險論 今村 有

保險現業の革新的方向 堀内林太郎 遷信學館 昭一七 二〇九頁 四六 一、八〇

本邦事業成績分析 昭和一六年 上期 昭和一六年三月至八月 三菱經濟研究所編 同所 昭一七 四五頁 續 菊 一、八〇

馬來 イギリスの弗兵器庫 渡邊鏡藏 渡邊經濟研究所 昭一六 二八頁 菊

同 九三 三三七

列強の臨戰態勢 (經濟力より見たる抗戰力) 中外商業新報政治部編 東洋經濟新報社 出版部 昭一六 二四九頁 四六 一、三〇

私の開拓手記 山田清三郎 春陽堂 昭一七 二二九頁 四六 一、四〇

同 九三 三三一

財政

逐條改正相續稅法 河沼高輝 自治館 昭一七 四五七頁 菊 三、五〇

國債統計年報 昭和一五年度 大藏省理財局編 同局 昭一七 一七一頁 四六 倍 一、五〇

財政學の展開 永田清 日本評論社 昭一七 四八七頁 菊 四、八〇

同 九三 二七一

市町村財政概要 昭和一六年度 岐阜縣編 岐阜縣編 昭一六 一八一頁 四六 倍

新稅法規集 昭和一六年 大藏財務協會編 同會 昭一六 二四四頁 四六 一、〇〇

出納官吏辨償責任釋義 木村精一 政治教育協會 昭一六 三八五頁 菊 四、五〇

大増稅による租稅負擔率の變化 (公社債・株式並に法人課稅に就いて) 野村證券株式會社 調査部編 同社東京支店 昭一七 一〇頁 四六 倍

同 九三 二〇三

同 九三 二〇三

第五門 經濟 財政

滿洲開拓農民入植圖 昭和一六年一〇月末日現在 滿洲國開拓總局編 新京 滿洲拓植委員會等 昭一六 一枚 九五・〇〇×七四・〇〇

買へる郵便年金 佐野好雄 厚生經濟社 昭一七 九七頁 四六 七〇

〔橫濱正金銀行〕調査資料 橫濱正金銀行調査部編 橫濱 同部 昭一七 八六頁 菊 一四五 四九

第五一號 ファクトライ史 辻 光雄 譯 同 第二二〇號 訂 一四五 二九

〔橫濱正金銀行〕調査報告 橫濱正金銀行調査部編 橫濱 同部 昭一六 一一五頁 菊 一四五 二九

同 第二二〇號 訂 一四五 二九

芳野國雄叢書 芳野國雄 伊藤書店 昭一六 六〇頁 四六 一、二〇

第一 企業許可制の解説 九三 一七六

フアーニ蘭印經濟史

フアーニザアル著 南太平洋研究會譯編 實業之日本社 昭一七 六五五頁 菊 五、四〇

九三 三三七

理論經濟學叢書 日本評論社編

第一四篇 景氣と失業(ケンブリッジ學派雇傭理論の研究を中心として) 桑 原 晋 第一五篇 經濟學概論 第二 高田 保 馬

五九 二〇

臨戰經濟態勢の諸問題

圓地與四松 昭和圖書株式會社 昭一六 四一二頁 四六 二、八〇

九三 二〇

臨戰體制論 國策研究會編 新經濟社 昭一六 三六九頁 四六 二〇〇

九三 一六三

歴史的に見たソ聯の經濟

竹尾式 大阪 蘇聯研究懇話會 昭一六 隱寫版 四七頁 四六 倍

九三 三七

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

第五門 財政 社會

對米英決 戰に備ふ戰時財政と増稅

太田正孝 大阪 朝日新聞社 昭一七 七七頁 四六、二〇

九七 二二七

日本地方財政制度の成立 藤田武夫 岩波書店 昭一六 二四六頁 菊二、五〇

九三 二〇一

同

九三 二〇一

健康保險診療統計諸表

昭和一五年度 政府管掌分 日本醫師會編 同會 昭一六 一六七頁 四六倍

一四五 七〇五

國民皆勞(戰時下の勞務動員)

厚生研究會編 新紀元社 昭一六 三六一頁 四六、一、八〇

九〇五 二二五

國民勤勞報國協力令解説

厚生省職業局編 職業協會 昭一六 一一二頁 四六、二〇

九七 二二六

財團濟生會大阪府中津病院二十五年史

濟生會大阪府中津病院編 大阪 同院 昭一六 五〇三頁 菊

九七 二二二

産報指導資料

大日本産業報國會編 同會 昭一六 五頁 菊

九二 二九七

支那民俗風景

ハルヴェイ著 高垣勲次郎譯 龍吟社 昭一七 二五六頁 四六、一、八〇

九三 一三

新文化論講座

刀江書院編 同院 昭一七 三〇二頁 四六、二、五〇

九三 三三六

第一卷 新文化の理論

新明正道 岩崎 勉 現代文化の特性 文化政策 政治と文化 日本語と日本文化

九三〇 四三

住み方調査

(千住綾町住宅調査報告) 住宅營團研究部編 同團 昭一六 二二六頁 表 四六倍

九三〇 四三

世界的秘密結社の検討

野田茂 榮養の日本社 昭一七 三〇〇頁 四六、一、八〇

九三 一八六

世界攪亂ユダヤ人の「タルムード」

久保田榮吉譯編 破邪顯正社 昭一六 二四四頁 四六、二、〇〇

九三 一六四

紀元二千六北海道社會事業團體誌

北海道社會事業協會編 札幌 同會 昭一七 二七三頁 菊

九七 一三三

民族學年報

第三卷 民族學研究所編 三省堂 昭一七 三九〇頁 菊 四、五〇

一四五 七七四

勞働者年金保險法解説

花澤武夫 健康保險醫報社 昭一七 七三四頁 四六、一、五〇

九三 一七五

勞働年鑑

昭和一六年度 協同會編 同會 昭一六 五五一頁 菊 四、〇〇

六五四 三三

勞務管理全書

東洋書館發行 第四卷 勞働配置 同 第四卷 狩野廣之

九二 四一

勞務調整令關係法規

厚生省職業局編 職業協會 昭一六 七九頁 菊 三、〇

九三 一三

雇入就職の勞務調整令の解説

石田久太郎 福村書店 昭一七 一三三頁 四六、五〇

九二 一四四

問答 勞務調整令の解説

商工經營研究會編 大阪 大同書院 昭一七 二一六頁 四六、一、五〇

九三 一九五

勞務動員叢書

職業協會發行 第二輯 諸外國に於ける勞務動員

九二 一五七

社會

〔大阪市〕事業報國會年報

昭和一五年度 大阪市役所編 大阪 同所 昭一六 一九六頁 菊

一四五 九〇一

〔大阪市〕社會部報告

大阪市社會部編 大阪 同部 昭一六 二四頁 菊

一四五 二七

第二五六號 幼兒生活環境調査(西淀川及び西今宮託兒所附近に於る)

昭和一四年度 昭和一五年度 昭和一六年度 昭和一七年度 昭和一八年度 昭和一九年度 昭和二〇年度 昭和二一年度 昭和二二年度 昭和二三年度 昭和二四年度 昭和二五年度

一四四 八二九

技術論入門

相川春喜 三笠書房 昭一七 三〇八頁 四六、二、五〇

九三 一〇

改結婚新體制

石田博英、高野善一郎 青磁社 昭一七 四一六頁 四六、一、六〇

九三 一八三

家計調査報告

昭和一四年度 昭和一五年度 昭和一六年度 昭和一七年度 昭和一八年度 昭和一九年度 昭和二〇年度 昭和二一年度 昭和二二年度 昭和二三年度 昭和二四年度 昭和二五年度

一四四 八二九

第一區府縣立全生病院統計年報

昭和一五年度 國立龜療養所多摩全生園編 東京府北多摩郡東村山村 同園 昭一六 一〇一頁 四六倍

一四六 九六

太平洋の民族

政治學 平野義太郎、清野謙次 日本評論社 昭一七 五一四頁 菊 五、〇〇

九三 四七

知識階級の心理

赤神良讓 明治大學出版部 昭一六 五〇頁 菊 五、〇

九三 六

町會と隣組叢書

東京市役所編 同所 昭一六 七二頁 四六 第九輯 皇道精神と常會の使命

九七 一三四

ツラン民族圈

今岡十一郎 龍吟社 昭一七 三八五頁 菊 三、八〇

九三 二二四

同

ナチス厚生團 (K.H.P.) 權田保之助 栗田書店 昭一七 一九八頁 四六、二〇〇

九三 一八

同

フレルナチスの優生政策

ルドルフ・フレルク著 橋本文夫譯 理想社 昭一七 一四四頁 四六、一、三〇

九三 一九七

同

日本民族の力

田中寛一 螢雪書院 昭一七 一三六頁 四六、八五

九七 一四三

同

服裝の生態

富田英三 慶文社 昭一六 一四四頁 四六、一、二〇

九三 六

同

米國に於けるユダヤ人問題

鹿島健 同文館 昭一七 一九五頁 四六、一、二〇

九三 二六

同

防諜論

松本嶺樹 三省堂 昭一七 二三四頁 四六、一、〇〇

九三 一九〇

同

第五門 社會

九三 一九〇

統計

- 〔埼玉縣〕國勢調査報告 昭和一五年度 人口 埼玉縣總務部統計課編 浦和 同縣 昭一六 九頁 菊 一四四 六四七
- 東亞統計叢書 國際日本協會發行 昭一六 一五五頁 菊 三、五〇 九三 三五
- 第一 關印統計書 一九四〇年版 關印經濟中央統計局編 大江恒太郎、中原善男譯 昭一七 三三〇頁 四六 三、八〇 九〇五 八七
- 統計學古典選集 大原社會問題研究所編 栗田書店 昭一七 三三〇頁 四六 三、八〇 九〇五 八七
- 第二卷 獨立的學問としての統計學 クニース著 高野岩三郎譯

第六門

數學

- 位相幾何の最簡基本概念 バウル・アレキサンドロフ著 岡田幸雄譯 コロナ社 昭一六 五六頁 菊 一、五〇 九三 二四
- 圓及雙曲線函數表 林桂一 岩波書店 昭一六 一八六頁 菊 四、〇〇 七〇 一四
- 應用數學 (Fourierの級數とLegendre、Besselの函數) 訂三版 池田芳郎 内田老鶴圃 昭一六 三三五頁 菊 五、〇〇 五八 二〇
- 應用數學 河出書房發行 昭一七 三五四頁 菊 五、二〇 七〇 二〇
- 第二〇卷 靜電場 富山國之助 昇龍堂 昭一七 二四九頁 菊 二、三〇 七〇 一五四
- 實用高等數學初步 昇龍堂 昭一七 二四九頁 菊 二、三〇 七〇 一五四
- 應用有機化學最近の諸問題 養賢堂發行 昭一七 二三四頁 菊 二、五〇 四七 七六

理學

- 第一輯 第一篇 香料化學より見たる有機合成化學 山下正太郎 第二篇 ビタミンB複合体 高田亮平 第三篇 有機化學反應機構 井本稔 第四篇 褐炭より木炭代用燃料の製造 阿部良之助、米田經宇 一四六 三五四
- 海洋氣象彙報 海洋氣象彙編 神戸 同彙 昭一六 三册 四六倍 一四六 三五四
- 第一三六號 北太平洋の海況と本邦の氣候 松平康男 第一三七號 日本の歴史時代の氣候に就いて 第六 田口龍雄 田口龍雄 第一三八號 氣候豫報(資料) 田口龍雄
- 化學外論 上卷 樋田龍太郎 共立社 昭一七 三二六頁 菊 四、八〇 四七 七七
- 化學實驗學 河出書房發行 昭一七 八〇〇頁 菊 一、〇〇 四七 七四
- 第二部 有機化學・生物化學 第一卷 天然物取扱法 第三 服部靜夫 天然色素 朝比奈泰彦、柳田昌一 地衣成分 荒木長次 炭水化物、セルロース 風間恒弘 核酸 金子武夫 アミノ酸及びポリペプチド 上野誠一 油脂の實驗法 近藤金助 蛋白の分離法
- 科學新書 河出書房發行 昭一七 三册 四六 四、五〇 四九 一五
- 第一六 レンズ 東條四郎 四九 一五
- 第二四 木炭の科學と常識 三浦伊八郎 四九 二〇
- 第二五 航空母艦 永村清 四九 一四
- 科學千一夜 竹内時男 青年書房 昭一七 二五五頁 四六 一、八〇 四九 二二
- 同 科學千一夜 青年書房 昭一七 二五五頁 四六 一、八〇 四九 二二

第六門 理學

- 科學と社會 訂ジュリアン・ハックスレー著 日本學術振興會譯 帝國大學新聞社 昭一七 三三六頁 菊 二、五〇 七六 四五
- 同 科學文化叢書 誠文堂新光社發行 昭一七 一九五頁 四六 一、〇〇 七七 五
- 第七 電氣 宇田弘道 華日礦物名彙 臺灣南方協會編 三省堂 昭一七 二二一頁 菊 三、〇〇 七〇 一五
- 近代科學者傳 朝日新聞社發行 昭一六 三三四頁 四六 一、五〇 七〇 二〇
- 第一ノール兄弟 西澤勇志智 同 近日本の科學者 人文閣編 同閣 昭一七 二六七頁 四六 二、五〇 七〇 一八
- 第二卷 今裕傳 鈴木梅太郎傳 枝元長夫 白澤保美傳 佐藤敬二 牧野富太郎傳 中村浩 本多光太郎傳 村上三枝彦 木村榮傳 村上忠敬 基礎電氣化學 山口與平 裳華房 昭一六 三三四頁 菊 六、〇〇 四七 七五
- 原人及日本先史時代の始祖 久野茂 濱松 久野診療所 昭一七 四二六頁 菊 三、〇〇 七〇 一五
- 細胞學 湯淺明 同文館 昭一七 一〇〇六頁 菊 九、〇〇 七〇 一五
- 自然科學上阿寒國立公園 鈴木尊等 札幌 北海道景勝地協 會 昭一七 五二頁 菊 九三 三
- 自然科學の最後 (新しき世界觀の誕生) 櫻井如一 大津 無双原講究所 昭一六 二八五頁 四六 一、五〇 四九 一九

第六門 理學

昭和十三年鹿兒島縣肝屬郡地方風水害誌

鹿兒島縣編 鹿兒島 同縣 昭一五 四〇二頁 菊

(普二) 昭和十三年鹿兒島縣風水害誌(ナアリ)

昭和十六年臺灣の皆虧日食報告

吉田長祥 大阪 吉田長祥 昭一七 一二頁 菊

食用野生植物と其の調理法

岩本熊吉 育生社弘道閣 昭一七 二二三頁 四六 一、七〇

生活の科學新書 羽田書店發行

昭一六、一七 四册 四六 五、六〇

第六 綴方と自然科學

第七 生活の物理

第八 人と細菌

第九 生物の進化

林 三石 巖 押 鐘 石 田 周 三

生活の新科學 竹内時男 東京開成館

昭一六 二〇九頁 菊 一、五〇

地形原論 (岩石床説より觀たる準平原論) 三野與吉

古今書院 昭一七 五六一頁 菊 六、〇〇

中央氣象臺彙報 第一八册 中央氣象臺編

同 昭一六 二八八頁 四六 倍

天明淺間山噴火關係資料目錄 萩原進編

「上毛及上毛人」 昭一七 號ノ抜刷

鳥 内田清之助 創元社

昭一七 二九六頁 四六 一、八〇

日用便覽 (昭和十七年) 朝鮮總督府氣象臺編

京城 朝鮮行政學會 昭一六 一六六頁 特小、九〇

日本科學史物語 田制佐重 啓文社

昭一七 二二七頁 菊 二、三〇

日本粘菌類目錄 原攝祐 岐阜縣惠那郡川上村

日本粘菌類學會 昭一六 九七頁 四六 一、三〇

人間の歴史 イリソ著 入住利雄譯

慶應書房 昭一七 三六九頁 四六 二、二〇

第一〇三號 緩化地震と地磁氣異常に就いて 井上宇胤

康徳八年五月六日北安省緩化縣下に發生せる地震災害觀察報告 岩下圓

矢部教授還曆記念祝賀講演錄

矢部教授還曆記念會編 仙臺 同會 昭一六 五八頁 四六 倍

大井川下流地方第三系層序及び地質構造

大井川下流地方第三系層序及び地質構造 榎山次郎

臺灣山嶽地域の温泉に就いて

臺灣山嶽地域の温泉に就いて 早坂一郎

比較構造論より見たる佐川造山輪廻

比較構造論より見たる佐川造山輪廻 小林貞一

Desmostylusの骨格に就いて

Desmostylusの骨格に就いて 長尾巧

雪國 (自然と文化) 下高井農林學校編

雪國 (自然と文化) 下高井農林學校編 長野 信濃毎日新聞社出版部 昭一七 一六二頁 四六 六〇

雪と文化 堀川豊永編

雪と文化 堀川豊永編 人文閣 昭一七 二二八頁 四六 一、三〇

葉綠同化作用の研究 大井上康 朝倉書店

葉綠同化作用の研究 大井上康 朝倉書店 昭一七 六〇頁 菊 一、五〇

雷雨報告 昭和十四年 中央氣象臺編

雷雨報告 昭和十四年 中央氣象臺編 同會 昭一六 九七頁 菊 倍

蘭印植物紀行 臺灣南方協會編

蘭印植物紀行 臺灣南方協會編 三省堂 昭一六 一四四頁 四六 一、六〇

理科年表 昭和十七年(第一八册) 訂 東京天文臺編

理科年表 昭和十七年(第一八册) 訂 東京天文臺編 丸善株式會社 昭一七 特小、一、五〇

聯合微生物學會記錄 第一五回 聯合微生物學會編

聯合微生物學會記錄 第一五回 聯合微生物學會編 熊本 同會 昭一六 四一四頁 四六 倍

我國に於ける觸媒作用の研究

我國に於ける觸媒作用の研究 第二輯 (昭和九一二二年) 日本學術振興會學術部第三 小委員會編 同會 昭一七 三九七頁 四六 倍 六、〇〇

四二

バーバンクと植物品種の創造

栗原基 恒星社 昭一七 二五七頁 四六 二、五〇

白水社科學選書 白水社發行

昭一七 二七三頁 四六 一、八〇

母と子の科學 物理篇 日比忠俊 三笠書房

昭一六 二四八頁 四六 一、八〇

母の科學日記 峰尾正次 新大業社

昭一六 三〇九頁 四六 一、八〇

反應有機化學 後藤格次 岩波書店

昭一六 六六〇頁 菊 七、五〇

汎有機化學 上卷 西澤勇志智 内田老鶴圃

昭一六 六二九頁 菊 八、五〇

福島縣地質圖 福島縣教育會編

昭一七 一軸 八、〇〇

防蟲科學 防蟲科學研究所編

京都 同所 昭一六 五一頁 四六 倍、五〇

第五號 貯藏米の害蟲と其防除

米穀の害蟲防除に關する研究 (第一報) 春川 忠 吉

毛織物の害蟲(シモフリマルカッタブシムシ)に就いて

武居三古 宮島式郎 山田 保治

毛織物主要害蟲の蝕害と汚れとの關係 (第一報)

山田 保治

羊毛害蟲の蝕害と温度との關係 (第四報)

山田 保治

「フランスギク」花に集來する「ヒメマルカッタブシムシ」成蟲とその捕殺の效果に關する考察 (第一報)

山田 保治、谷口久代

昆蟲の繁殖阻害因子としての粉末

スタンレー・フランダーズ著 若園深抄譯

滿洲水草圖譜 佐藤潤平 三省堂

昭一七 一九九頁 四六 倍、六〇〇

滿洲地質調査所彙報 新編 滿洲帝國地質調査所發行

康徳八 一〇〇頁 四六 倍、一、五〇

醫學

胃腸強健法百話 平野啓司 白揚社

昭一七 五一六頁 四六 三、〇〇

海軍省醫務局報告 第五四次 (昭和十四年) 海軍省醫務局

編同局 昭一六 五四頁 四六 倍

家畜の法醫學 補再版 白井紅白

文永堂 昭一六 八七頁 四六、八〇

各救急處置の實際 再版 山口壽編 大阪 診療と經驗社

昭一六 五二二頁 四六 倍、九〇〇

最新簡明鍼灸醫學 一三版 辰井文隆 大阪 皇漢鍼灸醫學

會 昭一七 八二八頁 菊 一四、五〇

肝油の研究 河合龜太郎、吉田正信

昭一七 七三頁 四六 倍

恐怖の牛肺疫 白井紅白 内鮮家畜協會

昭一六 二二頁 菊

杏林の落葉 井上善次郎 新興亞社

昭一七 三七二頁 四六 二、〇〇

近世衛生學 補四版 井上善十郎 南山堂

昭一六 六四一頁 四六 倍、九〇〇

倉敷中央病院年報 第一六年 (昭和十六年度) 第一號 倉敷中央病院編

會敷 同院 昭一六 二二四頁 四六 倍

外科輯覽 腹部 第二編 醫學業績研究會編

敬文社 昭一七 六一五頁 四六 倍、一〇、〇〇

結核と闘ふ 中田愈 大阪 日本通俗醫學社

昭一七 二五四頁 四六 一、五〇

四三

六一

七一

九三

五

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

五九

二〇九

第六門 醫學

結核黎明文庫 新潮社發行 昭一七 一六九頁 四六、九〇	第三篇 サナトリウム六講 茂野吉之助	皇紀二千六齒科醫學會誌 皇紀二六〇〇年記念齒科醫學會編 同會 昭一六 四一八頁 四六倍	最新家庭醫學 齋藤良象 文昭社 昭一七 三四二頁 四六、一、五〇	皇紀二千六齒科醫學會々誌 皇紀二六〇〇年記念齒科醫學會編 同會 昭一六 四一八頁 四六倍	紫外線療法 藤浪剛一 南山堂 昭一六 一六七頁 菊三、五〇	獸醫師關係法規と其の解釋 補再版 白井紅白 文永堂 昭一五 九二頁 四六、八〇 (獸醫師法と其の解釋ノ改題)	職業婦人の醫學 佐藤美實 萬里閣 昭一七 二七二頁 四六、一、八〇	同	食物と榮養 櫻井芳人 朝倉書店 昭一七 二二六頁 四六、一、五〇	初等眼鏡學 上卷 日本眼鏡學術振興會編 同會 昭一六 一八〇頁 四六、三、〇〇	白木産科學 訂六版 白木正博 南山堂 昭一六 三五九頁 四六倍 一〇、〇〇	新看護學 木村仁 風間書房 昭一七 五二二頁 菊五、八〇	人體寄生蟲病診療の實際 訂五版 田邊操 南山堂 昭一六 三〇四頁 四六、四、五〇	生化學語彙 第一次 日本生化學會編 同會 昭一六 三六五頁 特小	正食、正眠、正排 高田隣德 日本電報通信社出版部 昭一七 二四〇頁 菊二、〇〇
--------------------------------	-----------------------	---	-------------------------------------	--	----------------------------------	--	--------------------------------------	---	-------------------------------------	--	--	---------------------------------	---	-------------------------------------	--

第四

全國道府縣都 市區町村別出生、死産及乳幼児死亡統計 昭和一三年 内閣統計局編 厚生省社會局 昭一六 四五二頁 四六倍	日新治療社叢書 日新治療社編 大阪 同社 昭一七 二册 四六、二、一〇	第一四編 カラアザール編 第三輯 第一五編 軍陣醫學 第三輯 三宅靜成編	日本醫學雜誌一覽 昭和一五年一二月末現在 醫科大學附屬圖書館協議會編 金澤 金澤醫科大學附屬圖書館 昭一六 隱寫版 一四六頁 四六倍	財團日本結核豫防協會沿革略史 眞野準編 眞野準 昭一六 三一五頁 菊	日本耳鼻咽喉科學全書 久保猪之吉編 克誠堂 昭一七 五九二頁 四六倍 一、〇〇	第六卷ノ六 口腔及咽喉疾患 (一)ノ六 緒方大衆 味覺ノ生理學 唾液及ビ唾液ノ分泌 清原寛一	日本の結核 その現狀と對策について 宮本忍 朝日新聞社 昭一七 二二四頁 菊二、〇〇	尿檢査提要 眞喜屋實享 克誠堂 昭一七 七七頁 四六、一、五〇	熱帯生活の常識 宮島幹之助 京都 人文書院 昭一七 一三七頁 特小 一、三〇	腦電氣圖 桑原梧 南山堂 昭一七 二二八頁 菊三、二〇	肺結核 再版 宮川米次 岡西順二郎 南山堂 昭一六 七三八頁 四六倍 一七、〇〇	各科專門 ビタミンと臨牀 鈴木梅太郎 大森憲太編 金原商店 昭一六 四八九頁 四六倍 一、二、〇〇	病牀道場 山縣正明 弘文堂 昭一七 二五五頁 四六、一、九〇
--	--	--	---	---------------------------------------	--	--	---	------------------------------------	---	--------------------------------	---	---	-----------------------------------

第七門

工 學

不老長生 中川愛永 大日本藝術協會 昭一七 六四頁 四六	實務防疫事務撮要 吉川學 文光堂 昭一七 六二五頁 菊八、〇〇	ホルモン 鈴木梅太郎 日本評論社 昭一六 三九八頁 菊一五、〇〇	民間漢方と藥草木 療病編・採草調製編 波多腰節、長野 信濃毎日新聞社出版部 昭一六 三六八頁 四六、一、八〇	有機藥品製造學粹 三版 森武雄 科學書院 昭一七 一七〇頁 四六、一、五〇	臨牀齒牙形態圖說 訂補三版 柴田信、黒河内敏三、吐鳳堂 昭一七 二七三頁 菊五、五〇	新レントゲン診斷學入門 四版 田宮知耻夫 南山堂 昭一七 四二四頁 四六倍 八、〇〇	レントゲン造影劑と現像法の實際 訂再版 重松運夫 南江堂 昭一七 一九〇頁 菊 四五〇 (レントゲン寫眞と造影劑ノ改題)	わが時代の小兒科 アダルベルト・チエルニ著 大連醫院小兒科雜誌會譯編 河合商店 昭一六 二二七頁 四六、一、八〇
---------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	--	--	---	--	--	--

鑄物作業全書 三省堂發行 昭一七 四册 菊六、三〇	第一〇 燃料及耐火材料 第一一 鑄物器械具 第一三 鑄物検査法 第一四 美術鑄物	中山正大 吉田正夫 大塚誠之、久富茂直 鹿取一男	印度西岸水路誌 (印度西岸マルダイヴ諸島及ラッカダイヴ諸島) 水路部編 同部 昭一六 三九八頁 菊六、二〇	大空の教室 (航空機乗員養成所案内記) 藤田燎 清水書房 昭一七 二二二頁 四六、一、〇〇	應用力學問題集 フェルディナント・ウイッテンバウエル著 村野快吉譯 博聞堂 昭一六 四二二頁 菊五、〇〇	第二卷 材料強弱學 第一卷 歐洲篇 第二卷 亞洲篇	外國の港灣 港灣協會編 同會 昭一七 六一三頁 菊一〇、〇〇	海工用巨大塊體に関する研究 附圖共 鮫島茂 昭一六年(土木學會雜誌第二七卷第三號ノ抜刷)
------------------------------	---	-----------------------------------	---	--	--	---------------------------------	-----------------------------------	--

第六門 醫學

第七門 工學

四五

第七門 工學

海洋文化新書 興亞日本社發行 昭一七 四一六頁 四六 二、八〇
第三 海洋學 野滿隆治 七七 四〇
滑空讀本 航空朝日編 昭一七 一六九頁 四六 一、二〇
簡易なる上水滅菌方法の實施報告 高橋六郎 (水道協會雜誌「第一〇三號」抜刷) 九三 三

關東電球製造工業組合發達史

日本電球評論社編 同社 昭一四 三〇九頁 四六 三、〇〇
機構學 奥田薫 神戶 パワー社出版部 昭一六 二二四頁 菊 二、五〇
技術研究報告 國際電氣通信株式會社技術研究所編 同社 昭一六 一四八頁 四六 倍
第一輯 第一號 分布常數で構成する高周波用回路網の理論 水橋 東作
導體系中の電流分布及損失抵抗の計算 松本秋男 櫻井時夫
通信用電纜の容量の計算に就て 松本秋男、楊進順

技材料及工作法

大阪工業教育研究會機械科編 斯文書院 昭一七 三一六頁 菊 二、〇〇
漁船天測用簡便年表 昭和一七年 小田積美編 函館 ウロコ無線電機株式會社 兩館支店 昭一七 一〇四頁 菊 一、二〇
輕自動車便覽 二六〇二年版 モーターファン社編 同社 昭一六 三〇五頁 四六 一、〇〇

現行海事法令

機關部用 昭和一六年度 逓信省高等海員養成所編 大阪 同所 昭一六 二五九頁 四六 一四七 八四九

商船十話

武蔵野蛙生 日本船用品協會 昭一七 一三六頁 四六 一、五〇
新内燃機講義 上卷 長尾不二夫 養賢堂 昭一七 二七九頁 菊 三、五〇
新機械標準用語集 平松秀三編 大日本工業學會 昭一六 二四〇頁 四六 一、八〇

世紀のホープ大東港と寶庫東邊道

大東港企業相談所編 安東 安東商工会 康徳七 五三頁 菊、五〇

生産機械大觀

昭和一七年度 化學機械編 科學主義工業社編 同社 昭一六 三二八頁 圖版五七枚 四六 倍 八、〇〇
日本製圖の指針 訂 山中秀男 大日本工業學會 標準 昭一七 二二六頁 菊 一、八〇
製圖論考(専門家實務家に對する製圖論) 清家正 パワー社出版部 昭一七 九六四頁 四六 倍 八、五〇

世飛行機構造圖集

朝日新聞社編 同社 昭一六 九六頁 特大 三、五〇
船舶の理論と實際 立川春重 有象堂出版部 昭一七 四九一頁 菊 六、八〇
旋盤と旋盤の使ひ方 四版 加藤欽也 木村書店 昭一七 二二二頁 菊 一、三〇

銚子市水道誌

銚子市役所編 銚子 同所 昭一七 五〇九頁 菊 九、九
潮汐表 昭和一七年 中央氣象臺編 同所 昭一六 一五九頁 菊 一四六 三五

交流電氣機械實驗法

訂一版 山本勇編 電氣之友社 同會 昭一六 二一〇頁 菊 二、五〇
通信技術展望 第一輯 電氣通信學會編 同會 昭一六 三九七頁 菊 二、五〇
電氣事業資料 電氣協會發行 昭一七 八八頁 四六 倍 一、〇〇

第七八號 農林省制定電柱用材規格規程及腕木規格規程に就て 坂 卷 菊 治

第七門 工學

四六

建築工事要覽

第一輯 野村長雄 間編 昭一七 八三九頁 四六 倍 九〇 五
建築新書 相模書房發行 昭一七 一一二頁 圖版二五枚 四六 二、〇〇 七七 二五八
第四 二條城 澤島英太郎、吉永義信

工業技術數學

三省堂 昭一七 二四四頁 菊 二、三〇 九九 五
航空機の多量生産と材料資源の再検討 荒木鶴雄 愛知時計電機株式會社 昭一六 一三頁 四六 倍 九九 五

航空の驚異

中正夫 借成社 昭一六 二四九頁 菊 二、三〇 九九 四
工作機械設計資料 長谷川一郎編 工業圖書株式會社 昭一七 三七〇頁 四六 倍 七、五〇 九九 二五五

坑内運搬

米澤治太郎、岩谷東七郎編 米澤治太郎 昭一七 一〇八頁 四六 倍 九九 〇
最新金屬學大系 誠文堂新光社發行 昭一七 一四四頁 菊 一、八〇 七七 五
第三卷 金屬とガス 岩瀬慶三

授炭工學ポケットブック

前編 ザン著 鈴木讓二譯編 工業社 昭一六 七一八頁 四六 六、五〇 九三 六
自動車と部品 岩崎松義 自研社 昭一七 四〇二頁 菊 三、八〇 九九 五
支那建築裝飾 伊東忠太 東方文化學院 昭一六 圖版九四枚 特大 八〇、〇〇 四三七 八

住宅研究資料

住宅營團編 同團 昭一六 二册 贈寫版 四六 倍 九九 〇
第二輯 東京市住宅經營の過去・現在・將來に就て 倉 繁 義 信
東京府に於ける住宅經營と住宅資金貸付に就て 龍 野 道 圖
第三輯 國土計畫の見地よりする地方都市開發私案 中澤誠一郎
ナチス獨逸の國土計畫と住宅政策 伊 東 五 郎

電氣試驗所研究報告

電氣試驗所編 工業調査會 昭一六 三册 四六 倍 二、四〇 一四五 九
第四五一號 市外電話交換の自動化に就いて 岡田成敏等
第四五二號 水銀電弧の消弧に關する研究 佐藤一郎、三山醇
第四五三號 黒砂より塩化セリウムの抽出 村岡準雄
同 第四四七、四五二號

電建叢書

日本電建株式會社出版部編 同部 昭一七 一六七頁 菊 一、九〇 七五 二〇〇
第七輯 アパートと集合住宅の寫眞設計圖集 清水榮二編 渡邊信一 オーム社 昭一七 二一六頁 菊 二、六〇 九九 四
電力工學 電子裝置の應用 渡邊信一 オーム社 昭一七 二一六頁 菊 二、六〇 九九 四

獨逸機械工作法全書

機械製作資料社發行 昭一七 三册 菊 五、四〇 九四 七
第一三 敏速周波による高速度運動 フリッツ・バイネルト、ハンス・ビレント著 田村勝平譯
第一四 割出し仕事 ホクランド著 原 和譯
第一六 最近熔接法 シムブケ著 中根金作譯

獨逸航空人傳

坂田精一 十一組出版社 昭一七 三九四頁 菊 三、八〇 七五 一八九

東北振興電力株式會社社史

東北振興電力株式會社編 同社 昭一七 一二四頁 四六 倍 九九 二一八

日本建築

田邊泰編 彰國社 昭一七 二册 特大 一四、〇〇 四七 六
第一期 社寺篇 第三册 西明寺本堂・高野山不動堂本堂
第一期 茶室篇 第四册 金地院八窓席・曼殊院八窓軒

日本船名錄

昭和一六年度 逓信省管船局編 帝國海軍協會 昭一六 四七六頁 四六 倍 六、五〇 三七 一
日本電氣事業史 日本電氣事業史編纂會編 電氣之友社 昭一七 三八三頁 四六 倍 五、〇〇 九二 一五三

四七

第七門 工學 兵事

熱力學 奥村省三 共立社 四一七 四一五頁 菊五、五〇 七五 一九〇

發電制動と回生制動 カルル・テフリッゲル著 加賀美武男譯 共立社 昭一七 八六頁 菊一、五〇 九三 一五

ブラウン管及陰極線オシログラフ 泉川清、岡修一郎 共立社 昭一七 二九一頁 菊三、八〇 七五 二〇三

別子開坑二百五十年史話 平塚正俊編 大阪 株式會社住友本社 昭一六 五四二頁 四六 九三 一三

法隆寺再建非再建論争史 足立康編 龍吟社 昭一六 三六八頁 菊三、八〇 七五 一五

ホブ切り法 ヘルマン・ファウター著 森川淳、相良萬吉譯 共立社 昭一七 二四五頁 菊三、八〇 九三 一三

無線工學の基礎知識 谷村功 誠文堂新光社 昭一七 四六一頁 菊四、五〇 九三 一三

模型航空機の基礎 木村秀政 東京日日新聞社 昭一六 一〇四頁 菊八、〇 九三 二

ラジオ科學全書 ラジオ科學社發行 昭一六 三册 特小 二、五五 九三 二

第三三 簡易な無線回路の實驗と測定 岡野寅二 九八 一八九

第三四 配線圖の見方・書き方・考へ方 前田彦三 九八 一九〇

第三五 ラジオ用計器の解剖 生駒正吉、深海登世司 九八 一九一

ロシヤ土木工學の研究 原田千三編 丸善株式會社 昭一七 二〇三頁 菊五、〇〇 九三 五

第二輯 橋梁振動論 九三 五

戰爭哲學 ザアルター・マルムステン・シエリッング著 白根孝之譯 元元書房 昭一七 四七四頁 菊五、五〇 七五 一九一

寫空の少年兵 古橋才次郎解説 藝術映畫社編 東亞書林 昭一七 一〇一頁 四六 一、〇〇 九七 一七三

太平洋海軍問答 杉本健 大阪 朝日新聞社 昭一七 一二二頁 四六 一、三〇 九七 一六一

獨逸宣傳中隊の組織と活躍 川瑞勇男 スメル書房 昭一七 二〇三頁 四六 一、四〇 九三 八

防空教材 大日本防空協會編 同會 昭一七 三二七頁 菊 九三 四六

第一輯 防空一般 九三 四六

池田古美術集芳 上下卷 解説共 池田庄太郎編 大阪 大仙堂 池田庄太郎 昭一六 二册 和 特大 三〇八 七

一遍聖繪 第二、三卷 詞書共 博雅會編 京都 同會 昭一七 複製 二軸 二册 四六 三〇八 七

遠湖帆影帳 内田周平書 谷門精舎 昭一六 圖版一九枚 和 特大 三二 七

美術

第七門 兵事 美術

兵事

改軍機保護法 日高巴雄 羽田書店 昭一七 五一八頁 菊五、〇〇 七三 一

軍用犬育成讀本 白木正光 犬の研究社 昭一七 一八二頁 四六 一、二〇 九七 一四六

國防保安法 大竹武七郎 羽田書店 昭一六 四四三頁 菊四、八〇 七五 一八〇

國家總力戰の戰略 戰爭の意義と本質 エマヌエル・モーラヴエツ著 木暮浪夫譯 肇書房 昭一七 二四九頁 菊三、〇〇 七五 一八三

作戰要務令第二部ノ圖解ト説明 卷二 廣藤市平、赤城千代司 尙兵館 昭一七 二五四頁 菊二、三〇 七五 一三八

新々刀集(刃文と銘字) 藤代義雄 藤代商店 昭一七 二五六頁 四六倍 一〇、〇〇 九二 一五〇

新武道叢書 國防武道協會發行 昭一七 一八一頁 四六 一、二〇 九三 二

第一 銃劍術 兵學研究會編 千城堂 昭一七 六六八頁 特小 二、五〇 九八 一九八

戰術作業ノ參考 江口卯吉 九八 一九八

小川芋錢子賦彩版畫集 小川芋錢子 中島重太郎編 青果堂 昭一六 版畫圖版 一八枚 和 中 (題簽ニハ芋錢子賦彩版畫集トアリ) 九三 〇

溫泉銘 比田井洵編 昭一七 複製 一帖 四、〇〇 三九 一〇三

新理繪畫技法叢書 藝術學院出版部發行 昭一六 一〇四頁 四六 一、六〇 七三 二七

第五 新理 日本畫の技法 武藤夜舟 七三 二七

學書階梯 富山房發行 昭一七 圖版六七枚 和 大 三、五〇 三二 一

第一 全臨孟法師碑銘 田中海庵書 三二 一

隨筆花木考 內山雨海 大新社 昭一七 二七五頁 四六 二、〇〇 九八 一

魏鄭文公下碑 清雅堂編 同堂 昭一七 圖版五六枚 和 特大 九、五〇 三〇八 一

玄光社寫真全書 玄光社發行 昭一七 一四二頁 四六 一、五〇 七三 六

第五 露出の基礎知識 寺岡徳二 七三 六

現代日本畫家評傳 豐國社發行 昭一七 六一頁 菊一、〇〇 七九 一四

第七篇 宇田萩邸 豐田豐、芳川起 七九 一四

現代日本畫家論 木村重夫 多摩書房 昭一七 四三〇頁 四六 三、八〇 九八 五

現代名家素描集 芸艸堂發行 昭一七 八丁 和 橫大 七、〇〇 四五 一五

第三輯 伊東深水自選素描集 人物篇 柳宗悅 文藝春秋社 昭一七 三六九頁 菊三、五〇 七四 一〇七

挿繪節用 山中古洞 芸艸堂 昭一六 二五九頁 四六 三、五〇 七三 二五〇

山岳寫真年鑑 二六〇二年版 山と溪谷社編 同社 昭一七 圖版二四枚 四六倍 三、八〇 一四五 九四

支那名畫の鑑賞 伊藤良 帝國教育會出版部 昭一六 四〇頁 圖版二九枚 四六倍 三、二〇 九三 一五

四九

第七門 美術

師白道人書鑒 林祖洞書 東京書道共勵會等 特六 六、四〇
昭和法帖大系 辻本勝巳編 大阪 殿々堂 特七 七、〇〇
卷八 行書篇 第五
卷九 章草篇 第五

京都市主催圖案展覽會圖録

第五回 中村隆太郎編 昭一六 圖版五四枚 和中 七、五〇
京都 マリア畫房 昭一六 圖版五三枚 菊倍 一五、〇〇
生活文化と美術 津田敬武 霞ヶ關書房 昭一六 二七七頁 菊 三、五〇
青少年の寫眞術 吉川速男 玄光社 昭一七 二〇五頁 四六 二、〇〇
セメント彫塑寫眞集 日本ポルトランドセメント同業會編 大阪 同會 昭一七 一七頁 四六倍 三、〇〇

選擇傳統創造

(日本藝術との接觸) シヤロット・ペリアン 板倉準三 小山書店 昭一七 二五頁 圖版五三枚 菊倍 一五、〇〇

造形美論

高村光太郎 筑摩書房 昭一七 五四一頁 四六 三、〇〇

總力戰文化

清水宜雄 アルス 昭一七 三四四頁 四六 二、〇〇

續日本繪卷物集成

溝口順次郎等編 雄山閣 昭一七 三六頁 圖版五六枚 橫四六 五、二〇

第一卷 因幡堂養起、大江山繪詞、北野本地

續花詩集 河原崎晃洞編 京都 雲岬堂 昭一七 一帖 和一 一〇、〇〇

第八 蟲

寫眞旅とふるさと 南賢治 光大社 昭一七 二六六頁 紀行 圖版九〇枚 四六 五、〇〇

鐵齋翁作品集

富岡鐵齋畫 西澤節敬編 芸艸堂 昭一七 圖版七九枚 和 特六 二〇、〇〇

東湖正氣歌

吉田芭竹書 書壇社 昭一六 六二丁 和大 二、〇〇

美的文化

森口多里 東京堂 昭一六 三五二頁 四六 二、五〇

美の本體

岸田劉生 河出書房 昭一六 三三三頁 四六 二、三〇

文展集

昭和一六年度 朝日新聞東京本社編 同社 昭一六 圖版三三枚 特六 一、〇〇

放大古法帖

中央書道會編 岡崎 同會 昭一七 圖版八一枚 和 特六 九三

第九 宋拓館本十七帖

「美濃唐津」考序説 佐藤進三 窯藝美術陶磁文化研究所 昭一七 四〇頁 菊、八五

モスクワへ

獨逸宣傳隊圖寫眞報告 第一報 井上鐘 番町書房 昭一七 一八頁 圖版五六枚 菊 三、〇〇

文部省美術展覽會圖録

文部省編 審美書院 昭一六 四册 和 特六 六四、〇〇

第四回

第一部 日本畫 第二部 西洋畫 第三部 彫塑 第四部 美術工藝

レンブラント

エミール・ルードウィヒ著 土井義信譯 甲鳥書林 昭一六 一八二頁 菊 二、二〇

ロダン以後

成田重郎 東京堂 昭一六 三七四頁 四六 二、五〇

五〇

東風帖 解説共 伊藤壽一編 京都 鳩居堂 昭一六 複製 二册 和中並菊 六、〇〇
東洋畫題綜覧 金井紫雲編 京都 芸艸堂 昭一七 一〇〇頁 和大 三、〇〇
第五册 しーせ

東洋美術文獻目録

定期刊行物所載古美術文獻 附録共 美術研究所編 座右寶刊行會 昭一六 二册 四六倍 一六、〇〇
附録 定期刊行物調査表

友鏡

尾上葉舟 大阪 殿々堂 昭一六 圖版一六枚 和大 二、五〇

長澤菊慈先生畫集

長澤菊慈書 松本光等編 美術工藝會 昭一七 一五頁 圖版二枚 四六倍

日本畫の精神

坂崎坦 東京堂 昭一七 六四七頁 菊 六、〇〇

附録 日本の畫論

畫道要訣 本朝畫法大傳 狩野家累世所用畫法 畫法彩色法 畫巧潛覽 畫則 畫譚雜助 玉洲畫越 繪事鄙言 畫法綱領 繪の事 畫道金剛杵 山中人語舌 大和繪師浮世繪の考 容齋畫意 華山書簡 華山書簡 鑿碑畫適

美術研究資料

美術研究所編 同所 昭一六 複製 一帖 一册 梅津次郎解説

第一〇輯 能惠法師繪詞

狩野 野安 野光 野永 野祐 野信 西川 祐信 西岡 春信 中井 高陽 桑山 玉洲 桑山 玉洲 佐山 玉洲 本居 竹山 中林 竹山 田能 竹山 池田 英泉 菊地 容齋 渡邊 華山 椿山 安西 隆燾

音樂、諸藝

愛國茶殼

細谷清 滿蒙社 昭一六 二九六頁 四六 一、八〇

市川左團次

松居桃樓 武藏書房 昭一七 三五四頁 四六倍 一五、〇〇

映畫創作鑑賞の心理

大槻憲二 昭和書房 昭一七 三五五頁 四六 二、二〇

映畫の表現

澤村勉 葎書店 昭一七 二七八頁 四六 一、七〇

大相撲鑑識大系

國民體力協會發行 昭一七 四七〇頁 菊 五、三〇

第三卷 江戸時代の大相撲

古河三樹 田邊秀雄 昭一七 二一七頁 四六 二、〇〇

音樂教養叢書

人文書院發行 昭一七 二一七頁 四六 二、〇〇

第六 レコードと其音樂

〔觀世流諸本〕 觀世左近(二十四世) 檢書店 昭一七 七九丁 和中 三〇三

第二六 淡路、仲光、杜若、藤戸、輪藏

競馬概定番組 昭和一七年 春季 日本競馬會編 同會 昭一七 二五四頁 菊 七四

現代伊太利亞音樂

再版 天野秀延 新興音樂出版社 昭一七 三六九頁 菊 三五〇

拳闘年鑑

昭和一七年度版 ガゼット出版社編 同社 昭一六 一〇七頁 四六 一、〇〇

作曲法講義

第一卷 上卷 第一篇 ヴァンサン・ダンディ著 池内友次 郎譯 古賀書店 昭一七 一五八頁 四六倍 三、八〇

作曲法叢書

古賀書店發行 昭一七 一五四頁 四六倍 四、二〇

第一 機能和解法

諸井三郎 七四 七三

第七門 美術 音樂、諸藝

第七門 音樂、諸藝 產業

吹奏樂團の指導と經營 廣岡九一 共益商社 昭一六 三一八頁 菊 三、五〇
世阿彌 竹腰健造 昭一七 一四丁 和 小
全日本スキ―聯盟規約並規定 昭和十七年版 全日本スキ―聯盟編 同聯盟 昭一六 五六頁 橫特小 三、〇

前線舞踊戰野に舞ふ 宮操子 繪書房 昭一七 二六五頁 四六 一、五〇
慰問行 昭一七 一五八頁 四六 一、五〇
茶道文庫 京都 河原書店發行 昭一七 一五八頁 四六 一、五〇
第一四 千家七事式 吉田 堯文

釣の講座 秋の巻 佐藤垢石等 春陽堂 昭一六 三四三頁 四六 二、〇〇
獨逸歌曲集 (高聲用) 東京音樂學院編輯部編 同院 昭一七 四二九頁 四六倍 七、〇〇
日本の藝談 平山蘆江 法木書店 昭一七 三三五頁 四六 二、八〇

風流開眼 木下桂風 昭森社 昭一七 三〇六頁 四六 三、三〇
寶生流謠方傳書 寶生重英 わんや書店 昭一六 圖版四二枚 和 中 三、五〇
第一 三井寺の巻

寶生流地拍子附謠本 寶生重英 わんや書店 昭一六 三六丁 和 中 二、〇〇
卷一 高砂、田村、熊野、班女、鶴飼
寶生流 寶生重英 わんや書店 昭一六 一〇丁 和 中 一、〇〇
謠曲改訂歌詞輯錄 昭一六 一〇丁 和 中 一、〇〇

面と狂言 高野辰之 東京堂 昭一七 二一九頁 菊 二、三〇
若きモーツアルト ウィゼワ、サン・フォア著 服部龍太郎、安成四郎譯 興風館 昭一七 三六〇頁 菊 二、八〇

太平洋産業研究叢書 太平洋貿易研究所編 續演 同所 昭一七 二册 菊 九二 二四六
第五輯 世界の危局下に於ける關印財政 井手文雄
第六輯 東亞共榮圈經濟循環の基本圖式 越村信三郎

大陸建設の課題 宮本武之輔 岩波書店 昭一六 二七三頁 四六 一、五〇
同 九六 一九三
紀元二千肇國興亞博覽會誌 六百年 鹿兒島朝日新聞社編 鹿兒島 同社 昭一七 八五頁 四六倍 九二 一五六
第九〇號 酒稅等ノ増徴ニ關スル資料 東京商工會議所編 同所 昭一七 九八頁 菊、四〇 一四五 三九七

〔東京商工會議所〕商工資料 東京商工會議所發行 昭一七 四二頁 菊、二五 五七九 四九
第八一 獨逸及び英國に於ける衣料切符制 田畑實 南方諸國の資料と産業 賀川英夫 ダイヤモンド社 昭一七 二二八頁 菊、二、二〇 九四 二〇三
物產資料 日本優良物產協會發行 昭一六 七九頁 菊、五〇 九三 三六
第六輯 戰時下貿易振興對策入選論文集 同 會編 同 會編 九三 三六

ボケツト會社要覽 昭和十七年版 ダイヤモンド社編 ダイヤモンド社 昭一六 三八九頁 特小 一、四〇 六六四 七
ボケ 名古屋會社便覽 昭和十七年度版 商工通信社編 名古屋 同社 昭一六 三六八頁 特小 二、四〇 九八 一七三

第七門 產業 (農業)

產業

〔安東商工會〕資料 安東商工會編 安東 同會 康徳九 三五頁 菊 九四 一六七
第五輯 安東省の水産 近澤 秀夫 興亞事業大系 事業と經濟社編 同社 昭一六 二三四頁 四六倍 九〇 三五
產業叢書 神戸市産業部經濟調査室編 神戸 同室 昭一六 九八頁 菊 七九九 三九四
第九輯 中小商工業金融問題の再認識 附 中小商工業金融關係統計資料、神戸信用保證協會設立計畫ニ就テ 一四二 一四二

產業年鑑 昭和十七年版 工業日日新聞社發行 昭一七 一〇六二頁 四六 三、〇〇 一四二 一四二
附錄 會社商店工場與信便覽
商工組合經營事例輯 第二輯 商工組合中央金庫調査課發行 昭一七 八八頁 菊 五〇 九三 三四
商工年鑑 昭和十七年版 日刊工業新聞社編 大阪 同社 昭一六 八八頁 四六 一、〇〇 六二九 一七
戰時の産業合理化 朝日新聞政治經濟部編 大阪 朝日新聞社 昭一六 九七頁 四六 二、二五 九七 一七一

戰時中小商工業の再編成と對策の實際 小出榮一 新生社 昭一七 三三四頁 四六 一、八〇 九六 一九二

〔愛知縣立農事試驗場〕施肥基準設定並施肥設計 昭和十六年度 愛知縣立農事試驗場編 愛知縣安城町 同場 昭一六 騰寫版 七二八頁 四六倍 九二 一六一

亞米利加合衆國に於ける國土保全問題 伊藤武夫 帝國治山治水協會 昭一六 三三三頁 菊 九三 一四
茨城縣の麥 昭和十六年 茨城縣總務部統計課編 水戸 同課 昭一七 二八頁 菊 一四二 四四五
海南島の棉作 三浦博英、北岡伊人 日本棉花栽培協會 昭一六 四五頁 菊 九三 七
果樹栽培汎論 (剪定及摘果篇) 淺見與七 養賢堂 昭一七 二一五頁 菊 二、五〇 九四 一九九

〔華北産業科學研究所華北農事試驗場〕調査報告 華北産業科學研究所 華北農事試驗場編 北京 同所等 昭一六 七二頁 四六倍 一四二 一〇八
第一號 北支蒙疆農園藝作物病害調査報告 田中覺五郎 京都帝國大學農學部農產製造學研究室編 京都 同室 昭一七 騰寫版 一三八頁 四六倍 一四二 一〇八
第一號 青葉アルコールの研究 大野 稔 全國製絲業組合聯合會編 同會 昭一六 一三八頁 菊 三、〇〇 九四 一六八

線繭短纖維技術講話 全國製絲業組合聯合會編 同會 昭一六 一三八頁 菊 三、〇〇 九四 一六八

農業 蠶絲業

線繭短纖維技術講話 全國製絲業組合聯合會編 同會 昭一六 一三八頁 菊 三、〇〇 九四 一六八

第七門 産業 (農業)

熊本營林局叢書 熊本營林局編 昭一七 五四頁 菊、五〇 九二 三八

第四輯 森林撫育提要

米生産費に關する調査 昭和五年 帝國農會調查部編 同會 昭一六 九七頁 四六倍 六五八 三三

〔埼玉縣〕蠶絲統計 昭和五年 埼玉縣編 浦和 同縣 昭一六 一一頁 四六倍 一四二 七三

〔埼玉縣〕米作及夏秋蠶統計 昭和五年 埼玉縣編 浦和 同縣 昭一六 一一頁 四六倍 一四二 七三

〔埼玉縣〕麥及春蠶統計 昭和六年 埼玉縣編 浦和 同縣 昭一六 一六頁 四六倍 一四二 三九

サラブレッド血統書 第一卷 西岡精雄 日本競馬會 昭一六 八三〇頁 菊 九〇三 一七一

蠶絲試驗場報告 蠶絲試驗場編 同場 昭一六 二册 四六倍 一四二 三六九

第一〇卷 第四號 健康桑樹の皮目に潜住する絲狀菌と其病 瀧尾 増夫 橋本 春雄 橋本 春雄 九二 三六

第一〇卷 第五號 蠶に於ける聯關の研究 第三至五 瀧尾 増夫 橋本 春雄 橋本 春雄 九二 三六

蠶絲年鑑 昭和一六年版 大日本蠶絲會編 同會 昭一六 二〇頁 菊 二一、〇〇 六〇二 二六

支那農業建設論 山名正孝 教育圖書株式會社 昭一七 二七三頁 菊 二、五〇 九三 三三五

食糧農産物増産奨勵資料 大日本農會發行 昭一七 一〇〇頁 菊 九三 二四四

第一〇輯 食糧農産物増産研究會記録(關東地方) 同社 昭一六 二册 菊 九二 三三八

飼料叢書 飼料配給株式會社編 同社 昭一六 二册 菊 九二 三三八

第一輯 飼料的に見たる玉蜀黍 昭和一六年二月 九二 三三八

第一九八號 果實の生育に及ぼす低温の影響に關する研究 第一四報 瓜實蠶及蜜柑小實蠶成蟲の壽命に及ぼす恒定低温の影響 小泉 清 明 一四二 二八五

臺灣農業試驗所報告 臺灣總督府農業試驗所編 臺北 同所 昭一六 三八頁 四六倍 一四二 二八五

第七九號 比島矮馬ニ關スル研究 葛野淺太郎、寺田日吉 臺灣農業年報 昭和一六年版 臺灣總督府殖産局編 臺北 同局 昭一七 二二〇頁 菊 一四二 二〇七

畜産製造學 佐佐木林治郎、齋藤道雄 西ヶ原刊行會 昭一六 一五四頁 菊 三、〇〇 六八 一三三

家畜副産物編 齋藤道雄 千葉縣蠶業試驗場報告 千葉縣蠶業試驗場編 千葉縣八日市場町 同場 昭一七 一〇八頁 四六倍 一四二 二〇七

第一號 蠶蛾ノ軟化病ニ關スル研究 中山 俊彦 地方生活 島本健作 創元社 昭一六 三三七頁 四六 二、〇〇 九〇六 二二

朝鮮農村物語 重松修 中央公論社 昭一六 四八一頁 四六 二、〇〇 九〇六 二二

帝室林野局東京林業試驗場報告 帝室林野局東京林業試驗場編 東京林業試驗場 同場 昭一六 七四頁 四六倍 一四二 五〇

第四卷 第一號 森林害蟲の生物學的驅除特に蟲寄生傳染性病原體の應用に關する研究 長谷川孝三、小山良之助 〔東京府蠶業試驗場・東京府立農事講習所〕事績要録 第二一號 東京府蠶業試驗場、東京府立農事講習所編 立川 同場等 昭一六 七〇頁 四六倍 一四二 七〇

〔東京府〕春蠶統計 昭和一六年 東京府總務部調查課編 同課 昭一六 九頁 菊 一四三 三二

〔東京府〕麥作統計 昭和一六年 東京府總務部調查課編 同課 昭一六 一五頁 菊 一四三 三二

〔東京府立農事試驗場・東京府種畜場〕特別報告 東京府立農事試驗場、東京府種畜場編 立川 同場 昭一六 七八頁 四六倍 一四二 六三

第七門 産業 (農業) 一四二 六三

五四

倉田 宣 威

第五輯 配給飼料の話

森林組合及施業案の基礎知識 清水元 木材經濟研究所 昭一七 一二五頁 菊 二、五〇 九四 一八

森林病蟲害圖說 病害編 第三號 帝室林野局東京林業試驗場編 同場 昭一六 四六頁 四六倍 七〇五 九五

青果年報 第八回 (昭和一六年版) 大阪青果株式會社編 大阪 同社 昭一六 七二頁 菊 一四二 一〇七

積雪地方農村經濟調査所報告 山形縣新庄町 積雪地方農村經濟調査所發行 昭一六 七二頁 四六倍 一〇〇 一四二 七九

第四三號 農林副業資源に關する調査 宋代茶法研究資料 佐伯富編 京都 東方文化研究所 昭一六 目次三〇頁 本文九〇頁 四六倍 一八、〇〇 九二 一三七

ソ聯に於ける甜菜の輪作 ドルゴゴロフ著 南滿洲鐵道株式會社調查部譯編 博文館 昭一七 一九二頁 菊 二、〇〇 九四 一九〇

臺灣總督府農業試驗所彙報 臺灣總督府農業試驗所編 臺北 同所 昭一六 七册 四六倍 一四二 三三五

第一八九號 臺灣産鼠類の食性に關する研究 第二報 青木文一郎等 第一九〇號 果實の生育に及ぼす低温の影響に關する研究 第一三報 低温が瓜實蠶及蜜柑小實蠶の産に及ぼす影響 小泉 清 明 九二 三六

第一九二號 害蟲防除劑の散布と茶樹並に製茶との關係 谷村愛之助、楚南仁博 熟地に於ける牛馬の皮膚温に就て 葛野淺太郎、寺田日吉 第一九三號 雜纖維植物と其纖維の研究 第一報 おほぼん たくわ (Trenolobaria L.) と其纖維に就て 山口 尙 夫 第一九四號 熱帯亞細亞産新植物輕劑に關する輕劑科學的研究 第一報 輕劑としての海南島産テリハボク樹皮 先本 勇 吉 九二 三三八

特別報告 第三回 研究發表會に於ける試験及調査報告 東京府林業要覽 昭和一六年版 東京府編 東京 同府 昭一六 八七頁 菊 一四二 一八七

長崎縣施肥改善基準 昭和一六年 農之部 長崎縣立農事試驗場編 諫早 同場 昭一六 六二頁 菊 一四二 二〇七

日本農業年鑑 昭和一七年版 富民協會編 大阪府高石町 同會 昭一七 四六頁 一〇〇 六〇六 三三九

日本農業の課題 東畑精一 岩波書店 昭一六 四四四頁 四六 二、三〇 九〇六 一〇三

農家の精農家の體驗談 日本ポルトランドセメント同業會編 大阪 同會 昭一六 八六頁 菊 三、〇〇 六五三 四三

其一一 北海道山形縣 農業基本調査書 臺灣總督府殖産局農務課編 臺北 同課 昭一六 三八六頁 四六倍 一四二 四九七

第四三 農業金融調査 農業經濟の現象形態 伊藤俊夫 農文閣 昭一七 四一七頁 菊 三、八〇 九四 一〇三

農業と技術 吉岡金市 白揚社 昭一六 一三四頁 菊 二、五〇 九三 一六八

農村指導寶典 長野縣農會編 大日本法令出版株式會社 昭一六 一〇〇頁 四六 三、〇〇 九〇六 一七

農地關係法規解説 訂三版 田邊勝正、野村岩夫、雄松堂 昭一六 三九五頁 四六 二、二〇 九〇六 七

非メソ作物育種法 野口彌吉 養賢堂 昭一六 二九二頁 菊 三、二〇 九四 一〇〇

米麥摘要・米麥關係法規 昭和一七年一月 食糧管理局編 同局 昭一七 四一二頁 菊 九三 三三

舟島村に於ける少額所得世帯及村の經濟事情に關する調査 昭和一六年三月 茨城縣乳幼児保護協會編 中央社會事業研究所 昭一七 二六七頁 菊 九三 一七

日本學術振興會米穀經濟の研究 日本學術振興會前第六委員會編 有斐閣 昭一七 三七二頁 菊 三、六〇 七九 四七

前第六委員會報告 五五

第七門 産業 (農業、水産及漁業、商業)

第三 米價變動と景氣變動 土方成美

米穀配給組織及び配給費 内池廉吉

米穀統制政策と米穀取引所の機能 内池廉吉

米穀需給調節特別會計の財政及び金融に及ぼせる影響 土方成美

北海道帝國演習林研究報告 大塚農學部

北海道帝國大學農學部演習林編

札幌 同演習林 昭一六 八五頁 四六倍

第二卷 第一號 エソヤチネズミのTubercle氏鼠チブス菌

に對する感受性並に藥劑的驅除法に就て 相澤保

麥類管理法令解説 村田豐三 週刊産業社

昭一七 一三三頁 四六 一、五〇

村と共同作業 農村部落聴取調査報告協同會編

同會 昭一七 五五頁 四六

〔山口縣〕産麥統計 昭和一六年 山口縣總務部統計課編

山口 同課 昭一七 三五頁 四六

養鶏年鑑 昭和一七年版 帝國畜産會養鶏部編

同部 昭一六 二八六頁 四六 一、〇〇

五六

昭和十六年六月公布ノ農林水産業調査規則ニ基ク改正水産増殖統計資料 農林省水産局編

同局 昭一六 騰寫版 一〇二頁 四六倍

水産關係法規 大日本水産會編

同會 昭一七 一〇一頁 四六 四、五〇

水産經濟資料 水産經濟研究所編

同所 昭一七 三册 菊 二、〇〇

第一輯 魚油肥配給統制上の諸問題

第二輯 中南米に於ける鮭事情

第三輯 水産物配給統制規則の解説 中村敏郎

南氷洋を征く 米窪滿亮 第一公論社

昭一六 三〇七頁 四六 一、六〇

北海道水行幸記念誌 北海道水産試験場編 北海道余市町

同場 昭一七 一四七頁 菊

鮭遠洋漁業に關する調査書 昭和十六年二月 農林省水産局編

同局 昭一六 九一頁 四六倍

衣料切符制の話 近藤正文 高山書院

昭一七 一七四頁 四六、七〇

問答 衣料品切符制の解説 商工經營研究會編

大同書院 昭一七 一四二頁 四六 一、〇〇

商業

水産及漁業

鯉節考 山本高一 水産社 昭一七 一三三頁 菊 二、〇〇

漁業法講義 片山房吉 水産社 昭一七 四三九頁 菊

五、〇〇 〔漁業法要義〕の訂補改題 菊

會計實務判例 水木守三編 商工行政社 昭一七 二〇四頁 菊 一、〇〇

化學工業の原價計算 大樹光雄 ダイヤモンド社 昭一六 五〇八頁 菊 五、五〇

株式投資の安全法 新屋秀吉 大同書院 昭一七 一八二頁 四六 二、〇〇

企業會計の簡易整理法 中小商工業實用簿記 河原忠二郎 京都 河原計理事務相談所

昭一六 一一一頁 四六 二、五〇

木會のお傳馬 日下部新一 飯田 山村書院 昭一七 一七一頁 和中 一、八〇

計畫貿易政策 濱谷源藏 同文館 昭一七 一七八頁 四六、九〇

軍需品工場原價計算關係資料 第二輯 和歌山高等商業學校學會編

和歌山 同會 昭一六 六四頁 菊

現代商業の基本問題 大泉行雄 同文館出版部 昭一七 一二六頁 四六、七〇

新交通地理 交通地理研究會編 鐵道研究社 昭一七 三七六頁 四六、一七〇

國際商品市場に於ける舊秩序の崩壞 アルベルト・ウイスラー著 渡邊鏡藏譯

渡邊經濟研究所 昭一七 二六頁 菊

財政金融新體制と株式市場の再編成 松本信次 巖松堂 昭一七 二六八頁 菊 三、〇〇

同 支廣告宣傳文の技術 米田祐太郎 教材社 昭一六 三三九頁 四六 二、〇〇

商業英語通信軌範 訂補 苔米地英俊 共榮書房 昭一七 七五七頁 菊 六、五〇

商業會計論 佐藤孝一 東京泰文社 昭一六 七九九頁 菊 八、〇〇

第七門 産業 (商業)

昭和十六年六月公布ノ農林水産業調査規則ニ基ク改正水産増殖統計資料 農林省水産局編

同局 昭一六 騰寫版 一〇二頁 四六倍

水産關係法規 大日本水産會編

同會 昭一七 一〇一頁 四六 四、五〇

水産經濟資料 水産經濟研究所編

同所 昭一七 三册 菊 二、〇〇

第一輯 魚油肥配給統制上の諸問題

第二輯 中南米に於ける鮭事情

第三輯 水産物配給統制規則の解説 中村敏郎

南氷洋を征く 米窪滿亮 第一公論社

昭一六 三〇七頁 四六 一、六〇

北海道水行幸記念誌 北海道水産試験場編 北海道余市町

同場 昭一七 一四七頁 菊

鮭遠洋漁業に關する調査書 昭和十六年二月 農林省水産局編

同局 昭一六 九一頁 四六倍

衣料切符制の話 近藤正文 高山書院

昭一七 一七四頁 四六、七〇

問答 衣料品切符制の解説 商工經營研究會編

大同書院 昭一七 一四二頁 四六 一、〇〇

食肉配給統制規則解説 中央物價統制協力會議編

日本評論社 昭一六 七七頁 菊、四五

食肉配給統制に就て 帝國畜産會編

同會 昭一六 六六頁 四六

食料市場問題研究叢書 食料市場新聞社東京支局發行

昭一七 八七頁 四六

第三輯 食料切符制度の研究 灘山日吉、松藤良二

昭一七 一八二頁 四六 二、〇〇

征空物語 野口昂 七人社 昭一六 一五四頁 菊 一、六〇

戰時外國爲稅關手續の實際 北村貞之助 文雅堂 昭一七

一六九頁 菊 一、五〇

戰時貿易對策要覽 第一部 英國 昭和一五年三月至昭和一五年八月

日本貿易振興會編 同會 昭一六 一四三頁 菊

新倉庫論講義 訂三版 前馬治一 巖松堂 昭一六 二七五頁 菊 一、五〇

大東亞綜合貿易年表 (世界各ブロック別) 東亞貿易政策研究會編

同會 昭一六 二〇一頁 橫四六

第二 中華 民國北支那

遞信一覽 第五〇回 昭和一六年二月調 遞信大臣官房文

書課編 昭一七 二七五頁 特小

鐵道貨物輸送の解説 飛田賢三、渡邊茂 鐵道時報局

昭一七 二四三頁 菊 一、三〇

電務年鑑 昭和一六年度版 (第六回) 遞信省電務局調査課編

同課 昭一六 五九二頁 四六

獨逸小運送業の經營組織 獨逸運送取扱業の經營形態並に統制 尾崎喜治

鐵道日報社 昭一七 二二二頁 四六 二、五〇

同 支廣告宣傳文の技術 米田祐太郎 教材社 昭一六 三三九頁 四六 二、〇〇

商業英語通信軌範 訂補 苔米地英俊 共榮書房 昭一七 七五七頁 菊 六、五〇

商業會計論 佐藤孝一 東京泰文社 昭一六 七九九頁 菊 八、〇〇

五七

第七門 産業 (商業、工藝)

東京洋服商工同業組合沿革史

東京洋服商工同業組合神田區部編
同部 昭一七 五四〇頁 菊

九四 一八六

同

訂動的貸借對照表論

下卷 エ・シユ・マール・レン・パツハ著 土岐政藏譯
森山書店 昭一六 五三八頁 菊 一、六〇

七五三 一五三

ナチス・ドイツ陸運政策の基調

志鎌一之

流線型社出版部 昭一六 二〇二頁 四六 二、五〇

九〇六 一六九

日本商業史の研究

宮本又次 有斐閣
昭一六 三三〇頁 菊 三、五〇

九四 一〇六

その二 近世商人意識の研究(家訓及店則と日本商人道)

〔日本貿易振興協會〕調査彙報

日本貿易振興會編
同會 昭一七 二册 菊 二、五五

九四 二一六

第七輯 泰國の産業貿易事情

第八輯 歐羅巴廣域經濟に於ける白耳義及和蘭の地位

配給統制實務講座

東京商工會議所商工相談所編
同所 昭一六 二〇〇頁 菊 一、〇

九二 一〇二

第二輯 綜合切符制の理論と實際

深見義一

九〇三 一六七

判運送法解説

森本寛美 交通展望社
昭一七 四五〇頁 菊 六、〇〇

九〇三 一六七

〔ビルマ〕郵便電信部事業報告

一九三九年四月至一九四〇年三月 通信調査會編
同會 昭一七 六〇頁 菊

九三三 三三

貿易經濟叢書

大阪 大阪市役所産業部調査課發行
昭一七 二〇一頁 菊 七、〇

六〇四 一八四

第六三の第一輯 南方事情 上巻

貿易獎勵資料

貿易獎勵會發行
昭一六 一〇一頁 菊

五七九 二六三

第三〇輯 ラテン亞米利加最近の經濟情勢

對米獨伊との戰後經濟關係と日本の進出に對する將來性
兒島重太郎

九三三 四四

貿易統制に就て

渡貫尚 府立東京商工獎勵館
昭一七 五八頁 菊

九三三 四四

橫濱中央卸賣市場年報

昭和一五年 橫濱市中央卸賣市場編
同市場 昭一六 二三五頁 四六倍

一四三 一〇〇

ラジオ年鑑

昭和一七年 日本放送協會編 日本放送出版協會
昭一六 五五一頁 四六 一、二〇

六三 四三

陸運の戰時體制

(改正陸運統制令の解説とその運用) 小林重國等
交通研究所 昭一六 二九三頁 四六 一、五〇

九〇六 一六

旅館研究

中村美佐雄 オール旅行社出版部
昭一七 三一八頁 四六 三、五〇

九〇六 一六

工 藝

〔愛知縣三河染織試驗場〕業務功程報告書

昭和一五年度 愛知縣三河染織試驗場編
愛知縣三谷町 同場 昭一六 一二二頁 菊

一四二 九六七

團扇の研究

白濱増夫 九龍 香川縣立丸龜高等女學校
昭一六 二八二頁 菊

九〇三 一六九

大阪工業試驗所報告

大阪工業試驗所編 工業調査協會
昭一七 八八頁 四六倍 一、五〇

一四二 四九

第三二回 第四號 タタン鐵鐵の鹽素化に依る二酸化チタンの製法に關する研究 第三報

利根川 武

一四二 四九

回顧十年

東京印刷インキ工業組合編
同組合 昭一六 一一九頁 菊

九四 一七〇

化學工業年鑑

昭和一七年版 化學工業時報編輯部編
同社 昭一六 七一〇頁 四六 三、〇〇

五九八 四〇

科學的研究(作業研究)ニヨル作業並ニ工作法ノ改善

安藤彌一 日本能率聯合會 昭一七 一二二頁 四六倍 三、五

九三〇 四五

家庭燃料の科學

守屋盤村 人文閣 昭一七 一四四頁 四六 一、〇〇

九七 一六〇

改訂の知識

堀越登吉 産業經濟社出版部
昭一六 二九五頁 四六 二、八〇

七三〇 二八

附録 人絹・スフ

谷本保夫 泰文館 昭一七 一〇九頁 四六 一、〇〇

九〇六 一八三

簡易水飴の造り方

京都帝國大學工學部中央實驗所講義集
京都帝國大學工學部中央實驗所編
京都 同所 昭一六 九六頁 四六倍

一四五 九六

第二輯 ガス狀炭化水素より航空ガソリン合成

新宮 春男 格納家具の寸法
横山 尊雄 紡絲に關する研究
堀尾 正雄 各種軸受の性能試験に就て
佐々木 外喜雄 抵抗傾度測定に依る新しき電氣探鐵に就て
藤田 義象 硫酸製造用ウアナチウム觸媒の中間試験
岡田 辰三 臭化銀乳劑の熟成に就て
宮田 道雄 輕合金の抵抗熔接に就て
岡本 超 撓度、應力並に水平振動記錄器に就いて

九〇六 一八三

京都帝國大學工學部中央實驗所講義集

京都帝國大學工學部中央實驗所編
京都 同所 昭一六 九六頁 四六倍

一四五 九六

最新工業材料叢書

昭和一五年度 特許局長官房指導課編
同課 昭一六 二〇六頁 菊

九四 一七四

第一五 膠着材料

増野實、飯沼享

七二 四九

第七門 産業 (工藝)

第八門 叢書

二九四〇—二九四一 聖アンセ

ルムスプロスロギオン

九八

二九五五—二九五八

中世騎士物語

九八

改造文庫

五册 特小 三、一〇

九八

第一部 第二〇〇篇

アメリカ經濟學綱要(アメリカ體制)

九八

第一部 第二二四篇

意志と現識としての世界 前篇 第四卷

九八

第一部 第二三八篇

ベルー征服 上卷

九八

第二部 第三六一篇

全釋俳諧七部集 第二卷 猿蓑集 前

九八

第二部 第四四五篇

新萬葉集略解 第五

九八

橘千蔭著 森本健吉校註

七九七

第一〇五 冷光

中村 浩

九八

第一〇七 プラトンの國家論

井上 智勇

九八

第一〇八 文學と傳統

荒川 龍彦

九八

現代學藝全集

三笠書房發行 昭一六 二九三頁 四六

九八

第六六 アメリカ文學史

大久保康雄

九八

現代叢書

三笠書房發行 昭一六 三〇〇頁 四六

九八

第一 哲學的文學

谷川 徹三

九八

大觀日本文化史叢書

地人書館發行 昭一六 四四三頁 四六

九八

日本風俗史

江馬 務

九八

大東亞文庫

興文社發行 昭一七 二二八頁 四六

九八

第一 ビルマの幽境

エリンク著 緬甸研究會譯編

九八

附 ビルマの今日

國分 正三

九八

大東名著選

大東出版發行 昭一六 二一七 九册 四六

九八

第二〇 江戸の生活

三田村 篤魚

九八

第二一 連歌の道

福井 久藏

九八

第二二 近松門左衛門

黒木 勘藏

九八

第二三 近松門左衛門

黒木 勘藏

九八

第二四 浮世繪と版畫

大野 靜方

九八

第二四 浮世繪と版畫

大野 靜方

九八

第二六 水戸學の人々

高須 芳次郎

九八

第二七 日本人口統計史

高橋 梵仙編

九八

第二八 研究室秋冬

林 謙

九八

大陸開拓精神叢書

滿鐵弘報課編 奉天 滿洲日日新聞社 康徳七 一三〇頁 四六

九八

第五輯 海北鎮とルーヴェン

田川 大吉郎

九八

時の論叢書

教文館發行 昭一七 九五頁 四六

九八

第七 友と戰場に心伍して

澤 瀧 久 孝

九八

日本全書

樂浪書院發行 昭一六 二二七頁 四六

九八

萬葉集序説

澤 瀧 久 孝

九八

第八門 叢書

六三

國防文化撰書

萬里閣刊行 昭一七 五二〇頁 四六

九八

第三 大東亞戦争と經濟建設

金子 鷹之助

九八

國民教養新書

今日の問題社發行 昭一六 二五八頁 四六

九八

第五 シベリア探訪記

ビエール・ドミニック著 宮本彪譯

九八

思案叢書

教材社發行 昭一六 二六四頁 四六

九八

第五 生死の思案

教材社編輯部編

九八

春秋社思想選書

春秋社發行 昭一七 二册 四六

九八

マコレイ論文集

マコレイ著 戸川秋骨譯

九八

黎明期の思想家

ゲオルク・ブランデス著 宮原晃一郎譯編

九八

尚徳堂叢書

安藤次郎編 名古屋 安藤次郎 昭一六 三三三頁 四六

九八

第一集 美濃地方品目解

辻 六郎左衛門

九八

新文庫

春陽堂發行 昭一七 五册 特小 二、五〇

九八

第五 日本臣民の覺悟

福澤諭吉著 八壽瑞雄校訂

九八

第六 富田高慶、二宮尊徳

高藤武馬校註

九八

第七 武蔵野

國木田獨步著 安田新太郎校訂

九八

第八 糺細漂流記

清水文雄校註

九八

第九 新藤村詩抄

島崎藤村著 栗山理一校訂

九八

鈴木翰大全集

鈴木翰 鈴木翰大全集刊行會 昭一六 八六頁 四六

九八

第六卷 思案の果樹園(思案集)

潮文閣發行 昭一六 二册 四六

九八

第九卷 加藤咄堂選集

加藤咄堂 昭一六 二册 四六

九八

第八門 叢書 隨筆、雜書

第六二	熱血詩人ダンヌンチオ	黒田正利	九八	一六
第六五	中世都市と近世都市	徳増榮太郎	九八	一七
第六六	日本文學と佛教	阪口支章	九八	一七
第六七	鎌倉室町文學と日本國民性	齋藤清衛	九八	一七
第六八	陶淵明の詩	佐久節	九八	二〇四
第七〇	南米の經濟地理	飯本信之	九八	二〇五
第七一	國語の變遷	金田一京助	九八	二〇六

隨筆、雜書

衣食住	朝倉文夫 日本電建株式會社出版部	兩	一號
内原青年講演集	週刊産業社發行	七七	三
第四、五卷	東亞食糧政策	湯河元威	
	肥料、資材問題	重政誠之	
	東亞農業諸問題	安藤廣太郎	
	土壤と肥料	春日井新一郎	
	日本民族の將來	古屋芳雄	
	國防國家完成の急務	武藤章	

六四

馬の骨	松波仁一郎	今井文二	九六	一四五
王城山莊隨筆	高橋誠一郎	三田文學出版部	九六	一八
街頭說法	松本於菟男	拓南社	九六	一七
隨筆夏居	金原省吾	古今書院	九六	二六
關西大學研究論集	關西大學學會編	大阪同會	五	三
第一號	經濟・商業篇			
	財政の使命と其の達成(財政金融基本要綱に觸れて)	神戶正雄		
	計畫經濟と純粹經濟理論	正井敬次		
	貨幣理論の課題	森川太郎		
	フロイゲルスの政治經濟學	赤羽豐治郎		
	中小商業の統合に就て(統合の形態と必然性)	加藤金次郎		
	明治中期取引所制度概要(上)	佐伯三郎		
	株價對策と日本協同證券の役割	三木純吉		
第一號	文學・哲學篇			
	廟制考(其の一)	岡本勝治郎		
	蘆庵と景樹(下)(用語論を中心として)	安川安太郎		
	文學批評の困難	片岡基太郎		
	「ヘンリー四世」に現はれたるフオールスターフに就いて	山田松太郎		
	「Canterbury Tales」説話中の「digestion」について	廣瀬捨三		
	Aldous Huxleyに於ける人間研究と人間主義の基底(After Many A Summerを中心として)	堀正人		
第一號	法律・政治篇			
	國家權威の分析	岩崎卯一		
	國務と統帥と軍政との關係並にその調整	吉田一枝		

ダストルゲ中立形成の歴史的・政治的斷面

共犯論への一考察	川上敬逸	九六	八七
ナチスに於ける家庭生活の新體制(特に夫婦間の扶養問題を中心として)	植田重正	九六	二〇七
株主議決権の簡數について	福島四郎	九六	一五
商法第七十三條註釋	野村次夫	九六	一五
	國藏胤臣	九六	一五

思郷記

高田保馬	文藝春秋社	昭一六	三一九頁	四六	一、八〇	九六	一六三
資源科學諸學會聯盟講演集							
第二輯	關領ニユーギニヤ探検	資源科學諸學會聯盟發行	昭一六	二八頁	菊	五〇	九二
							三〇二

昭和維新の書

永井了吉	日月書院	昭一六	二二頁	四六	一、三〇	九六	二〇六
新體制國民講座	朝日新聞社編	大阪同社	昭一七	二册	四六倍	二、六〇	九七
第七輯	各國經濟篇						一五九
	時局下における滿支經濟財政の概要						

第八輯

佛敎篇							
聖德太子の佛敎	西山榮九						
道元禪師の行の宗教	石原廣一郎						
日蓮上人	古林喜樂						
傳教大師と弘法大師	永田清						
法然上人と親鸞上人	大藏公望						
世紀の決戦	伊藤金次郎	昭一六	一六六頁	四六	七〇	九六	八二
全國試驗研究調査機關要覽	昭和書房	昭一六	一六六頁	四六	七〇	九六	八二
日本學術振興會編							
第一編	法制・經濟・文學	同會	昭一一	一二册	菊	一、一五	六七
第二編	醫學・自然科學						三三
第四編	農業編						
逞しき世紀	安井治兵衛	昭一六	三〇四頁	四六	一、五〇	九六	一〇五
地方と文化	上泉秀信	昭一七	三〇七頁	四六	一、七〇	九六	二五七
	高山書院	昭一七	三〇七頁	四六	一、七〇	九六	二五七

第八門 隨筆、雜書

閑窓記	原田實	昭一六	三二六頁	四六	一、〇〇	九六	八七
節松平伯爵文抄	松平直亮著	日本弘道會編	同會	昭一六	一四四頁	菊	九六
勤勞青年の雄叫び	振勸運動本部編	第一出版協會	昭一七	二六二頁	四六	一、二〇	九六
財團啓明會講演集	啓明會編	同會	昭一五	七一頁	菊	三五	一四五
第一〇二回	異國との人的交渉と其の影響	辻善之助					三〇
〔臺北帝國大學文政學部文學科研究年報〕							
第四輯	Christian and buddhist representations of the happy otherworld	臺北帝國大學文政學部編	臺北同部	昭一五	一五〇頁	菊	七五
現代文化の考察	高橋廣江	東京書房	昭一六	二七六頁	四六	二、三〇	九五
硯滴餘錄	丸山幹治	道統社	昭一七	四四一頁	四六	二、一〇	九六
綱徳川伯爵文抄	徳川達孝著	日本弘道會編	同會	昭一六	一四七頁	菊	九〇
國民に叫ぶ							二〇八
亞細亞の黎明に立ちて	奥村喜和男	大日本雄辯會講談社	昭一七	一八四頁	四六	一、〇〇	九六
筆米の貌	吉植庄亮	羽田書店	昭一七	三五〇頁	四六	二、五〇	九六
財團〔齋藤報恩會〕事業年報							三三
第一七(昭和一五年度)	齋藤報恩會編						一四五
仙臺同會	昭一六	三〇四頁	四六倍				一五三

六五

帝國學士院受賞者講演録

- 昭和一六年度 日本學術協會編 同會 昭一六 三八頁 四六倍 一四五 二九〇
- 素粒子の相互作用の研究 湯川 秀樹
- 黒心可鍛鐵の研究 菊田 多利男
- 化學反應速度論の理論及び實驗的研究 堀内 壽郎
- 兵器工業に對する科學應用の重要性について 有坂 鎔藏
- 建築染料の合成に關する研究 牧 銳 夫

隨筆 動物學教室

- 田中茂穂 水産社 昭一六 二六八頁 四六 一、八〇 九六 二四一

東方學報

- 東方文化研究所編 京都 内外出版印刷株式會社出版 昭一六 一四〇頁 四六倍 二、〇〇 一四五 二七九

京都 第二二册 第二分

- 漢書補注補 狩野直喜
- 支那に於ける刑罰の起源に就いて 小島 祐馬
- 夏小正星象論 能田 忠亮
- 元曲に於ける險韻について 田中 謙二
- 「盛世新聲」と「重刊増益詞林摘豔」 入 矢 義 高
- キジール紅窟窿洞 長廣敏雄、岡田芳三郎
- 讀元曲選記 第四 經學文學研究室編

東方文化研究所研究報告

- 京都 東方文化研究所發行 昭一六 二册 和特大 八、〇〇 一四五 七四一
- 第一四册 尙書正義定本 第五册 卷一〇至一二、第六册卷一三至一四 一四四 四七六
- 同時事年鑑 昭和一七年 訂再版 同盟通信社編 同社 昭一六 八〇〇頁 四六倍 三、〇〇 一四五 五七三
- 特別及び小委員會ニヨル綜合研究ノ概要 第六回 (昭和一五年度) 日本學術振興會編 同會 昭一六 六一五頁 四六倍 四、五〇 九二六 一六六
- 日・米戰ひ抜かう 秦賢助 鶴書房 昭一七 二〇七頁 四六 一、〇〇 九二六 一六六

〔明治大學〕創立六十周年記念論文集

- 明治大學編 同學 昭一五 七六六頁 菊 七、〇〇 九八 二七一
- 吉田博士 古稀祝賀記念論文集 日本大學文學科編 同科 昭一六 五〇四頁 菊 九八 二〇三
- 若き女性の問題 三田谷啓 同文館 昭一七 一六三頁 四六 五〇 九〇 二六
- わが悲懷 齋藤瀧 那珂書店 昭一七 三三三頁 四六 二、〇〇 九五 五
- 私の報告 高群逸枝 高山書院 昭一七 二六五頁 四六 一、五〇 九五 五

新聞紙

- 朝日新聞記念寫真帖 朝日新聞社東京本社編 同社 昭一六 圖版五三枚 橫四六倍 四九 六號
- 戦争と思想動員 法貴三郎 日新書院 昭一七 二八〇頁 四六 一、六〇 九六 二六三
- 日本精神と新聞 刀彌館正雄 ぐろりあそきて 昭一六 二六五頁 四六 一、八〇 九六 二一五

〔日加協會〕會務報告

- 第一〇回 (昭和一四年度) (昭和一四年一月一日至昭和一五年一月三十一日) 日加協會編 同會 昭一五 四二頁 菊 一四五 四九八
- 〔日本學術振興會學術部〕事業報告 昭和一五年度 (昭和一五年四月一日至昭和一六年三月三十一日) 日本學術振興會學術部編 同會 昭一六 五四一頁 四六倍 一四五 五六

〔日本學術振興會〕第七特別 (航空燃料) 委員會報告

- 日本學術振興會第七特別 (航空燃料) 委員會編 同會 昭一七 一一頁 四六倍 八、〇〇 七七九 九
- 第三八號 芳香族性航空基ガソリンの研究 (第四報) 芳香族性航空基ガソリンの生成 田中芳雄等

日本諸學振興委員會研究報告

- 第一二篇 (國語國文學) 教學局編 同局 昭一七 三三〇頁 菊 六四四 一〇三
- 同 第二篇 日本人の新教養 赤松克胤 教材社 昭一七 二二二頁 四六 一、五〇 九〇 二七七
- 日本の感覺 尾關龍介 文英堂昭和出版社 昭一七 四二二頁 四六 二、五〇 九六 二二五
- 日本民族の世界指導力 田島一作 春潮社 昭一七 二六八頁 四六 一、五〇 九六 一八九
- フランスの生きる道 ドリユ・ラ・ロシエル著 新庄嘉章譯 利根書房 昭一六 二九七頁 四六 一、五〇 九六 八三
- 文化政治の諸問題 大串兎代夫 大同印書館 昭一六 三三〇頁 四六 二、五〇 九〇五 二五三
- 米英撃滅 (我れ勝てり) 野依秀市 秀文閣書房 昭一七 三五四頁 四六 一、八〇 九〇 二七九
- 北海道權太年鑑 昭和一七年版 小樽新聞經營株式會社編 小樽 同社 昭一六 六〇五頁 四六 一、〇〇 一四四 一〇四

少國民圖書

- 子供の戰陣訓物語 久本一世 金鈴社 昭一六 一八六頁 四六 一、〇〇 七九三 一〇一
- 少年國體の本義讀本 塚本勝義 誠文堂新光社 昭一六 二七〇頁 四六 一、五〇 七九三 一五一
- 伸び行く少國民 上原弘毅 京都 興教書院 昭一六 三三七頁 菊 二、〇〇 九五 八
- 青い花 ドイツ新童話集 ノルバート・レーバマン著 林冬彦譯 四季書房 昭一五 三二二頁 四六 一、八〇 七九三 七
- 赤土へ來る子供達 小川未明 文昭社 昭一五 二二三頁 菊 二、〇〇 九五 四九
- 少年少女明かるい朝 長谷健 四海書房 昭一六 三〇四頁 四六 一、六〇 七九三 一〇三
- 明るい空 フタバ書院 昭一六 二八〇頁 菊 二、〇〇 九五 二
- アンクルトム物語 北川千代 大日本雄辯會講談社 昭一五 三五六頁 四六 一、五〇 七九三 六
- 家なき子 前 エクトル・マロー著 鈴木三重吉等譯 童話春秋社 昭一六 四八八頁 菊 二、八〇 九五 三
- 偉人物語文庫 併成社發行 昭一五 一六 五册 四六 六、九〇 九五 二
- 第一 成吉思汗 久米元一 七九三 一三九
- 第二 西郷隆盛 高垣 眸 七九三 一三九
- 第五 西郷隆盛 富田常雄 七九三 一〇五

和田政雄

七三

龜の子と人形 小川未明

六八

九三

第六 大村益次郎

池田宣政

七三

第一 伊ソツブ物語 大木雄二

七三

第一〇 牛島謹爾

和

一〇五

金の星特選文庫 金の星社編輯部編 同社

七三

いたちと子供 酒井朝彦

金の星社

九三

第二 基督教児童文學選集 第一 基督教児童文學協會編 新生堂

七三

海の子ロニー エクトル・マロオ著 大木惇夫譯

児童春秋社

七三

現代少年文學選集 少年文學懇話會編 赤塚書房

七三

童海の底のピアノ 榎本楠郎

児童春秋社

七三

興亞少年少女文庫 興亞書局發行

七三

少年海への憧 福田正夫

淡海堂

七三

第一 支那の子供 尾關岩二

七三

狼犬 ジェームス・カーウツド著 清水暉吉譯

朝日新聞社

七三

クオレ物語 池田宣政

七三

大きな蟹 小川未明

明治書院

九三

クヂラの冒険 山中光男

七三

小川未明童話 六年生 小川未明

文昭社

九三

童グスコロブ・ドリノ傳記 宮澤賢治 羽田書店

九三

鬼の面と雉の面 川崎大治

フタバ書院

九三

現代少年文學選集 少年文學懇話會編 赤塚書房

九三

あばあさん 細川武子

児童春秋社

七三

興亞少年少女文庫 興亞書局發行

七三

少年科學海底の魔城 寺島恒史

日本公論社

七三

國民童話 白井喬二編

七三

歸つてロビンソン 沖野岩三郎

フタバ書院

九三

國民童話 小學館

九三

學年別新選童話集 新潮社發行

昭一五 一六 三册

九三

母と子の心のつばさ 高瀬嘉男

七三

一年生 青イック

村岡花子

九三

楽しいお話のつばさ 高瀬嘉男

七三

二年生 森のてじなし

坪田謙治

九三

心の中の強さ 松田いせ路

七三

五年生 白い雲青い雲

吉田絃二郎

九三

童こつとん爺さん物語

七三

カタカナ童話集 村岡花子

金の星社

九三

小鳥の歌 加藤武雄

七三

カタカナ童話集 村岡花子

金の星社

九三

酒井朝彦童話 四年生 酒井朝彦

七三

日本名作物語 里見八犬傳

上巻 瀧澤馬琴著 高垣伸編

大日本雄辯會講談社

七三

征空武士道 里木悅郎

七三

サラングの冒険 朝日莊吉

大日本雄辯會講談社

七三

世界名作童話 大日本雄辯會講談社發行

七三

稚の實小僧 瀧澤青花

金蘭社

七三

第一 イソツブ物語 松村武雄

七三

兒童一茶集 菊池知男

文録社

七三

世界名作童話 大日本雄辯會講談社發行

七三

支那童話集 渡邊哲夫

學藝通信社

七三

第一 ニルスの冒険 千葉省三

七三

支那の少年 上田廣

大白書房

七三

世界名作物語 児童春秋社發行

七三

支那の少年は語る 渡邊泰亮

大日本雄辯會講談社

七三

第一 黒矢物語

七三

銃愛國少年隊 的田整

金の星社

七三

第二 アンダーアセン機作物語

七三

庄造の幸福 片山昌造

鶴書房

七三

第三 十五少年

七三

少年あゝ無情 豊島次郎

金蘭社

七三

小説ソロモン島探険 南洋一郎

七三

新選童話一年生 上澤謙二

児童春秋社

七三

村童日記 後藤楢根

七三

新選童話六年生 廣谷蘆村

児童春秋社

七三

ダイアナの瞳 高垣伸

七三

新日本児童文學選集 文昭社發行

昭一五 二册

七三

ひらがが 大將の馬 山本和夫

七三

第一 月の明るい野原

望月芳郎

七三

太陽と花園 秋田雨雀

七三

第三 よい匂ひの町

塚原健二郎

七三

童たけくらべ 村松定孝

七三

冒険新日本島 南洋一郎

同盟出版社

七三

ひらががたすけあひ 北川千代

七三

新日本童話 小川未明

竹村書店

七三

たれん部隊 安田利一

七三

鈴木三重吉童話全集 鈴木三重吉著

小宮豊隆等編 富山房

七三

少年少女力を合はせて 上澤謙二

七三

第八門 少國民圖書

第四輯 高山彦九郎、平田篤胤、頼山陽

科學する研ちゃん 宇美研一著 大石孝一編 鶴書房
 昭一六 二一五頁 四六 一、一五〇

科學する子供たち アンリ・フアール著 松平道夫譯
 フタバ書院 昭一六 二七一頁 四六 一、一三〇

同 再版 淡海堂發行
 昭一七 三〇四頁 四六 一、一〇〇

科學の偉人物語 北方開拓の勇者間宮林蔵
 中川 靜村

子供に家庭の科學 チャールス・ラッシュ、アミイ・ウインスロウ著 丸山進譯
 昭和一六 三六三頁 四六 一、一五〇

子供にきかせた科學のお話 辻井日出子 國民圖書協會出版部
 昭一六 四八六頁 四六 一、一七〇

少國民理科の研究叢書 研究社發行
 昭一六 二册 四六 三、〇〇〇

第一 お庭の動物研究 植村利夫
 高島 春雄

少年科學讀本 A、B輯 水谷博編
 平原社 昭一六 二册 菊二、二〇〇

僕らの科學文庫 誠文堂新光社發行
 昭一五 一六一一七五册 四六 一、〇〇〇

第四 僕らの理科實驗 藤本源吾
 第五 化石の世界 早坂一郎
 第六 算術と數學の歴史 吉岡修一郎
 第七 ひかりの話 山崎好雄
 第八 僕らの飛行機 佐藤順一 博文館 昭一六 二八三頁 菊二、二〇〇

少國民僕等の氣象觀測所 佐藤順一 博文館 昭一六 二八三頁 菊二、二〇〇

七二

水のお話 三版 安藤運 明治書院 昭一六 二七七頁 四六 一、一五〇

少國民文庫 東京日日新聞社發行
 昭一六 三七八頁 四六 一、二〇〇

第一 少年科 學小説 火星兵團 後篇 海野 十三

少年少女愛國文庫 野瀬寛顯 厚生閣
 昭一五 二〇八頁 四六 一、〇〇〇

第三卷 戰爭の話 新潮社發行
 昭一七 二二三頁 四六 一、一三〇

少年文化叢書 新潮社發行
 第一 空かける騎士 澤西健譯編

新日本兒童文庫 アルス發行
 昭一五 六册 四六 六、〇〇〇

第一 世界日本 大類 伸

第五 原始人から文明人へ 西村 眞次

第六 日頃の科學 竹内 時男

第八 美談 軍旗の下に 長谷川 宇一

第二 向かふの山 宇野 浩二

第七 寶島 ステイヴンソン著 平田 秀木譯

ともだち文庫 中央公論社發行
 昭一六 三册 菊一、一五〇

第一 動物園日記 福田 三郎

第二 ライオンのめがね エレン・ヴェルグイン著 永井直二譯

學友年鑑 昭和一五年度 野ばら社編
 同社 昭一五 五一頁 四六 一、〇〇〇

少國民年鑑 昭和一五年度 東京教育會編
 東雲堂 昭一四 三九二頁 四六 一、六五〇

一月閱覽人員并貸附圖書冊數

開館日數二十五日

閱覽人員		貸附圖書冊數	
種別	一日平均	種別	一日平均
普通	九八五六	第一門 神書宗教	五一二
特別	八、二四三	第二門 哲學教育	一、九四〇
合計	一八、一八一	第三門 文學語學	三、七四八
館外帶出	八二	第四門 歷史傳記	三、四四九
合計	一八、二六三	第五門 國家法律經濟社會統計	三、七三六
百分比	七二・七二	第六門 醫學理學	三、二九一
比例	一・九	第七門 工學藝術產業	四、二八九
	一四・四	第八門 隨筆叢書	五、二四一
	一四・一	合計	二六、二〇六
	一三・〇	一日平均	一、〇四八・二
	一一・六		
	一一・三		
	一〇・六		
	六三		
	五七		
	一五二		
	三六		
	一、九七六		
	三、九〇〇		
	三、五〇六		
	三、七九九		
	三、三九七		
	四、四〇二		
	五、五〇六		
	二六、九九九		
	七九三		
	三一・七		
一人平均	一・五		

二月閱覽人員并貸附圖書冊數

開館日數二十六日

貸附圖書冊數										閱覽人員																	
第一門	第二門	第三門	第四門	第五門	第六門	第七門	第八門	合計	一日平均	種別	普通	特別	館外帶出	合計													
神書宗教	哲學教育	文學語學	歷史傳記	國家法律經濟統計	醫學理學	工學兵事	事筆叢書			和漢書洋書合計百分比例																	
九二一	二、九八九	五、五九五	四、三六一	六、五〇八	四、二五九	五、四五八	五、四一八	三、五〇九	一、三六五·七	五	二二	二〇〇	一〇七	九五	一六七	一四四	一四〇	三六、五三五	一〇〇〇	二·五	八·三	一五·九	一二·二	二九、四四六	二·九	二九、四四六	
三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一	三、〇一一

昭和十八年八月十三日印刷
昭和十八年八月十五日發行

帝國圖書館

印刷所 內閣印刷局

